

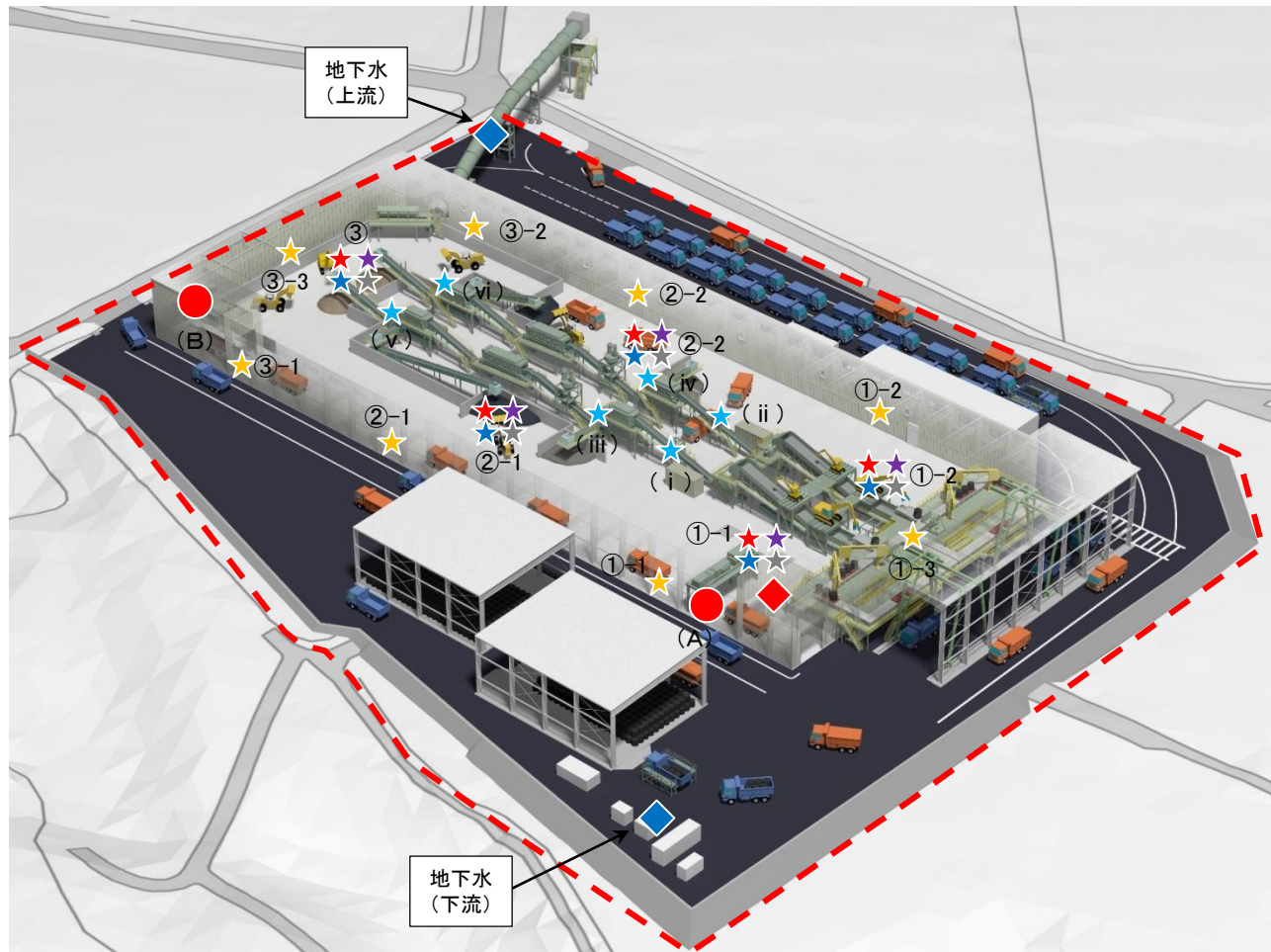


モニタリング等の状況の詳細について

2022年3月
環境省

受入・分別施設のモニタリング結果（月次測定）

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（月次測定）①



★ (P.4参照)

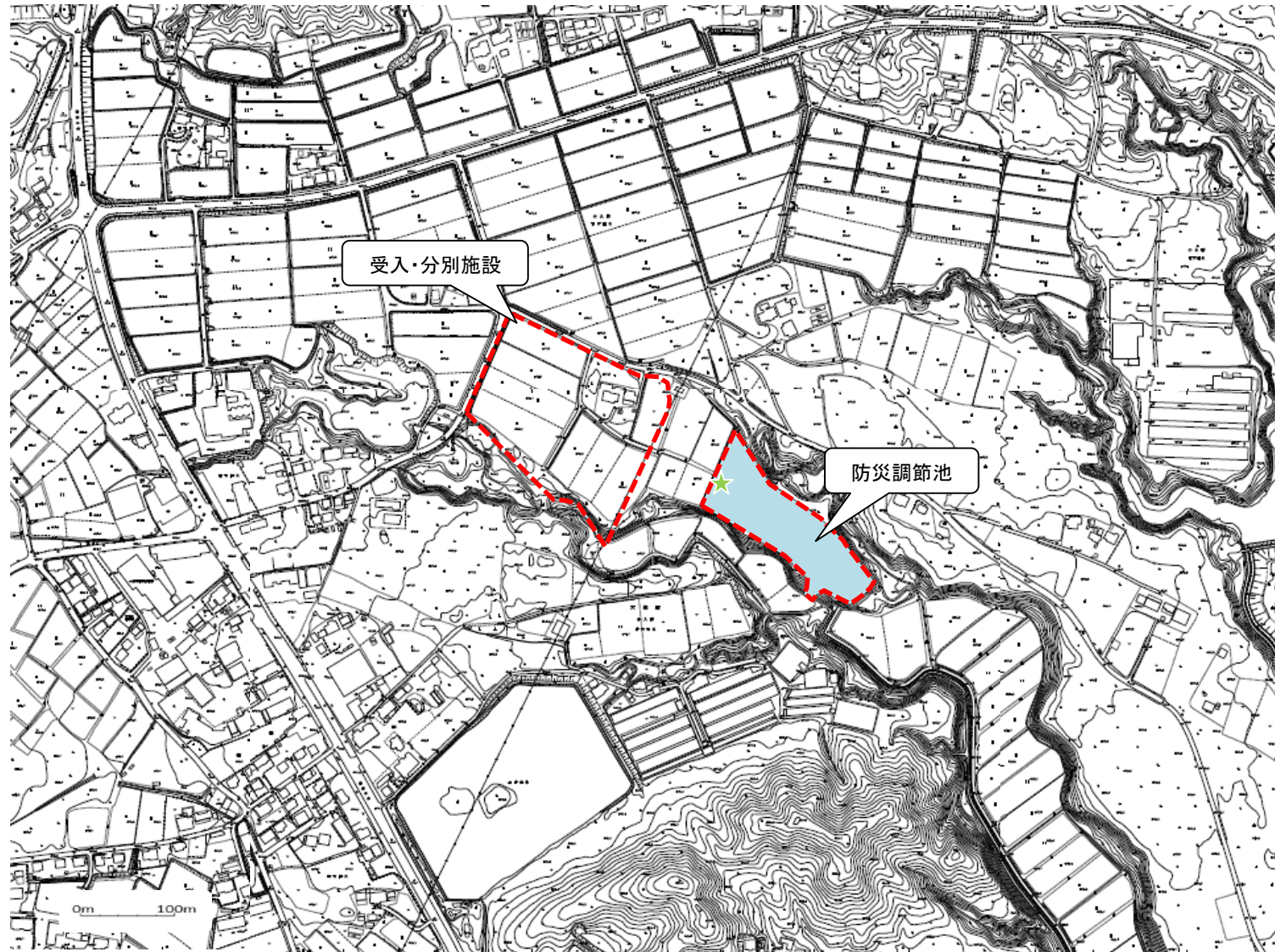
★：施設の位置



【凡例】

- | | | |
|---------------|-------------|---------------|
| ◆：地下水中の放射能濃度等 | ●：排気中の放射能濃度 | ◆：排水中の放射能濃度 |
| ★：防災調節池の放射能濃度 | ★：粉じん濃度 | ★：空間線量率（作業環境） |
| ★：空気中の放射能濃度 | ★：表面汚染密度（床） | ★：表面汚染密度（壁） |
| ★：表面汚染密度（設備） | --- | --- |
| | --- | --- |
- ：敷地境界線

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【凡例】

★：防災調節池観測地点

---：敷地境界線

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2018/7/10	(稼働前)	23	17
	2021/9/6 ～2022/1/10	(稼働後) ※	50	90
下流	2018/7/10	(稼働前)	27	5.9
	2021/9/6 ～2022/1/10	(稼働後) ※	44	28

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/6 ～2022/1/10	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/6 ～2022/1/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2021/9/14～2022/1/19	
		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2021/12/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2022/1/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/6 ～2022/1/10 粉じん濃度※ (mg/m ³)
①-1	1.0
①-2	0.7
②-1	1.1
②-2	4.0
③	1.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/7 ～2022/1/11 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
①-1	0.11	0.13
①-2	0.08	0.12
②-1	0.12	0.15
②-2	0.09	0.11
③	0.13	0.15

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/7～2022/1/11	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①-1	ND	ND
①-2	ND	ND
②-1	ND	ND
②-2	ND	ND
③	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

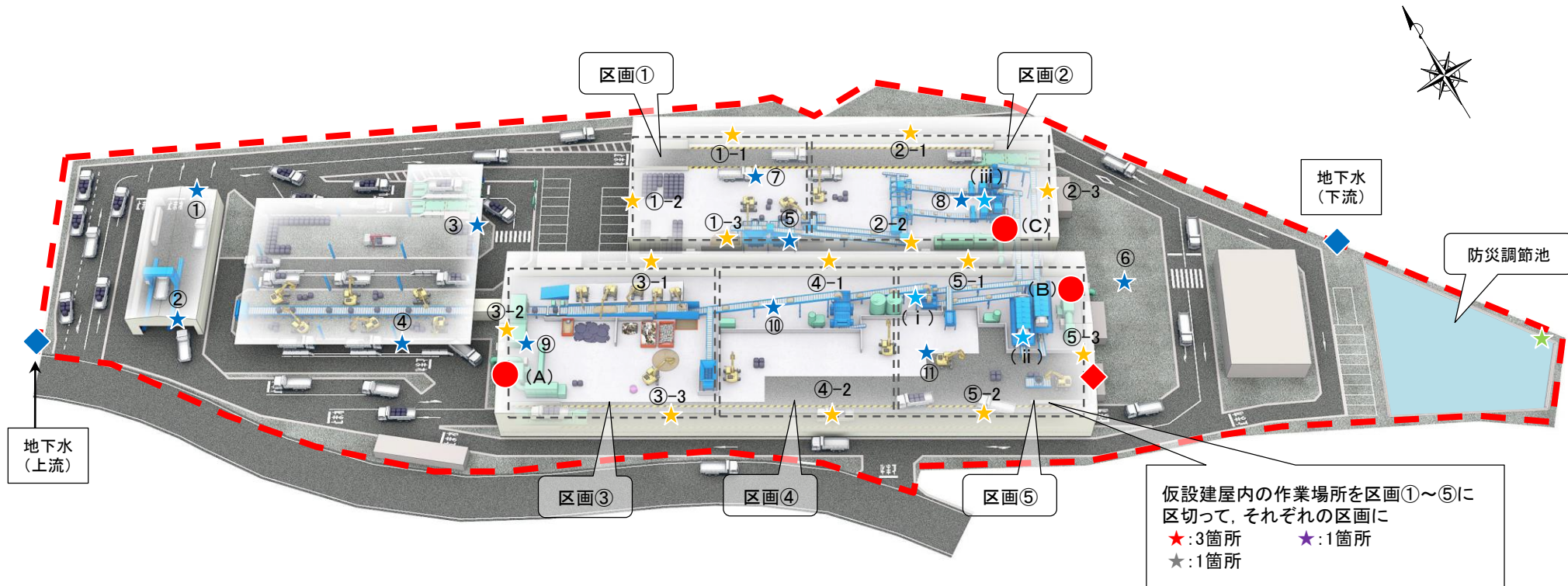
測定地点		2021/9/8 ～2022/1/20 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①-1	ND
	①-2	ND
	②-1	ND
	②-2	ND
壁	③	ND
	①-1	ND
	①-2	ND
	①-3	ND
	②-1	ND
	②-2	ND
	③-1	ND
設備	③-2	ND
	③-3	ND
	(i) 一次分別設備 (A)	ND
	(ii) 一次分別設備 (B)	ND
	(iii) 改質材添加装置 (A)	ND
	(iv) 改質材添加装置 (B)	ND
	(v) 二次分別設備 (A)	ND
	(vi) 二次分別設備 (B)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.40Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第1期）のモニタリング測定地点（月次測定）



★:施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水中の放射能濃度等
- ★: 施設の位置
- ☆: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- : 排気中の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- : 敷地境界線
- ◆: 排水中の放射能濃度
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(壁)

受入・分別施設（大熊②工区、第1期）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2017/7/7	(稼働前)	12	5.1
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	18	21
下流	2017/7/7	(稼働前)	11	7.2
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	16	12

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2017/7/7	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2017/7/7	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2021/9/3～2022/1/12	
		Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.6 Bq/m³N、セシウム137：0.6 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2021/9/29 ～2021/12/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/1/25	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/3 ～2022/1/12 粉じん濃度※ (mg/m³)
①-1	0.9
①-2	1.1
①-3	1.2
②-1	1.0
②-2	1.2
②-3	1.6
③-1	1.7
③-2	1.8
③-3	2.9
④-1	2.9
④-2	2.7
④-3	3.0
⑤-1	2.2
⑤-2	1.9
⑤-3	2.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/14 ～2022/1/17 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
①	0.15	0.18
②	0.14	0.21
③	0.19	0.52
④	0.20	0.36
⑤	0.19	0.23
⑥	0.14	0.19
⑦	0.30	0.41
⑧	0.12	0.18
⑨	0.13	0.18
⑩	0.24	0.51
⑪	0.22	0.35

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/14～2022/1/17	
	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
①	ND	ND
②	ND	ND
③	ND	ND
④	ND	ND
⑤	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0×10^{-7} Bq/cm³、セシウム137： 1.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／ 2×10^{-3} + セシウム137の濃度／ $3 \times 10^{-3} \leq 1$

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

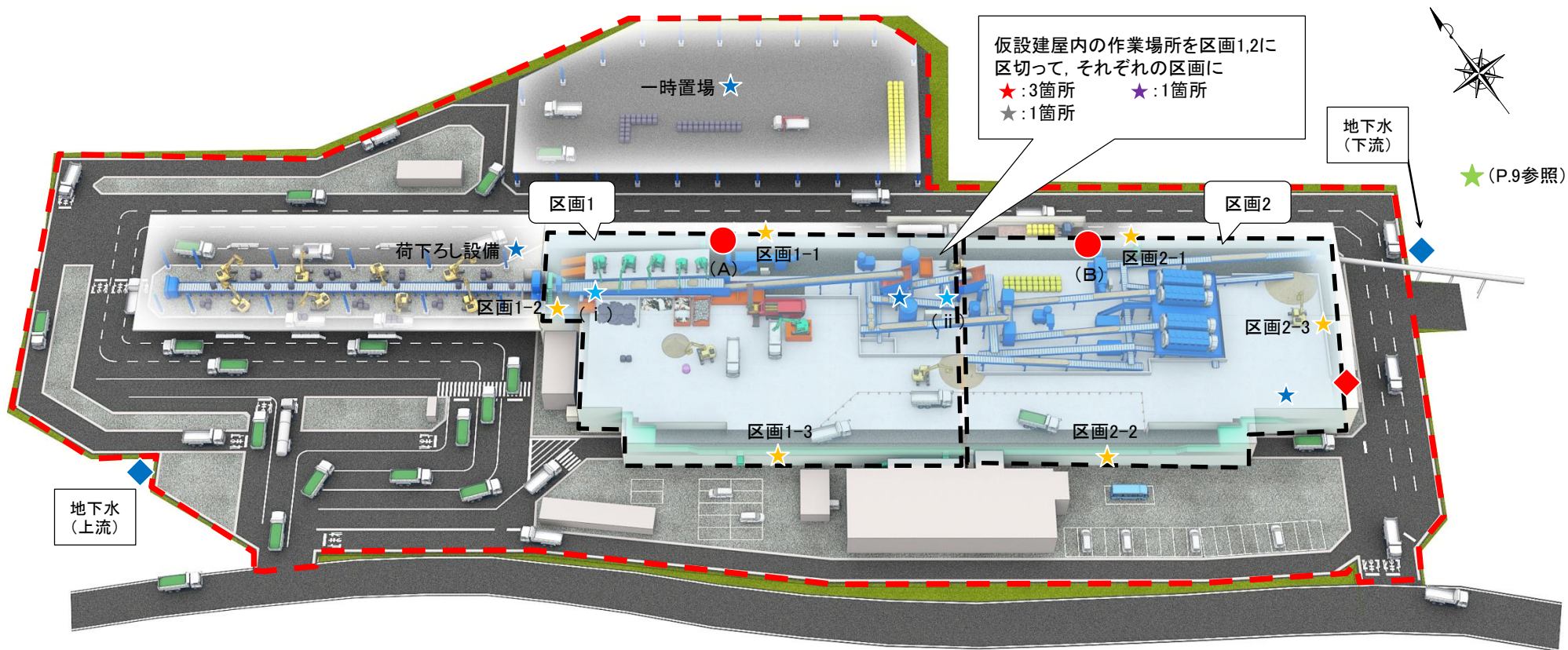
測定地点		2021/9/14 ～2022/1/17 表面汚染密度 (Bq/cm²)
床	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
	⑤	ND
壁	①-1	ND
	①-2	ND
	①-3	ND
	②-1	ND
	②-2	ND
	②-3	ND
	③-1	ND
	③-2	ND
	③-3	ND
	④-1	ND
	④-2	ND
	⑤-1	ND
	⑤-2	ND
設備	(i) 改質設備	ND
	(ii) 二次分別設備	ND
	(iii) 濃度測定設備	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）のモニタリング測定地点（月次測定）①



★:施設の位置

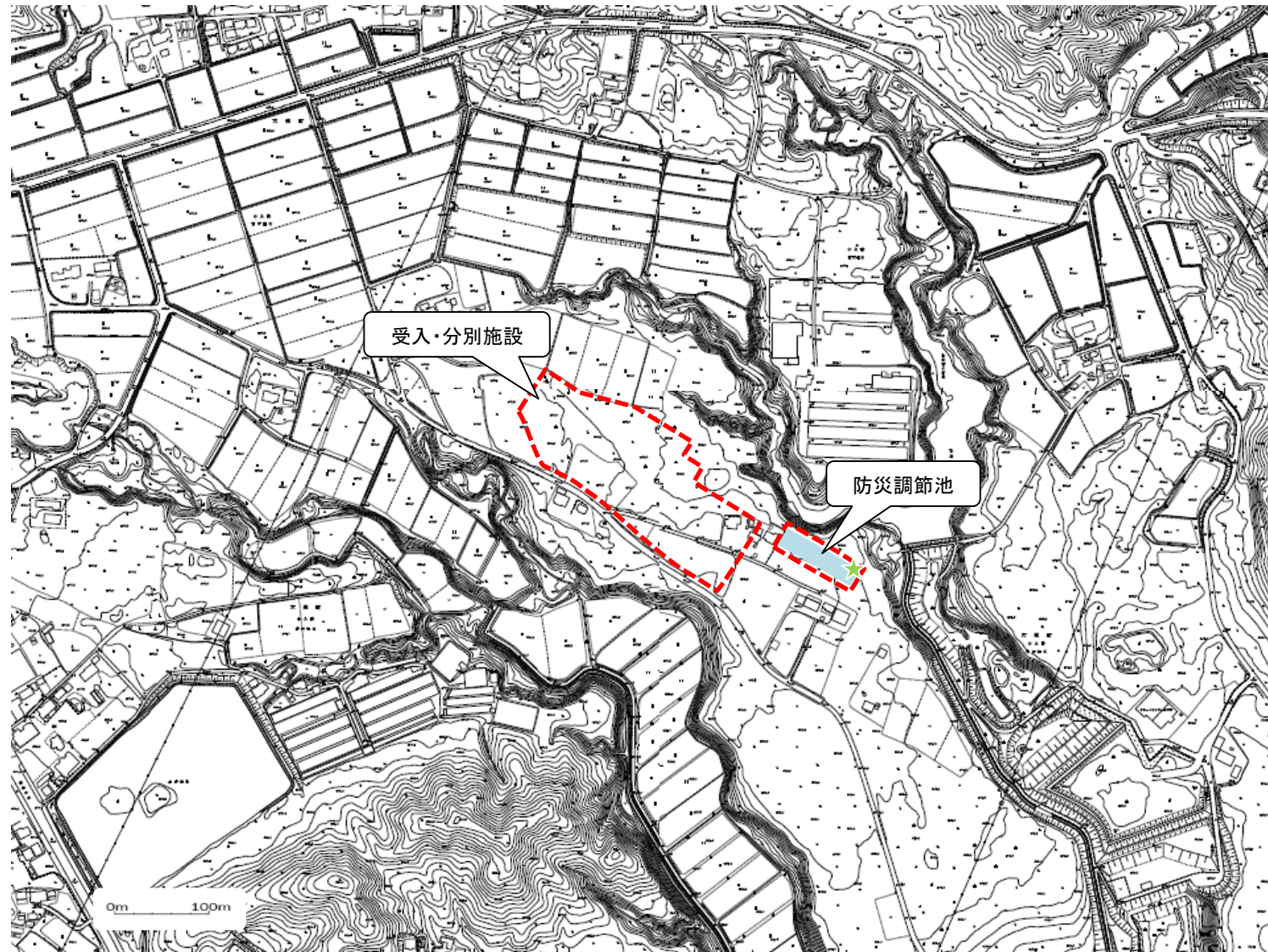
【凡例】

- ◆: 地下水中の放射能濃度等
- ★: 防災調節池の放射能濃度
- ☆: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)

- : 排気中の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- : 敷地境界線

- ◆: 排水中の放射能濃度
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(壁)

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【凡例】

★：防災調節池観測地点

---：敷地境界線

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2018/6/13	(稼働前)	11	9.0
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	13	15
下流	2018/6/13	(稼働前)	7.9	6.2
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	5.0	5.2

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2018/6/13	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/6/13	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2021/9/2～2022/1/6	
		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2021/9/6 ～2022/1/18	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/1/25	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/3 ～2022/1/12 粉じん濃度※ (mg/m ³)
区画1-1	1.9
区画1-2	1.6
区画1-3	3.4
区画2-1	2.4
区画2-2	2.9
区画2-3	2.7

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/14 ～2022/1/17 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
区画1	0.07	0.09
区画2	0.10	0.14
荷下ろし設備	0.12	0.16
一時置場	0.21	0.24

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/14～2022/1/17	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	ND	ND
区画2	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

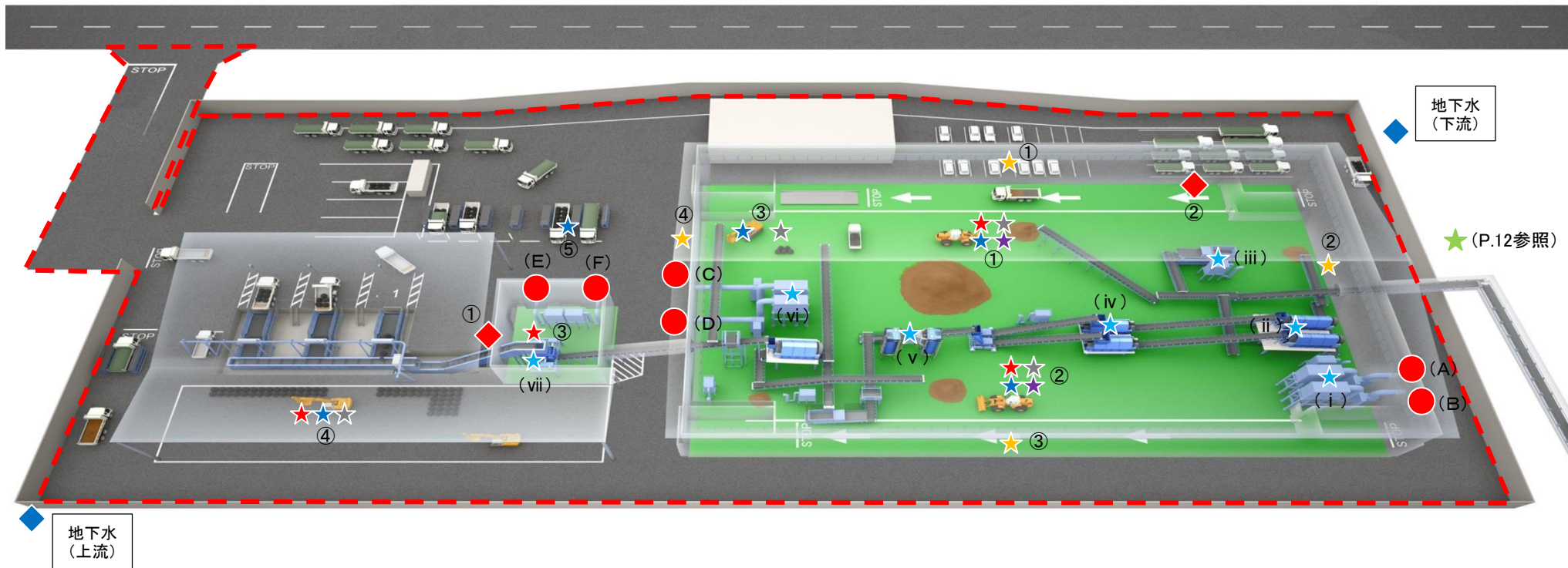
測定地点		2021/9/14 ～2022/1/17 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	区画1	ND
	区画2	ND
壁	区画1-1	ND
	区画1-2	ND
	区画1-3	ND
	区画2-1	ND
	区画2-2	ND
	区画2-3	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	ND
	(ii) 改質機操作盤	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）のモニタリング測定地点（月次測定）①



★：施設の位置

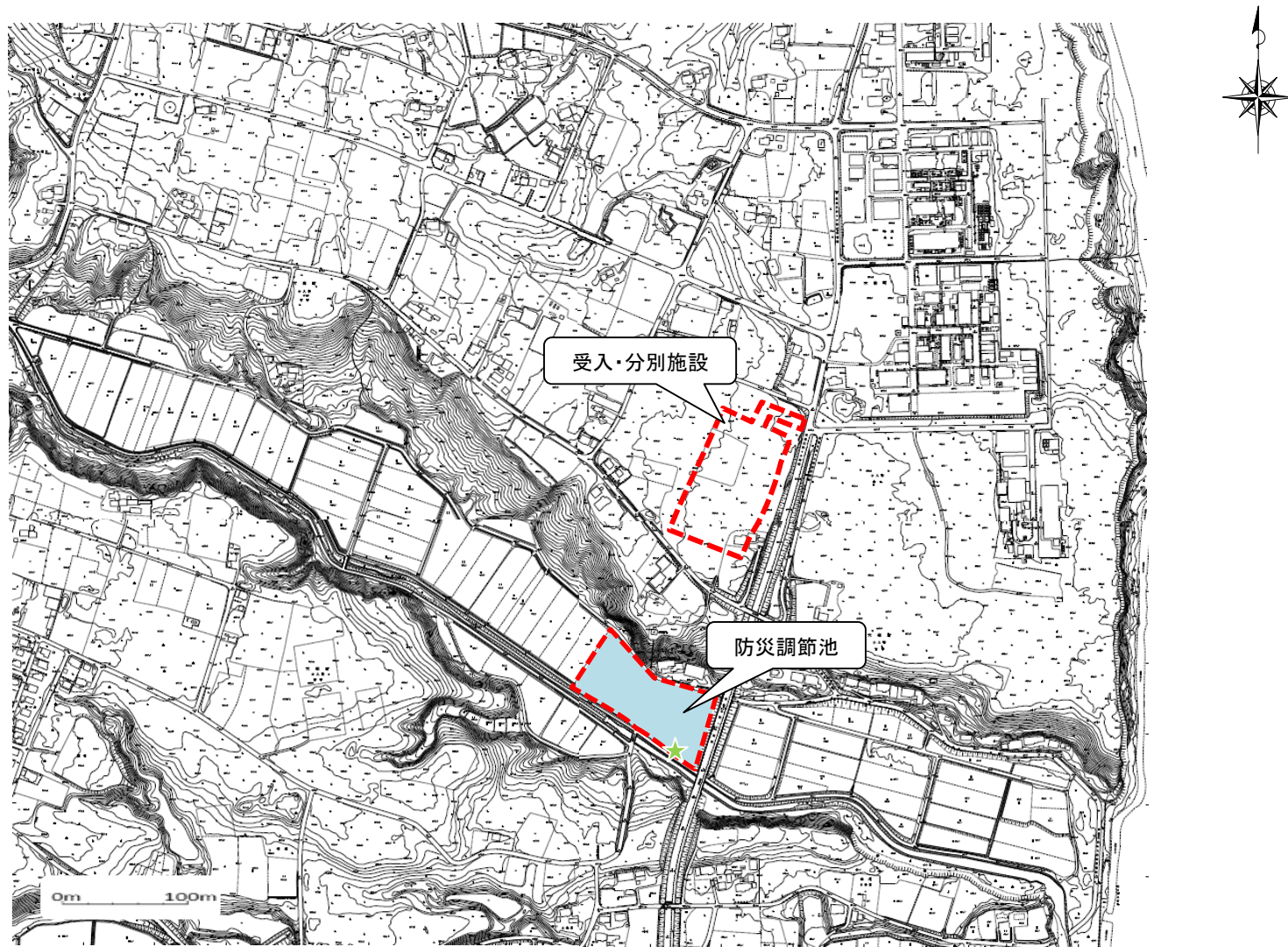
【 凡例 】

- ◆：地下水中の放射能濃度等
- ★：防災調節池の放射能濃度
- ☆：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（設備）

- ：排気中の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：表面汚染密度（床）
- ：敷地境界線

- ◆：排水中の放射能濃度
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：表面汚染密度（壁）

受入・分別施設（大熊③工区）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【凡例】

★：防災調節池観測地点

---：敷地境界線

受入・分別施設（大熊③工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	17	7.5
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	22	14
下流	2018/7/6	(稼働前)	17	22
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	20	33

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2021/9/15～2022/1/17	
		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/1/25 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/3 ～2022/1/7 粉じん濃度※ (mg/m ³)
①	0.9
②	1.4
③	0.8
④	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/3 ～2022/1/7 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
①	0.18	0.23
②	0.19	0.21
③	0.16	0.18
④	0.21	0.25
⑤	0.20	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/3～2022/1/7	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	ND	ND
②	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

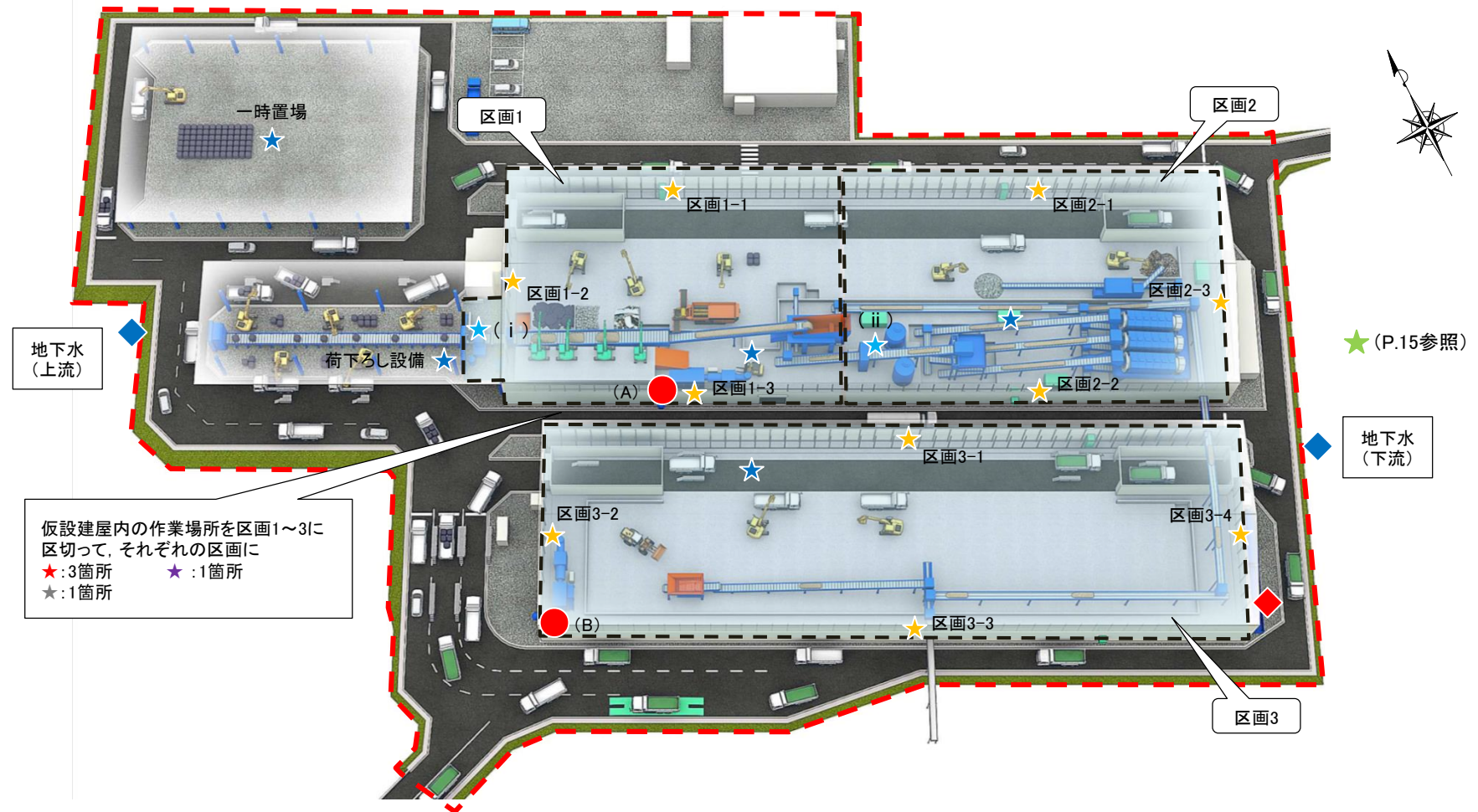
測定地点		2021/9/3 ～2022/1/7 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	(i) 集じん機②	ND
	(ii) 分別機	ND
	(iii) 集じん機①	ND
	(iv) ベルトコンベア	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	ND
	(vi) 集じん機③	ND
	(vii) 破袋機	ND

表面汚染密度検出下限値：0.73Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊④工区）のモニタリング測定地点（月次測定）①



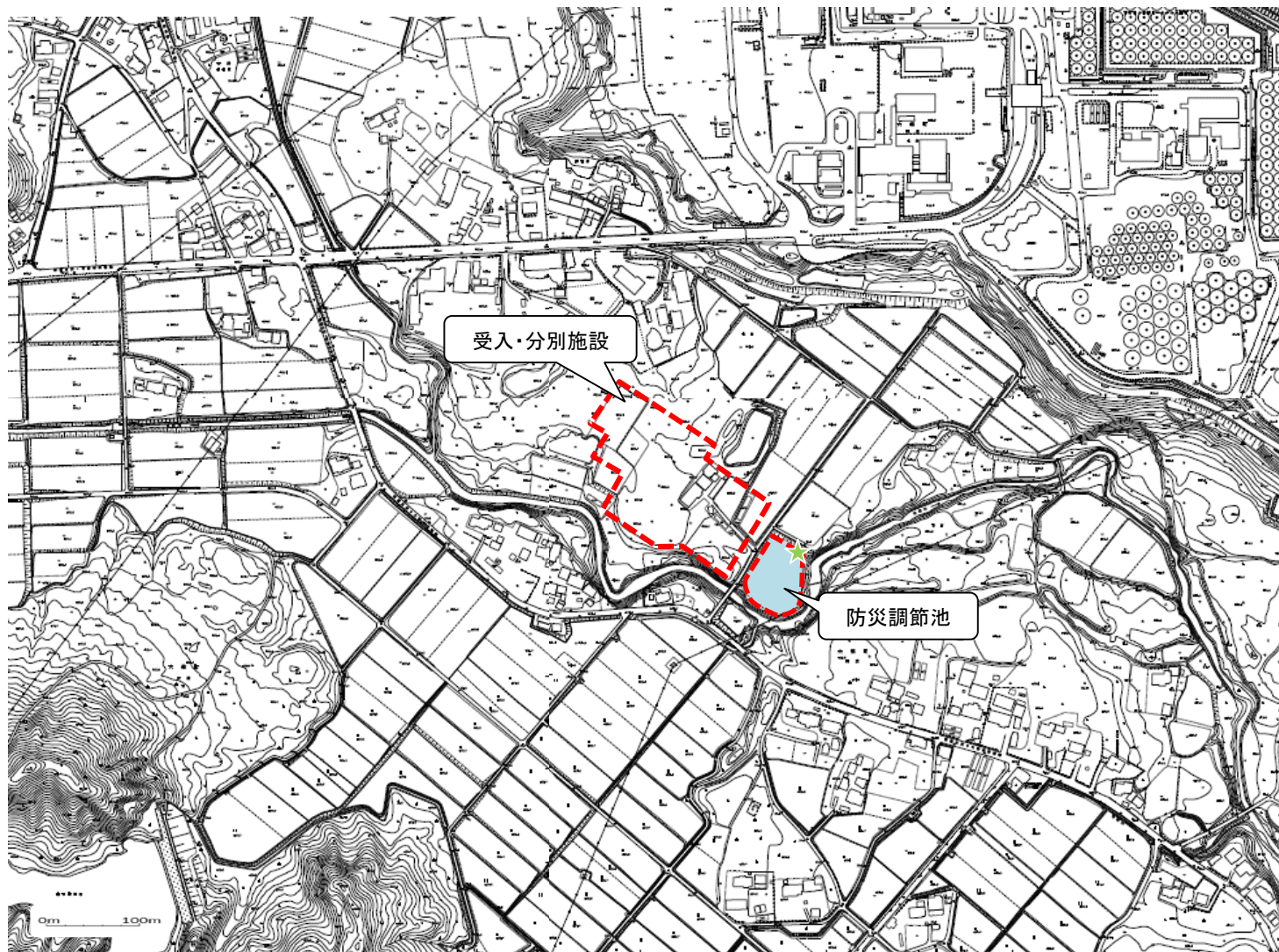
★:施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水中の放射能濃度等
- ★: 防災調節池の放射能濃度
- ☆: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- : 排気中の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- : 敷地境界線
- ◆: 排水中の放射能濃度
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(壁)

受入・分別施設（大熊④工区）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【凡例】

★：防災調節池観測地点

---：敷地境界線

受入・分別施設（大熊④工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/7/24	(稼働前)	12	8.1
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	26	6.9
下流	2019/7/24	(稼働前)	14	5.0
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	15	9.3

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/7/24	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/7/24	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2021/9/1～2022/1/7	
		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m³N、セシウム137：0.1 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2021/9/7 ～2022/1/13	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/1/25	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/1 ～2022/1/7 粉じん濃度※ (mg/m ³)
区画1-1	ND
区画1-2	0.6
区画1-3	0.6
区画2-1	0.6
区画2-2	0.5
区画2-3	0.7
区画3-1	0.4
区画3-2	0.5
区画3-3	0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/14 ～2022/1/17 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
区画1	0.20	0.25
区画2	0.18	0.21
区画3	0.22	0.33
荷下ろし設備	0.26	0.38
一時置場	0.41	0.75

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/14～2022/1/17	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	ND	ND
区画2	ND	ND
区画3	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

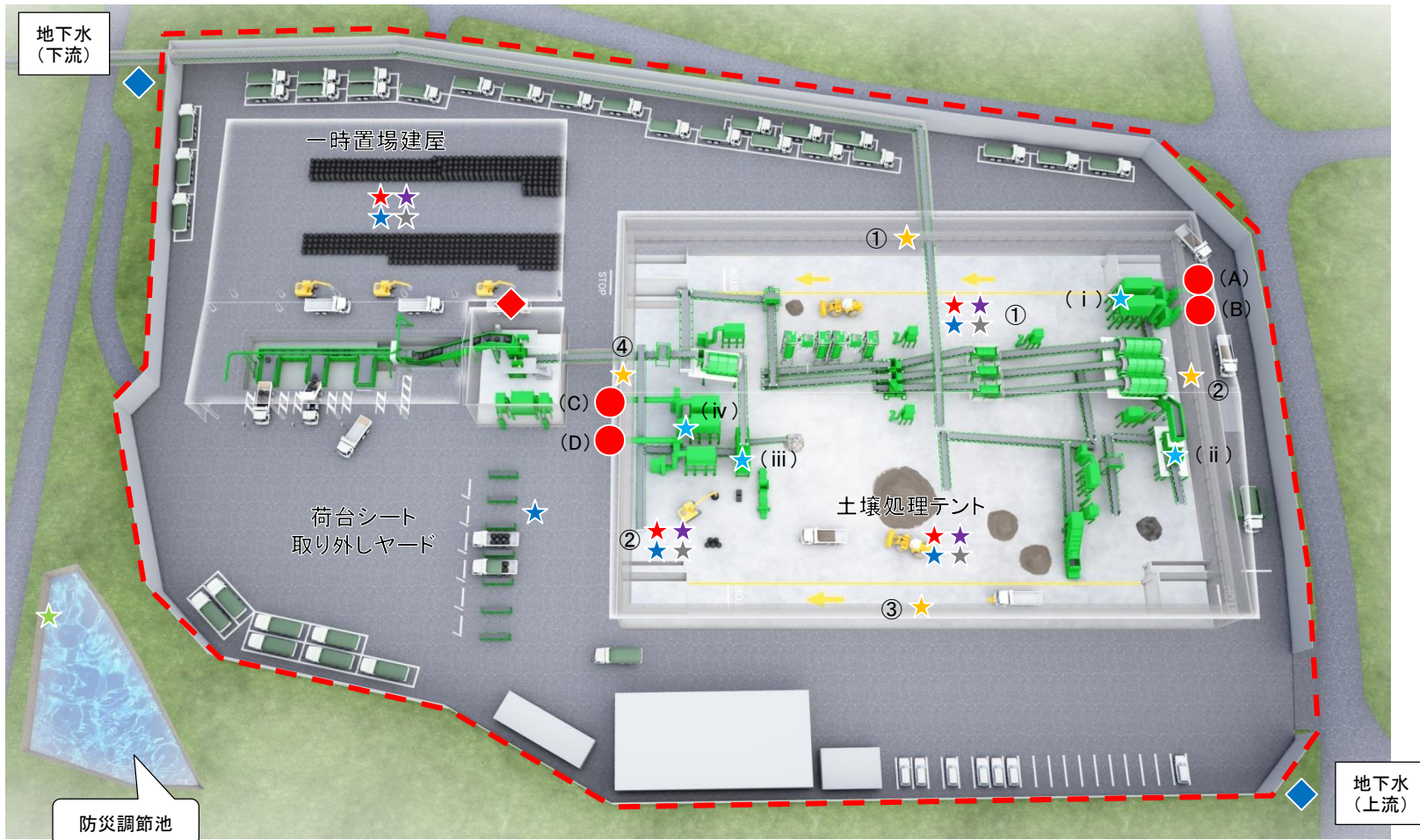
測定地点		2021/9/14 ～2022/1/17 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	区画1	ND
	区画2	ND
	区画3	ND
壁	区画1-1	ND
	区画1-2	ND
	区画1-3	ND
	区画2-1	ND
	区画2-2	ND
	区画2-3	ND
	区画3-1	ND
	区画3-2	ND
設備	区画3-3	ND
	区画3-4	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	ND
	(ii) 改質機操作盤	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定地点（月次測定）



★：施設の位置



【凡例】

- ◆：地下水中の放射能濃度等
- ★：防災調節池の放射能濃度
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（設備）

- ：排気中の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：表面汚染密度（床）
- ：敷地境界線

- ◆：排水中の放射能濃度
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：表面汚染密度（壁）

受入・分別施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20
	2021/9/9 ～2022/1/17	(稼働後) ※	16	11
下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10
	2021/9/9 ～2022/1/17	(稼働後) ※	25	12

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2021/9/9～2022/1/17	
		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/1/24	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/9 ～2022/1/17 粉じん濃度※ (mg/m ³)
①	1.8
②	2.0
土壌処理テント	1.1
一時置場建屋	1.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/9 ～2022/1/17 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
①	0.21	0.25
②	0.34	0.36
土壌処理テント	0.36	0.41
一時置場建屋	0.28	0.30
荷台シート取り外しヤード	0.52	0.54

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/9～2022/1/17	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	ND	ND
②	ND	ND
土壌処理テント	ND	ND
一時置場建屋	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

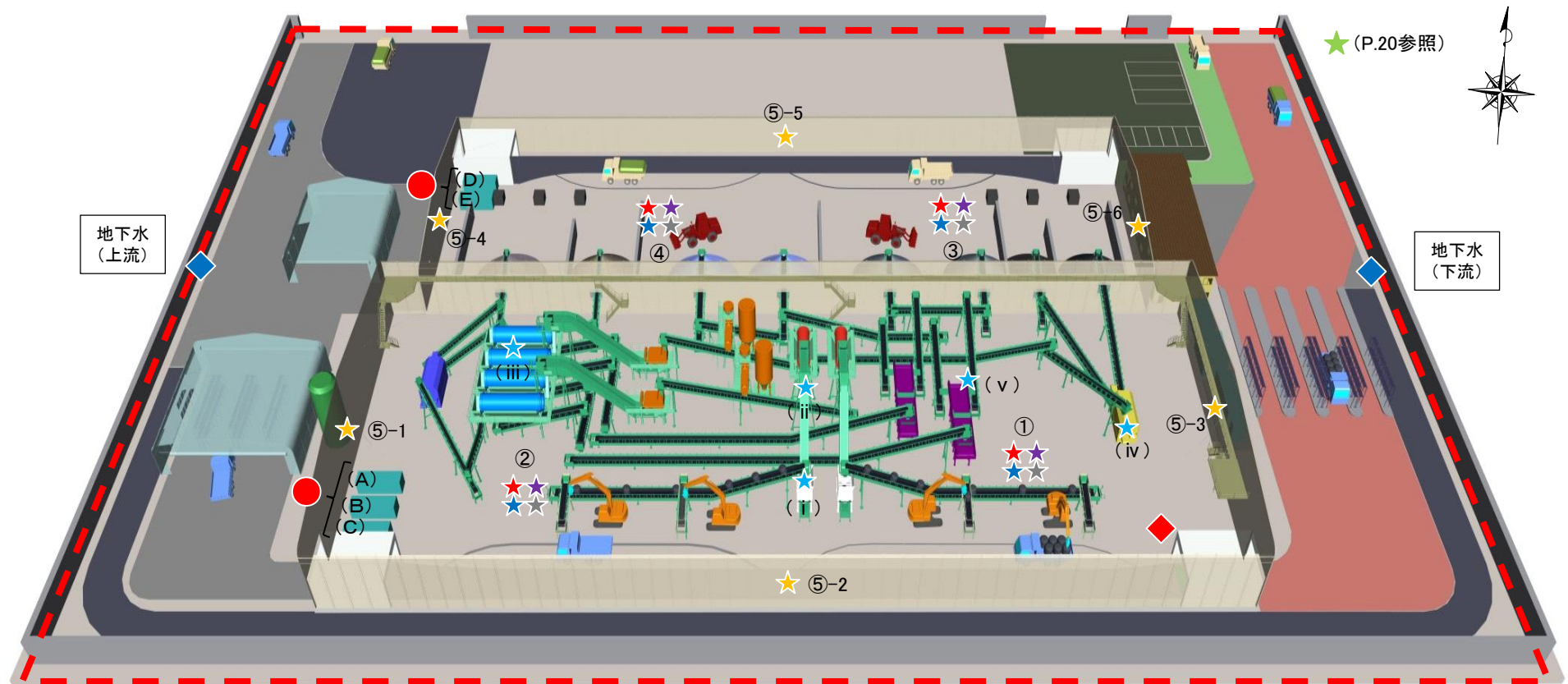
測定地点		2021/9/9 ～2022/1/17 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	ND
	(ii) ベルトセパレータ	ND
	(iii) バリセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（双葉①工区、第1期）のモニタリング測定地点（月次測定）①



★：施設の位置



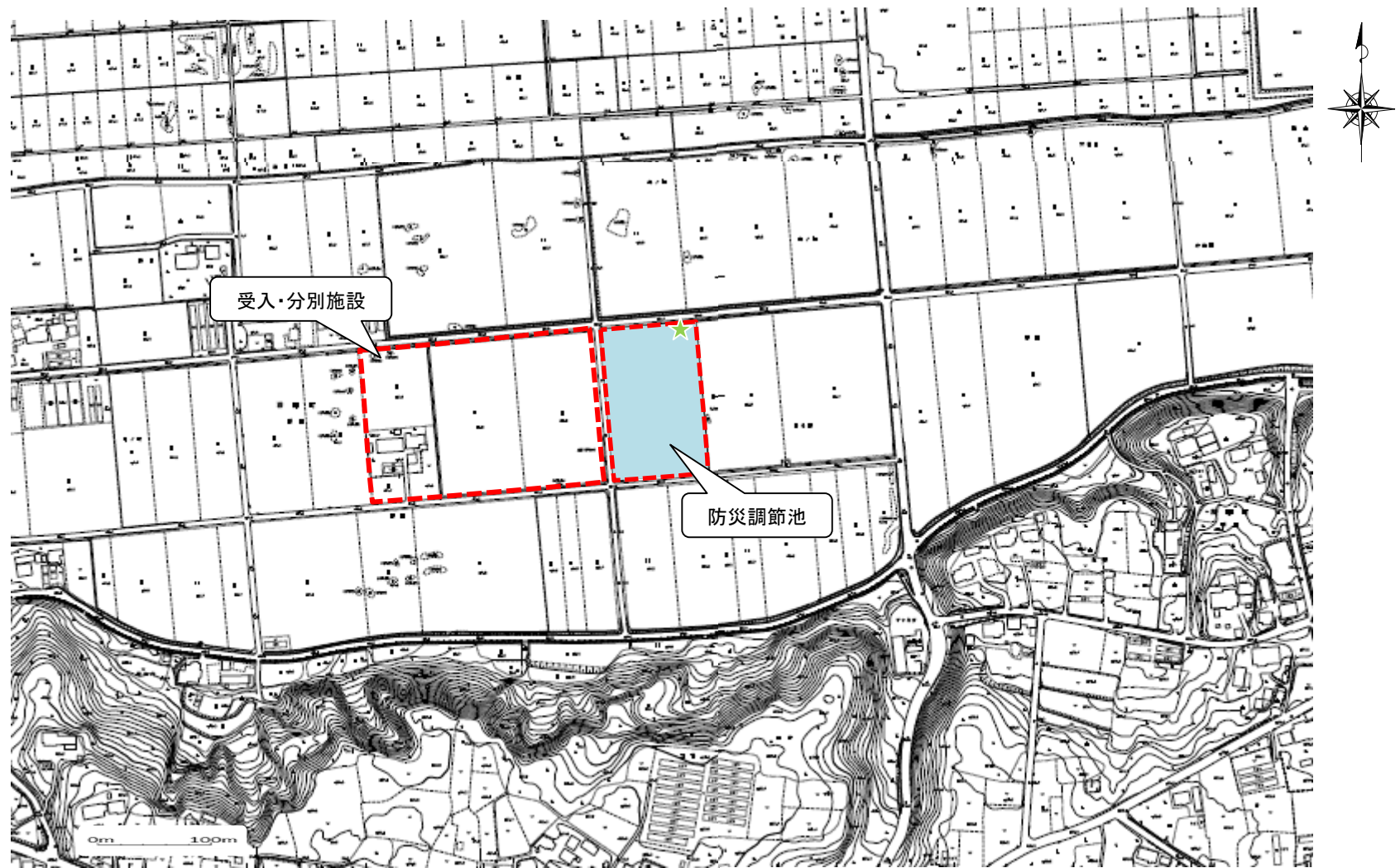
【凡例】

- ◆：地下水中の放射能濃度等
- ★：防災調節池の放射能濃度
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（設備）

- ：排気中の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：表面汚染密度（床）
- ：敷地境界線

- ◆：排水中の放射能濃度
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：表面汚染密度（壁）

受入・分別施設（双葉①工区、第1期）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【凡例】

★：防災調整池観測地点

---：敷地境界線

受入・分別施設（双葉①工区、第1期）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	46	54
	2021/9/1 ～2022/1/12	(稼働後) ※	60	26
下流	2017/6/1	(稼働前)	49	30
	2021/9/1 ～2022/1/12	(稼働後) ※	45	65

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2017/6/1	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1 ～2022/1/12	(稼働後)	ND	ND
下流	2017/6/1	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1 ～2022/1/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2021/9/6～2022/1/12	
		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/1/25	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/9 ～2022/1/12 粉じん濃度※ (mg/m ³)
①受入 東	1.2
②受入 西	2.7
③搬出 東	1.3
④搬出 西	1.6

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/9 ～2022/1/12 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
①受入 東	0.18	0.23
②受入 西	0.17	0.18
③搬出 東	0.17	0.18
④搬出 西	0.22	0.24

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/9～2022/1/12	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①受入 東	ND	ND
②受入 西	ND	ND
③搬出 東	ND	ND
④搬出 西	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

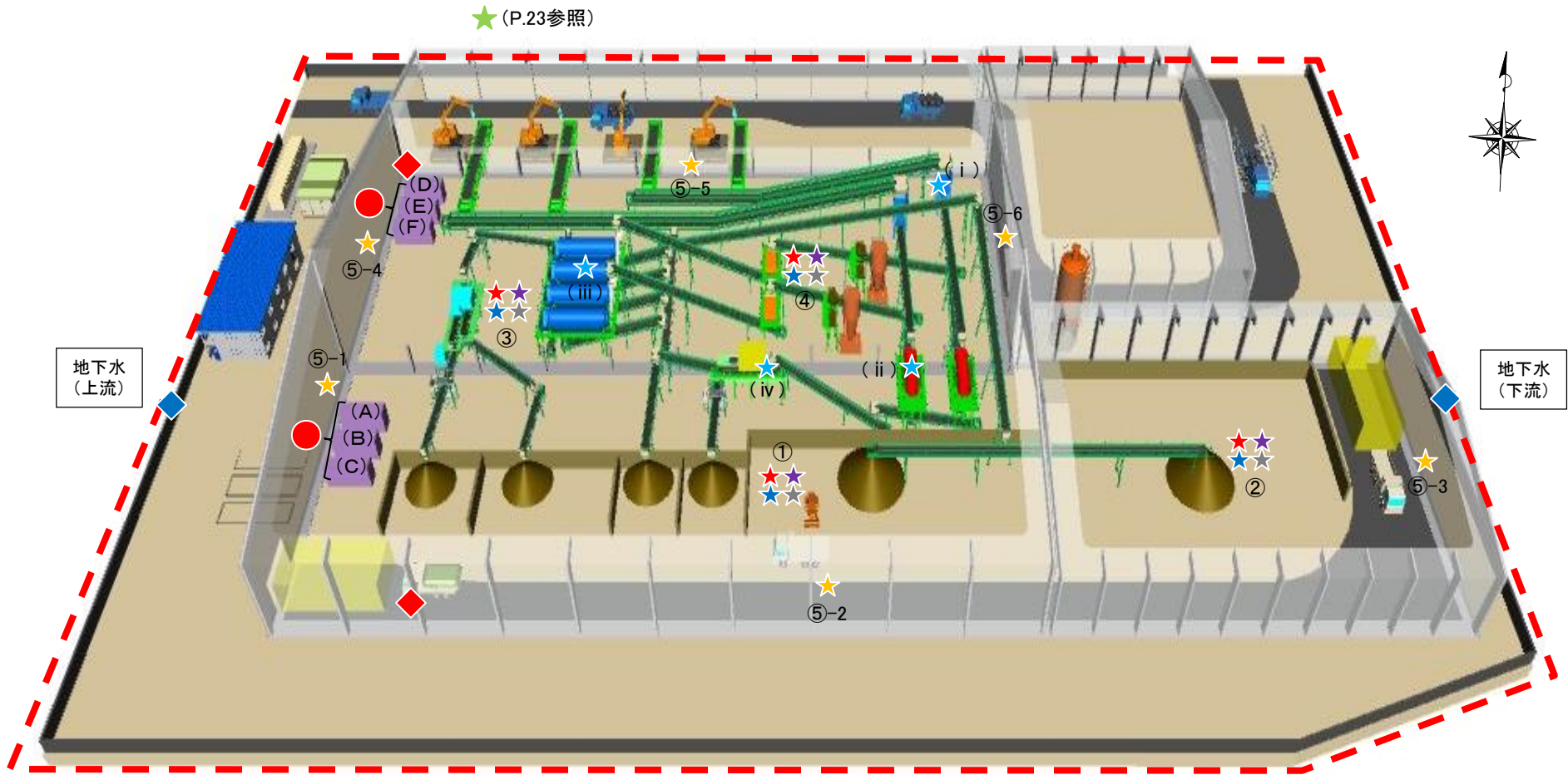
測定地点		2021/9/21 ～2022/1/22 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①受入 東	ND
	②受入 西	ND
	③搬出 東	ND
	④搬出 西	ND
壁	⑤-1	ND
	⑤-2	ND
	⑤-3	ND
	⑤-4	ND
	⑤-5	ND
	⑤-6	ND
設備	(i) 破袋設備	ND
	(ii) 一次分別設備	ND
	(iii) 二次分別設備	ND
	(iv) 可燃物分離設備	ND
	(v) 濃度測定設備	ND

表面汚染密度検出下限値：0.74Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（双葉①工区、第2期）のモニタリング測定地点（月次測定）①



★：施設の位置



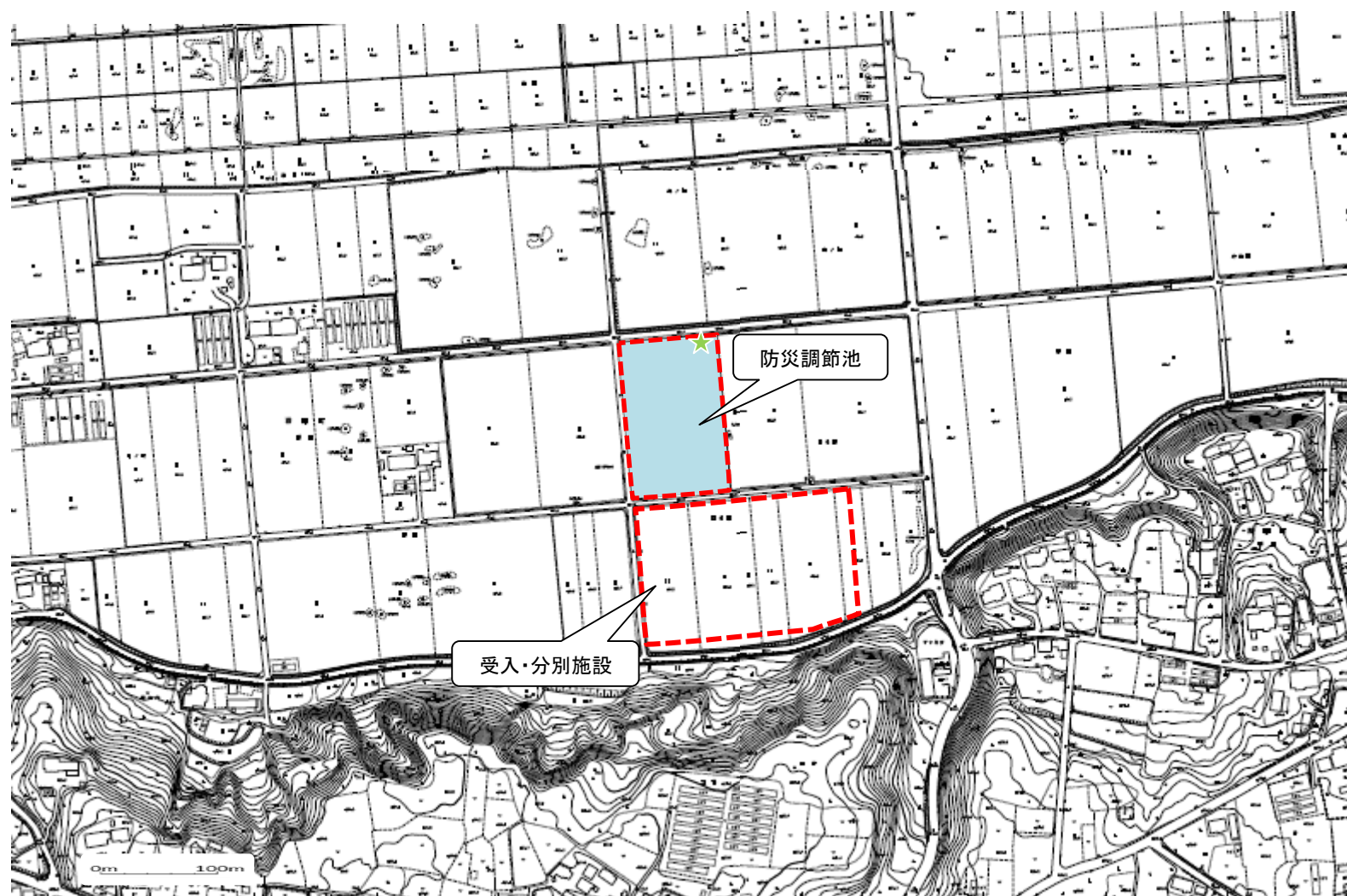
【凡例】

- ◆：地下水中の放射能濃度等
- ★：防災調節池の放射能濃度
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（設備）

- ：排気中の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：表面汚染密度（床）
- ：敷地境界線

- ◆：排水中の放射能濃度
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：表面汚染密度（壁）

受入・分別施設（双葉①工区、第2期）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【凡例】

★：防災調節池観測地点

---：敷地境界線

受入・分別施設（双葉①工区、第2期）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2018/9/3	(稼働前)	34	9.7
	2021/9/1 ～2022/1/12	(稼働後) ※	44	52
下流	2018/9/3	(稼働前)	47	12
	2021/9/1 ～2022/1/12	(稼働後) ※	27	19.0

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1 ～2022/1/12	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1 ～2022/1/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2021/9/13～2022/1/17	
		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/1/25	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/9 ～2022/1/12 粉じん濃度※ (mg/m ³)
①搬出 西	2.0
②搬出 東	2.9
③受入 西	0.7
④受入 東	1.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/9 ～2022/1/12 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
①搬出 西	0.07	0.11
②搬出 東	0.14	0.16
③受入 西	0.06	0.10
④受入 東	0.06	0.07

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/9～2022/1/12	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①搬出 西	ND	ND
②搬出 東	ND	ND
③受入 西	ND	ND
④受入 東	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

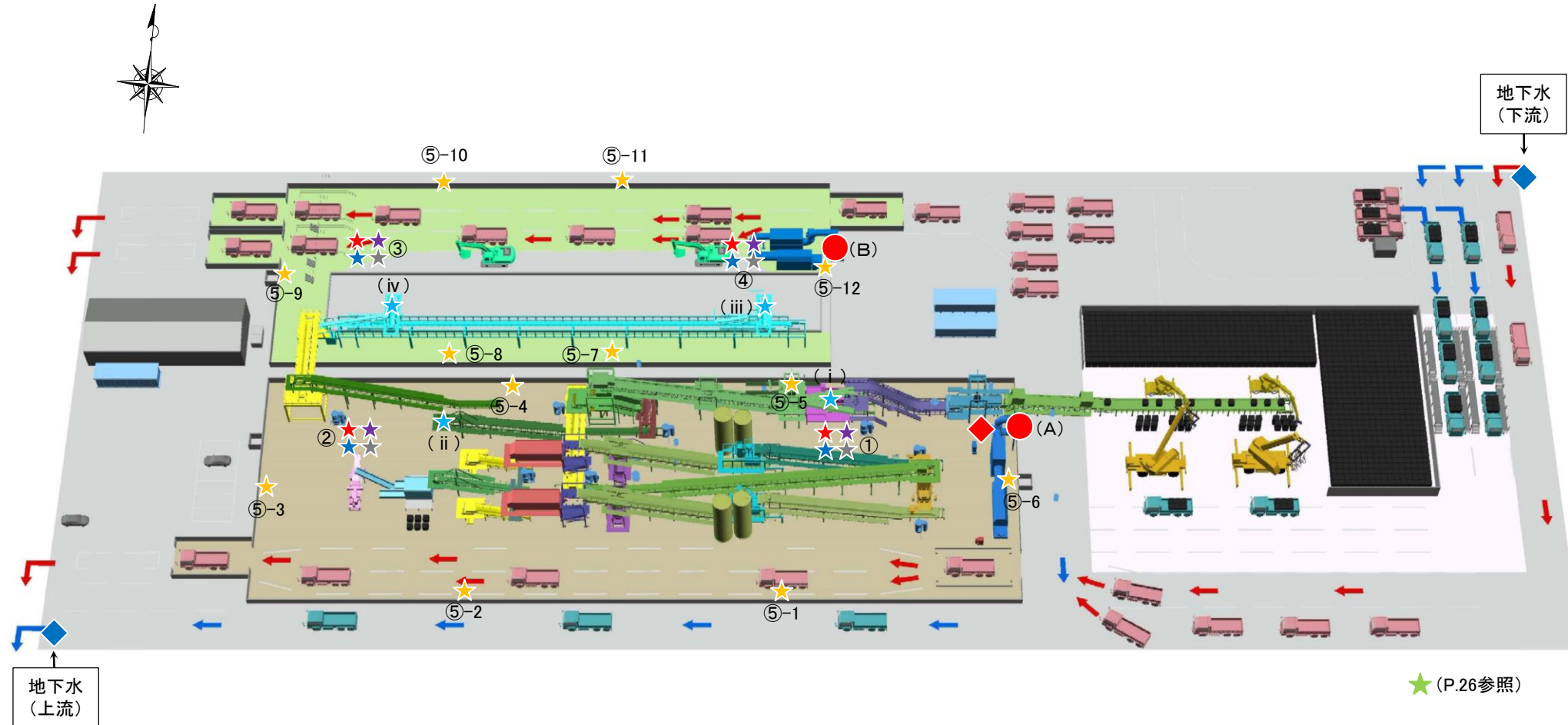
測定地点		2021/9/21 ～2022/1/22 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①搬出 西	ND
	②搬出 東	ND
	③受入 西	ND
	④受入 東	ND
壁	⑤-1	ND
	⑤-2	ND
	⑤-3	ND
	⑤-4	ND
	⑤-5	ND
	⑤-6	ND
設備	(i) 破袋設備	ND
	(ii) 一次分別設備	ND
	(iii) 二次分別設備	ND
	(iv) 可燃物分離設備	ND

表面汚染密度検出下限値：0.69Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（月次測定）①



★：施設の位置



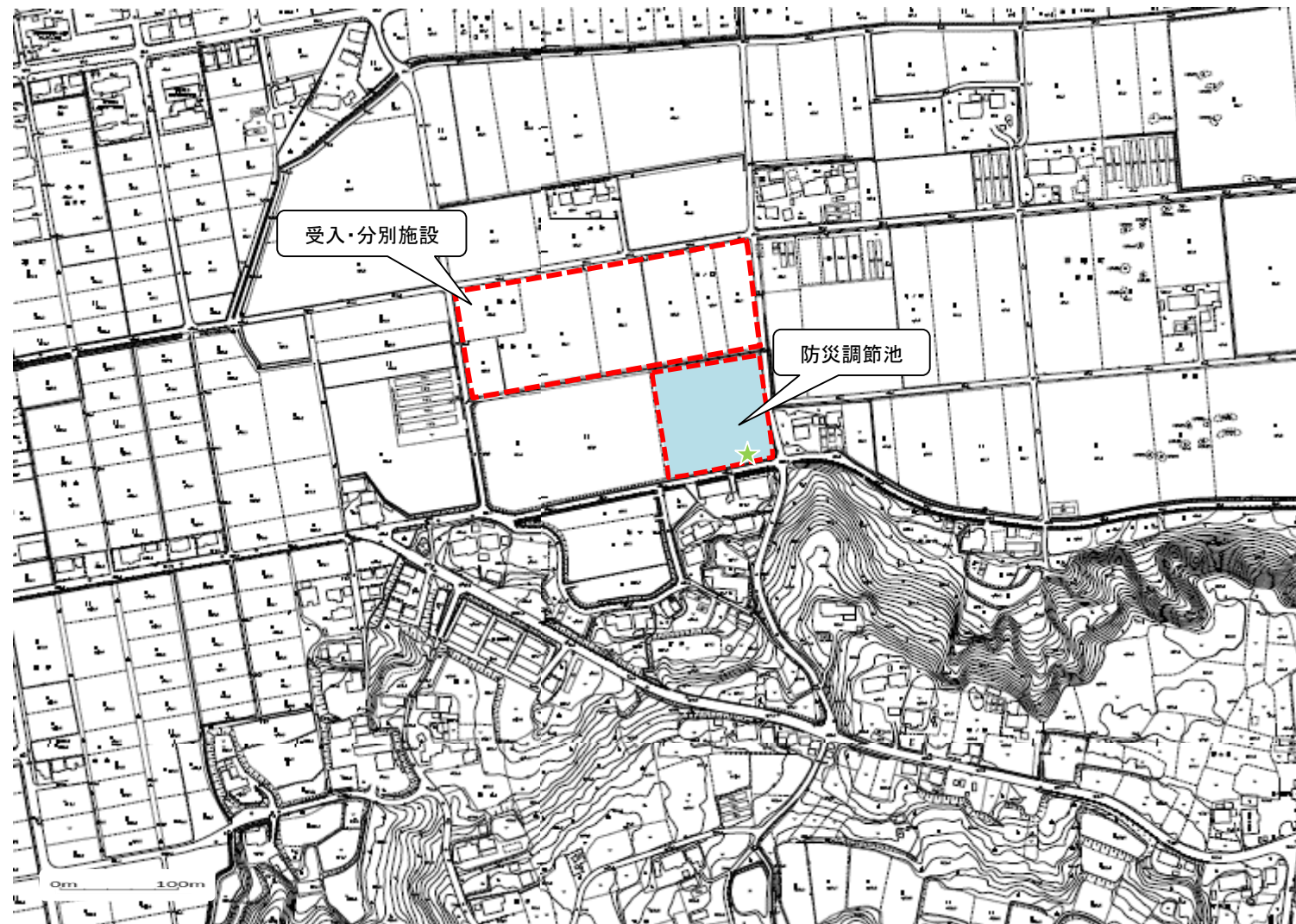
【凡例】

- ◆：地下水中の放射能濃度等
- ★：防災調節池の放射能濃度
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（設備）

- ：排気中の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：表面汚染密度（床）
- ：敷地境界線

- ◆：排水中の放射能濃度
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：表面汚染密度（壁）

受入・分別施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【 凡例 】

★ : 防災調節池観測地点

--- : 敷地境界線

受入・分別施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/1/17	(稼働前)	47	10
	2021/9/7 ～2022/1/13	(稼働後)※	51	19
下流	2019/1/17	(稼働前)	26	12
	2021/9/7 ～2022/1/13	(稼働後)※	43	39

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/1/17	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/7 ～2022/1/13	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/1/17	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/7 ～2022/1/13	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2021/9/7～2022/1/13	
		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/1/24	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/7 ～2022/1/13 粉じん濃度※ (mg/m ³)
①	2.4
②	2.1
③	2.7
④	7.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/7 ～2022/1/13 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
①	0.09	0.10
②	0.12	0.13
③	0.17	0.20
④	0.14	0.17

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/7～2022/1/13	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	ND	ND
②	ND	ND
③	ND	ND
④	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		2021/9/7 ～2022/1/13 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
壁	⑤-1	ND
	⑤-2	ND
	⑤-3	ND
	⑤-4	ND
	⑤-5	ND
	⑤-6	ND
	⑤-7	ND
	⑤-8	ND
	⑤-9	ND
	⑤-10	ND
	⑤-11	ND
	⑤-12	ND
設備	(i) 破袋機	ND
	(ii) 20mmφパイプ集合管	ND
	(iii) トリッパ-コンベア	ND
	(iv) トリッパ-コンベア	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設のモニタリング結果（月次測定等）

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/7/11	(稼働前)	240	8.1
	2021/9/7 ～2022/1/11	(稼働後) ※	110	11
上流②	2020/2/24	(稼働前)	110	25
	2021/9/7 ～2022/1/11	(稼働後) ※	69	12
下流①	2018/7/11	(稼働前)	32	9.5
	2021/9/7 ～2022/1/11	(稼働後) ※	140	6.9
下流②	2020/2/24	(稼働前)	42	23
	2021/9/7 ～2022/1/11	(稼働後) ※	77	13
下流③	2021/2/23	(稼働前)	42	9.6
	2021/9/6 ～2022/1/10	(稼働後) ※	38	45

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1 ～2022/1/26	(稼働後)	ND	ND
上流②	2020/2/24	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1 ～2022/1/26	(稼働後)	ND	ND
下流①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1 ～2022/1/26	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/2/24	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1 ～2022/1/26	(稼働後)	ND	ND
下流③	2021/2/23	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1 ～2022/1/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/6 ～2022/1/10	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2020/3/5	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/6 ～2022/1/11	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/3/9	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/6 ～2022/1/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)		生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
		最小値	最大値			
2021/9/6 ～2022/1/10		7.4	8.0	1.1～2.6	17～33	5～9

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2021/9/1 ～2022/1/26		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2021/9/1 ～2022/1/20	395	0.1	4.9	ND	12689

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) ※ (mg/L)
沈砂池①	2021/9/6		12
	～2022/1/11		
沈砂池②	2021/9/7		21
	～2021/12/13		
沈砂池③	2021/9/7		35
	～2022/1/10		

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

※ 期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/7/11	(稼働前)	ND	ND
2021/9/6 ～2022/1/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/7 ～2022/1/11 粉じん濃度※ (mg/m ³)
貯蔵エリア（東）	0.5
浸出水調整設備	ND
浸出水処理設備	ND
処理土壌中継ヤード	0.8

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/9 ～2022/1/13 空間線量率 (μSv/h)	最小値	最大値
貯蔵エリア（東）		0.28	0.44
浸出水調整設備		0.19	0.26
浸出水処理設備		0.09	0.11
処理土壌中継ヤード		0.18	0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/9～2022/1/13	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア（東）	ND	ND
浸出水調整設備	ND	ND
浸出水処理設備	ND	ND
処理土壌中継ヤード	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

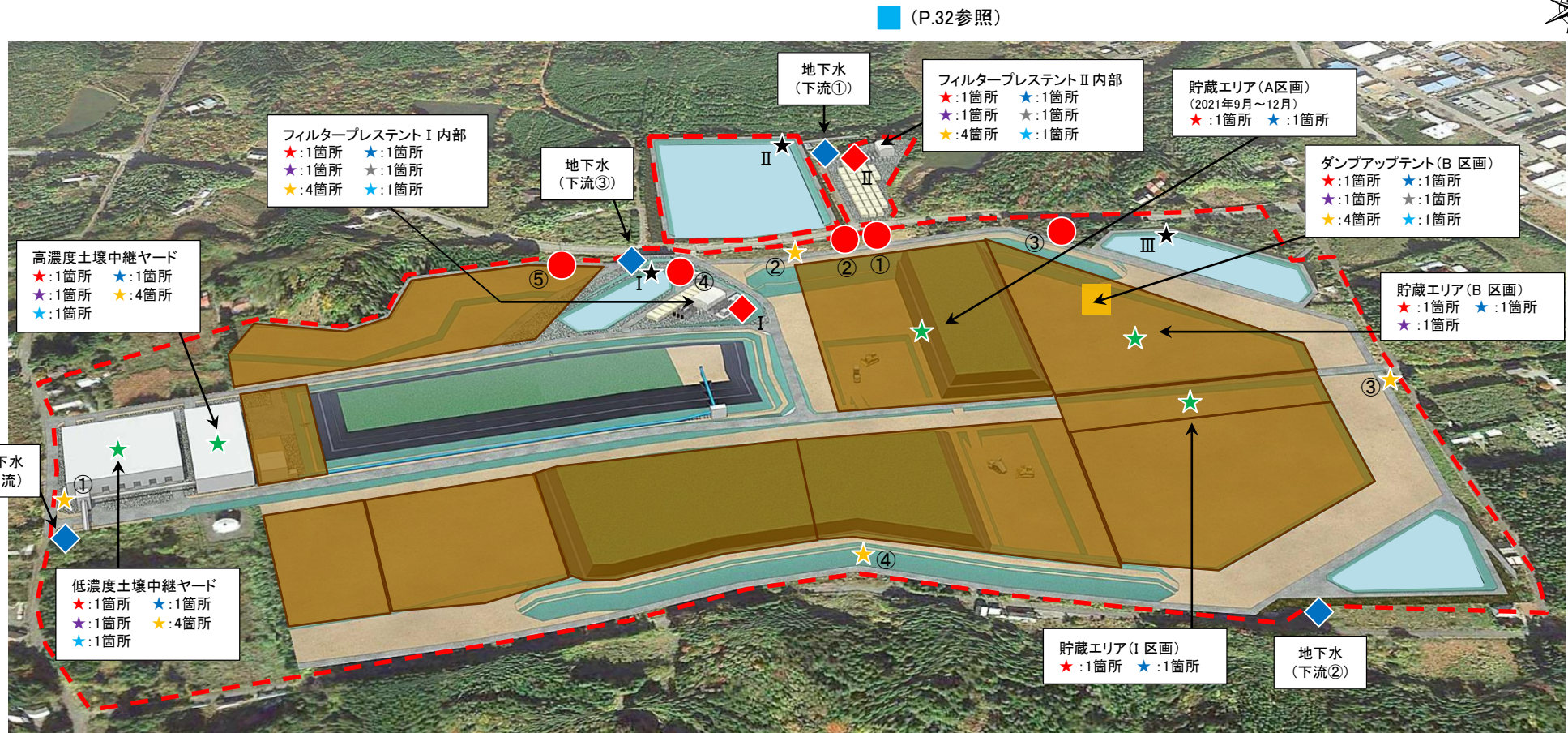
測定地点		2021/9/13 ～2022/1/15 表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
貯蔵施設境界	①	ND	
	⑤	ND	
	⑥	ND	
	⑦	ND	
浸出水処理施設	設備	汚泥脱水機	ND
処理土壌中継ヤード	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
	設備	ベルコン出口	ND
		重機	タイヤショベル①
貯蔵エリア（東）	重機	バックホウ①	ND
		ローラー①	ND
		ブルドーザー①	ND
		バックホウ②	ND
		ブルドーザー②	ND
		バックホウ⑤	ND
貯蔵エリア（南）	重機	ローラー①	ND
		ブルドーザー①	ND
		バックホウ②	ND
		ローラー②	ND
		ブルドーザー②	ND
		バックホウ④	ND
		バックホウ⑤	ND

表面汚染密度検出下限値：0.40Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊②工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）①



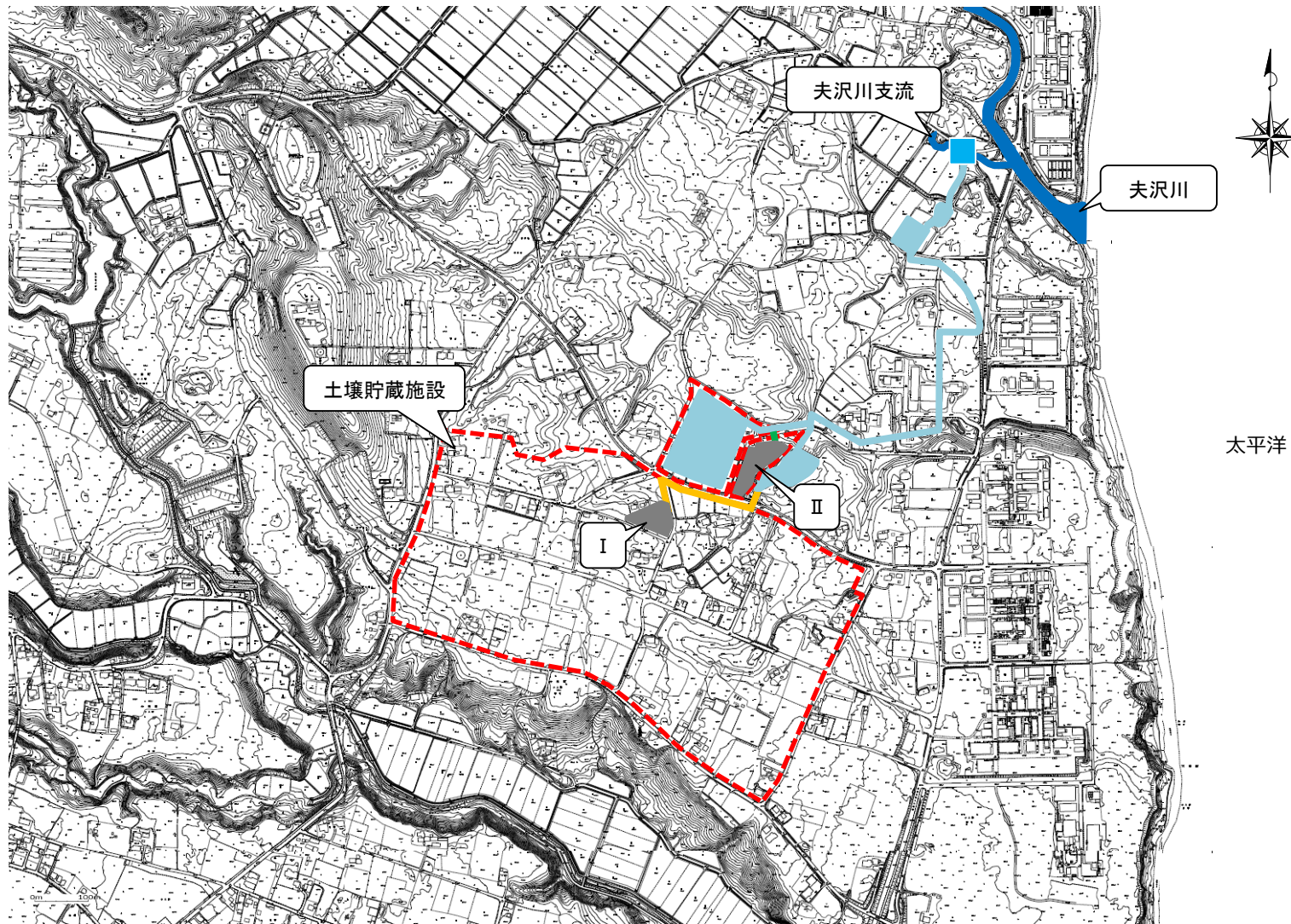
【凡例】

- ◆ : 地下水 (井戸) 中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ★ : 空間線量率 (作業環境)
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ★ : 表面汚染密度 (貯蔵施設境界・壁)
- ★ : 表面汚染密度 (設備)
- : 敷地境界線
- : 地下水 (集排水設備) 中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ☆ : 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★ : 粉じん濃度
- ★ : 表面汚染密度 (床)
- ★ : 表面汚染密度 (重機)

★ : 施設の位置



土壌貯蔵施設（大熊②工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）②



【凡例】

■ : 河川水観測地点

--- : 敷地境界線

— : 放流水の流路(浸出水処理施設Ⅰ)

— : 放流水の流路(浸出水処理施設Ⅱ)

土壌貯蔵施設（大熊②工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2018/7/10	(稼働前)	13	13
	2021/9/2	(稼働後) ※	12	11
	～2022/1/6			
下流①	2018/7/11	(稼働前)	23	13
	2021/9/2	(稼働後) ※	27	14
	～2022/1/6			
下流②	2018/7/10	(稼働前)	17	5.7
	2021/9/2	(稼働後) ※	17	8.1
	～2022/1/6			
下流③	2017/10/11	(稼働前)	19	6.5
	2021/9/2	(稼働後) ※	47	19
	～2022/1/6			

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/27			
下流①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/27			
下流②	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/27			
下流③	2017/10/11	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/27			

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2018/7/5	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/16	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/20			
集排水設備②	2018/10/15	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/16	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/20			
集排水設備③	2019/6/26	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/16	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/20			
集排水設備④	2017/10/5	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/16	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/20			
集排水設備⑤	2020/5/28	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/16	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/20			

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質濃度 (SS) (mg/L)
			最小値 最大値			
処理水Ⅰ	2021/9/2	～2022/1/6	7.8	8.5	ND～12	19～22
						ND～1
処理水Ⅱ	2021/9/2	～2022/1/6	7.4	8.5	0.8～21	9～49
						ND～2

pH基準：5.8～8.6、BOD基準：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS基準：60mg/L

生物化学的酸素要求量（BOD）のNDとは、報告下限値（0.5mg/L）未満であることを示す。

浮遊物質濃度（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
処理水Ⅰ	2021/9/2	～2022/1/26	ND	ND
処理水Ⅱ	2021/9/2	～2022/1/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流 回数	濃度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
			最小値	最大値		
処理水Ⅰ	2021/9/1	～2022/1/31	821	0.0	4.7	ND
						23756.2
処理水Ⅱ	2021/9/1	～2022/1/31	1263	0.0	4.7	ND
						36650.9

濃度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) ※ (mg/L)
沈砂池Ⅰ	2021/9/2	～2022/1/6	13
沈砂池Ⅱ	2021/9/2	～2022/1/6	36
沈砂池Ⅲ	2021/9/2	～2022/1/6	31

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/7/10	(稼働前)	ND	5.0
2021/9/2	(稼働後)	ND	1.3
2021/10/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/2 ～2022/1/12 粉じん濃度※ (mg/m³)
タンクアブテント（B区画）	0.6
	0.1
	0.1
低濃度土壌中継ヤード	0.5
	4.3
	0.5
貯蔵エリア（A区画）	0.5
	0.4
	2.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/7 ～2022/1/14 空間線量率 (μSv/h)
	最小値 最大値
タンクアブテント（B区画）	0.23 0.34
	0.17 0.23
	0.77 1.01
低濃度土壌中継ヤード	0.29 0.36
	0.19 0.21
	0.48 0.54
貯蔵エリア（A区画）	1.65 2.82
	0.40 0.56

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/7～2022/1/14
	Cs-134 (Bq/cm³) Cs-137 (Bq/cm³)
タンクアブテント（B区画）	ND ND
	ND ND
	ND ND
低濃度土壌中継ヤード	ND ND
	ND ND
	ND ND
貯蔵エリア（B区画）	ND ND
	ND ND
	ND ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻³Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻³Bq/cm³

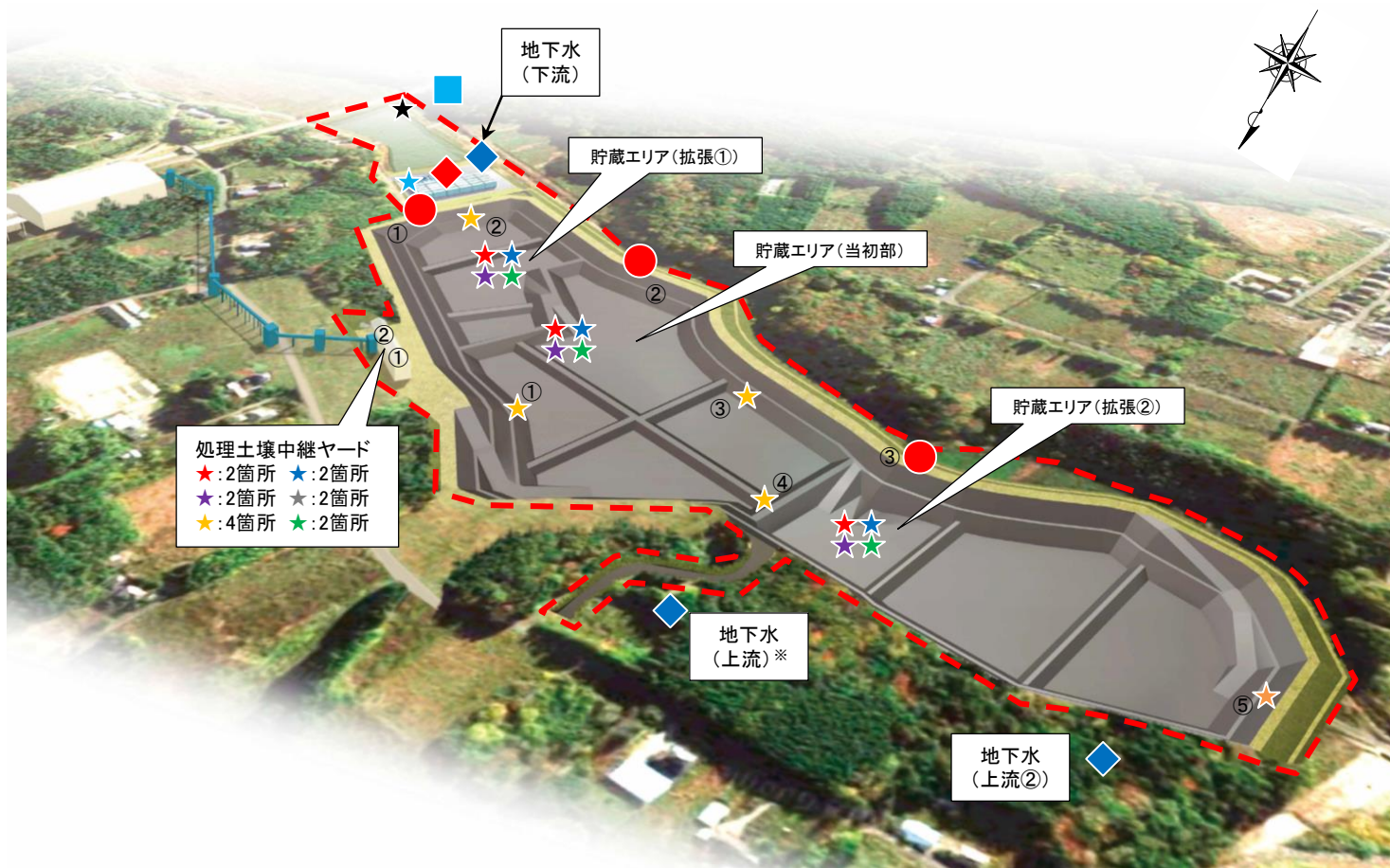
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		2021/9/7 ～2022/1/14 表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
貯蔵施設境界	境界①	ND	
	境界②	ND	
	境界③	ND	
	境界④	ND	
タンクアップデント (B区画)	床	B-① ND	
	壁	B-② ND	
		B-③ ND	
		B-④ ND	
		設備	ベルトコンベア ND
		フィルタープレストンⅠ	F-① ND
フィルタープレストンⅠ	床	F-① ND	
	壁	F-② ND	
		F-③ ND	
		F-④ ND	
		設備	フィルタープレスⅠ ND
		フィルタープレストンⅡ	F-① ND
フィルタープレストンⅡ	床	① ND	
	壁	② ND	
		③ ND	
		④ ND	
		設備	フィルタープレスⅡ ND
		低濃度土壌中継ヤード	壁
設備	② ND		
	③ ND		
	④ ND		
	ベルトコンベア出口 ND		
	高濃度土壌中継ヤード		壁
設備		② ND	
		③ ND	
		④ ND	
		ベルトコンベア出口 ND	
		貯蔵エリア（A区画）	重機
バックホウ② ND			
	バックホウ③ ND		
	ホイールローダー ND		
	バックホウ① ND		
	貯蔵エリア（B区画）		重機
バックホウB-① ND			
		バックホウB-② ND	
		バックホウB-③ ND	
		バックホウB-④ ND	
		貯蔵エリア（C区画）	重機
バックホウC-② ND			
	バックホウC-③ ND		
	バックホウC-④ ND		
	バックホウC-⑤ ND		
	貯蔵エリア（D区画）		重機
バックホウD-② ND			
		バックホウD-③ ND	
		バックホウD-④ ND	
		バックホウD-⑤ ND	
		貯蔵エリア（E区画）	重機
バックホウE-② ND			
	バックホウE-③ ND		
	バックホウE-④ ND		
	バックホウE-⑤ ND		
	貯蔵エリア（F区画）		重機
バックホウF-② ND			
		バックホウF-③ ND	
		バックホウF-④ ND	
		バックホウF-⑤ ND	
		貯蔵エリア（G区画）	重機
バックホウG-② ND			
	バックホウG-③ ND		
	バックホウG-④ ND		
	バックホウG-⑤ ND		
	貯蔵エリア（H区画）		重機
バックホウH-② ND			
		バックホウH-③ ND	
		バックホウH-④ ND	
		バックホウH-⑤ ND	
		貯蔵エリア（I区画）	重機
バックホウI-② ND			
	バックホウI-③ ND		
	バックホウI-④ ND		
	バックホウI-⑤ ND		
	貯蔵エリア（J区画）		重機
バックホウJ-② ND			
		バックホウJ-③ ND	
		バックホウJ-④ ND	
		バックホウJ-⑤ ND	
		貯蔵エリア（K区画）	重機
バックホウK-② ND			
	バックホウK-③ ND		
	バックホウK-④ ND		
	バックホウK-⑤ ND		
	貯蔵エリア（L区画）		重機
バックホウL-② ND			
		バックホウL-③ ND	
		バックホウL-④ ND	
		バックホウL-⑤ ND	
		貯蔵エリア（M区画）	重機
バックホウM-② ND			
	バックホウM-③ ND		
	バックホウM-④ ND		
	バックホウM-⑤ ND		
	貯蔵エリア（N区画）		重機
バックホウN-② ND			
		バックホウN-③ ND	
		バックホウN-④ ND	
		バックホウN-⑤ ND	
		貯蔵エリア（O区画）	重機
バックホウO-② ND			
	バックホウO-③ ND		
	バックホウO-④ ND		
	バックホウO-⑤ ND		
	貯蔵エリア（P区画）		重機
バックホウP-② ND			
		バックホウP-③ ND	
		バックホウP-④ ND	
		バックホウP-⑤ ND	
		貯蔵エリア（Q区画）	重機
バックホウQ-② ND			
	バックホウQ-③ ND		
	バックホウQ-④ ND		
	バックホウQ-⑤ ND		
	貯蔵エリア（R区画）		重機
バックホウR-② ND			
		バックホウR-③ ND	
		バックホウR-④ ND	
		バックホウR-⑤ ND	
		貯蔵エリア（S区画）	重機
バックホウS-② ND			
	バックホウS-③ ND		
	バックホウS-④ ND		
	バックホウS-⑤ ND		
	貯蔵エリア（T区画）		重機
バックホウT-② ND			
		バックホウT-③ ND	
		バックホウT-④ ND	
		バックホウT-⑤ ND	
		貯蔵エリア（U区画）	重機
バックホウU-② ND			
	バックホウU-③ ND		
	バックホウU-④ ND		
	バックホウU-⑤ ND		
	貯蔵エリア（V区画）		重機
バックホウV-② ND			
		バックホウV-③ ND	
		バックホウV-④ ND	
		バックホウV-⑤ ND	
		貯蔵エリア（W区画）	重機
バックホウW-② ND			
	バックホウW-③ ND		
	バックホウW-④ ND		
	バックホウW-⑤ ND		
	貯蔵エリア（X区画）		重機
バックホウX-② ND			
		バックホウX-③ ND	
		バックホウX-④ ND	
		バックホウX-⑤ ND	
		貯蔵エリア（Y区画）	重機
バックホウY-② ND			
	バックホウY-③ ND		
	バックホウY-④ ND		
	バックホウY-⑤ ND		
	貯蔵エリア（Z区画）		重機
バックホウZ-② ND			
		バックホウZ-③ ND	
		バックホウZ-④ ND	
		バックホウZ-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AA区画）	重機
バックホウAA-② ND			
	バックホウAA-③ ND		
	バックホウAA-④ ND		
	バックホウAA-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AB区画）		重機
バックホウAB-② ND			
		バックホウAB-③ ND	
		バックホウAB-④ ND	
		バックホウAB-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AC区画）	重機
バックホウAC-② ND			
	バックホウAC-③ ND		
	バックホウAC-④ ND		
	バックホウAC-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AD区画）		重機
バックホウAD-② ND			
		バックホウAD-③ ND	
		バックホウAD-④ ND	
		バックホウAD-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AE区画）	重機
バックホウAE-② ND			
	バックホウAE-③ ND		
	バックホウAE-④ ND		
	バックホウAE-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AF区画）		重機
バックホウAF-② ND			
		バックホウAF-③ ND	
		バックホウAF-④ ND	
		バックホウAF-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AG区画）	重機
バックホウAG-② ND			
	バックホウAG-③ ND		
	バックホウAG-④ ND		
	バックホウAG-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AH区画）		重機
バックホウAH-② ND			
		バックホウAH-③ ND	
		バックホウAH-④ ND	
		バックホウAH-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AI区画）	重機
バックホウAI-② ND			
	バックホウAI-③ ND		
	バックホウAI-④ ND		
	バックホウAI-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AJ区画）		重機
バックホウAJ-② ND			
		バックホウAJ-③ ND	
		バックホウAJ-④ ND	
		バックホウAJ-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AK区画）	重機
バックホウAK-② ND			
	バックホウAK-③ ND		
	バックホウAK-④ ND		
	バックホウAK-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AL区画）		重機
バックホウAL-② ND			
		バックホウAL-③ ND	
		バックホウAL-④ ND	
		バックホウAL-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AM区画）	重機
バックホウAM-② ND			
	バックホウAM-③ ND		
	バックホウAM-④ ND		
	バックホウAM-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AN区画）		重機
バックホウAN-② ND			
		バックホウAN-③ ND	
		バックホウAN-④ ND	
		バックホウAN-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AO区画）	重機
バックホウAO-② ND			
	バックホウAO-③ ND		
	バックホウAO-④ ND		
	バックホウAO-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AP区画）		重機
バックホウAP-② ND			
		バックホウAP-③ ND	
		バックホウAP-④ ND	
		バックホウAP-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AQ区画）	重機
バックホウAQ-② ND			
	バックホウAQ-③ ND		
	バックホウAQ-④ ND		
	バックホウAQ-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AR区画）		重機
バックホウAR-② ND			
		バックホウAR-③ ND	
		バックホウAR-④ ND	
		バックホウAR-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AS区画）	重機
バックホウAS-② ND			
	バックホウAS-③ ND		
	バックホウAS-④ ND		
	バックホウAS-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AT区画）		重機
バックホウAT-② ND			
		バックホウAT-③ ND	
		バックホウAT-④ ND	
		バックホウAT-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AU区画）	重機
バックホウAU-② ND			
	バックホウAU-③ ND		
	バックホウAU-④ ND		
	バックホウAU-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AV区画）		重機
バックホウAV-② ND			
		バックホウAV-③ ND	
		バックホウAV-④ ND	
		バックホウAV-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AW区画）	重機
バックホウAW-② ND			
	バックホウAW-③ ND		
	バックホウAW-④ ND		
	バックホウAW-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AX区画）		重機
バックホウAX-② ND			
		バックホウAX-③ ND	
		バックホウAX-④ ND	
		バックホウAX-⑤ ND	
		貯蔵エリア（AY区画）	重機
バックホウAY-② ND			
	バックホウAY-③ ND		
	バックホウAY-④ ND		
	バックホウAY-⑤ ND		
	貯蔵エリア（AZ区画）		重機
バックホウAZ-② ND			
		バックホウAZ-③ ND	
		バックホウAZ-④ ND	
		バックホウAZ-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BA区画）	重機
バックホウBA-② ND			
	バックホウBA-③ ND		
	バックホウBA-④ ND		
	バックホウBA-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BB区画）		重機
バックホウBB-② ND			
		バックホウBB-③ ND	
		バックホウBB-④ ND	
		バックホウBB-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BC区画）	重機
バックホウBC-② ND			
	バックホウBC-③ ND		
	バックホウBC-④ ND		
	バックホウBC-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BD区画）		重機
バックホウBD-② ND			
		バックホウBD-③ ND	
		バックホウBD-④ ND	
		バックホウBD-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BE区画）	重機
バックホウBE-② ND			
	バックホウBE-③ ND		
	バックホウBE-④ ND		
	バックホウBE-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BF区画）		重機
バックホウBF-② ND			
		バックホウBF-③ ND	
		バックホウBF-④ ND	
		バックホウBF-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BG区画）	重機
バックホウBG-② ND			
	バックホウBG-③ ND		
	バックホウBG-④ ND		
	バックホウBG-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BH区画）		重機
バックホウBH-② ND			
		バックホウBH-③ ND	
		バックホウBH-④ ND	
		バックホウBH-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BI区画）	重機
バックホウBI-② ND			
	バックホウBI-③ ND		
	バックホウBI-④ ND		
	バックホウBI-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BJ区画）		重機
バックホウBJ-② ND			
		バックホウBJ-③ ND	
		バックホウBJ-④ ND	
		バックホウBJ-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BK区画）	重機
バックホウBK-② ND			
	バックホウBK-③ ND		
	バックホウBK-④ ND		
	バックホウBK-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BL区画）		重機
バックホウBL-② ND			
		バックホウBL-③ ND	
		バックホウBL-④ ND	
		バックホウBL-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BM区画）	重機
バックホウBM-② ND			
	バックホウBM-③ ND		
	バックホウBM-④ ND		
	バックホウBM-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BN区画）		重機
バックホウBN-② ND			
		バックホウBN-③ ND	
		バックホウBN-④ ND	
		バックホウBN-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BO区画）	重機
バックホウBO-② ND			
	バックホウBO-③ ND		
	バックホウBO-④ ND		
	バックホウBO-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BP区画）		重機
バックホウBP-② ND			
		バックホウBP-③ ND	
		バックホウBP-④ ND	
		バックホウBP-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BQ区画）	重機
バックホウBQ-② ND			
	バックホウBQ-③ ND		
	バックホウBQ-④ ND		
	バックホウBQ-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BR区画）		重機
バックホウBR-② ND			
		バックホウBR-③ ND	
		バックホウBR-④ ND	
		バックホウBR-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BS区画）	重機
バックホウBS-② ND			
	バックホウBS-③ ND		
	バックホウBS-④ ND		
	バックホウBS-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BT区画）		重機
バックホウBT-② ND			
		バックホウBT-③ ND	
		バックホウBT-④ ND	
		バックホウBT-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BU区画）	重機
バックホウBU-② ND			
	バックホウBU-③ ND		
	バックホウBU-④ ND		
	バックホウBU-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BV区画）		重機
バックホウBV-② ND			
		バックホウBV-③ ND	
		バックホウBV-④ ND	
		バックホウBV-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BW区画）	重機
バックホウBW-② ND			
	バックホウBW-③ ND		
	バックホウBW-④ ND		
	バックホウBW-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BX区画）		重機
バックホウBX-② ND			
		バックホウBX-③ ND	
		バックホウBX-④ ND	
		バックホウBX-⑤ ND	
		貯蔵エリア（BY区画）	重機
バックホウBY-② ND			
	バックホウBY-③ ND		
	バックホウBY-④ ND		
	バックホウBY-⑤ ND		
	貯蔵エリア（BZ区画）		重機
バックホウBZ-② ND			
		バックホウBZ-③ ND	
		バックホウBZ-④ ND	
		バックホウBZ-⑤ ND	
		貯蔵エリア（CA区画）	重機
バックホウCA-② ND			
	バックホウCA-③ ND		
	バックホウCA-④ ND		
	バックホウCA-⑤ ND		
	貯蔵エリア（CB区画）		重機
バックホウCB-② ND			
		バックホウCB-③ ND	
		バックホウCB-④ ND	
		バックホウCB-⑤ ND	
		貯蔵エリア（CC区画）	重機
バックホウCC-② ND			
	バックホウCC-③ ND		
	バックホウCC-④ ND		
	バックホウCC-⑤ ND		
	貯蔵エリア（CD区画）		重機
バックホウCD-② ND			
		バックホウCD-③ ND	
		バックホウCD-④ ND	
		バックホウCD-⑤ ND	
		貯蔵エリア（CE区画）	重機
バックホウCE-② ND			
	バックホウCE-③ ND		
	バックホウCE-④ ND		
	バックホウCE-⑤ ND		
	貯蔵エリア（CF区画）		重機
バックホウCF-② ND			
		バックホウCF-③ ND	
		バックホウCF-④ ND	
		バックホウCF-⑤ ND	
		貯蔵エリア（CG区画）	重機
バックホウCG-② ND			
	バックホウCG-③ ND		
	バックホウCG-④ ND		
	バックホウCG-⑤ ND		
	貯蔵エリア（CH区画）		重機
バックホウCH-② ND			
		バックホウCH-③ ND	
		バックホウCH-④ ND	
		バックホウCH-⑤ ND	
		貯蔵エリア（CI区画）	重機
バックホウCI-② ND			
	バックホウCI-③ ND		
	バックホウCI-④ ND		
	バックホウCI-⑤ ND		
	貯蔵エリア（CJ区画）		重機
バックホウCJ-② ND			
		バックホウCJ-③ ND	
		バックホウCJ-④ ND	
		バックホウCJ-⑤ ND	
		貯蔵エリア（CK区画）	重機
バックホウCK-② ND			
	バックホウCK-③ ND		
	バックホウCK-④ ND		
	バックホウCK-⑤ ND		
	貯蔵エリア（CL区画）		重機
バックホウCL-② ND			
		バックホウCL-③ ND	
		バックホウCL-④ ND	
		バックホウCL-⑤ ND	
		貯蔵エリア（CM区画）	重機
バックホウCM-② ND			
	バックホウCM-③ ND		
	バックホウCM-④ ND		
	バックホウCM-⑤ ND		
	貯蔵エリア（CN区画）		重機
バックホウCN-② ND			
		バックホウCN-③ ND	
		バックホウCN-④ ND	
		バックホウCN-⑤ ND	
		貯蔵エリア（CO区画）	重機
バックホウCO-② ND			
	バックホウCO-③ ND		
	バックホウCO-④ ND		
	バックホウCO-⑤ ND		
	貯蔵エリア（CP区画）		重機
バックホウCP-② ND			
		バックホウCP-③ ND	
		バックホウCP-④ ND	
		バックホウCP-⑤ ND	
		貯蔵エリア（CQ区画）	重機
バックホウCQ-② ND			
	バックホウCQ-③ ND		
	バックホウCQ-④ ND		
	バックホウCQ-⑤ ND		
	貯蔵エリア（CR区画）		重機
バックホウCR-② ND			
		バックホウCR-③ ND	
		バックホウCR-④ ND	
		バックホウCR-⑤ ND	
		貯蔵エリア（CS区画）	

土壌貯蔵施設（大熊③工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



【凡例】

- ◆ : 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★ : 空間線量率（作業環境）
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ★ : 表面汚染密度（貯蔵施設境界・壁）
- ★ : 表面汚染密度（設備）
- ★ : 表面汚染密度（重機）
- ◆ : 地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ◆ : 放流先河川の放射能濃度
- ◆ : 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ◆ : 粉じん濃度
- ◆ : 表面汚染密度（床）
- ◆ : 表面汚染密度（重機）
- : 敷地境界線

☆ : 施設の位置



※貯蔵エリアの拡張に伴い、2021年10月に測定を終了し、新たに上流②の測定を開始した。

土壌貯蔵施設（大熊③工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)	15	7.9
	2021/9/2 (稼働後) ※ ～2021/10/7	28	11
上流②	2021/6/3 (稼働前)	17	13.0
	2021/11/4 (稼働後) ※ ～2022/1/6	17	13
下流	2018/9/25 (稼働前)	90	130
	2021/9/2 (稼働後) ※ ～2022/1/6	170	25

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 (稼働後) ～2021/10/28	ND	ND
上流②	2021/6/3 (稼働前)	ND	ND
	2021/11/4 (稼働後) ～2022/1/27	ND	ND
下流	2018/9/25 (稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 (稼働後) ～2022/1/27	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 (稼働後) ～2022/1/14	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 (稼働後) ～2022/1/14	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8 (稼働前)	ND	ND
	2021/11/16 (稼働後) ～2022/1/14	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)		生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	最小値	最大値			
測定日 2021/9/2 ～2022/1/6	7.6	8.1	ND～2.6	24～38	ND～5.9

pH基準：5.8～8.6、BOD基準：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS基準：60mg/L

生物化学的酸素要求量（BOD）のNDとは、報告下限値（0.5mg/L）未満であることを示す。

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日	
2021/9/2 ～2022/1/27	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2021/9/2 ～2022/1/31	954	0.0	4.7	ND	17345

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) ※ (mg/L)
	測定日
2021/9/2 ～2022/1/6	27

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日	
2018/9/18 (稼働前)	ND	1.2
2021/9/2 (稼働後) ～2022/1/6	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/2 ～2022/1/6 粉じん濃度※ (mg/m³)
	測定日
貯蔵エリア（当初部）	ND
貯蔵エリア（拡張①）	0.1
貯蔵エリア（拡張②）	ND
処理土壌中継ヤード①	0.2
処理土壌中継ヤード②	1.0

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/2 ～2022/1/6 空間線量率 (μSv/h)
	最小値 最大値
貯蔵エリア（当初部）	0.19 0.20
貯蔵エリア（拡張①）	0.35 0.54
貯蔵エリア（拡張②）	0.86 0.90
処理土壌中継ヤード①	0.09 0.18
処理土壌中継ヤード②	0.18 0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/2～2022/1/6	
	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア（当初部）	ND	ND
貯蔵エリア（拡張①）	ND	ND
貯蔵エリア（拡張②）	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	ND	ND
処理土壌中継ヤード②	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻³Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻³Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

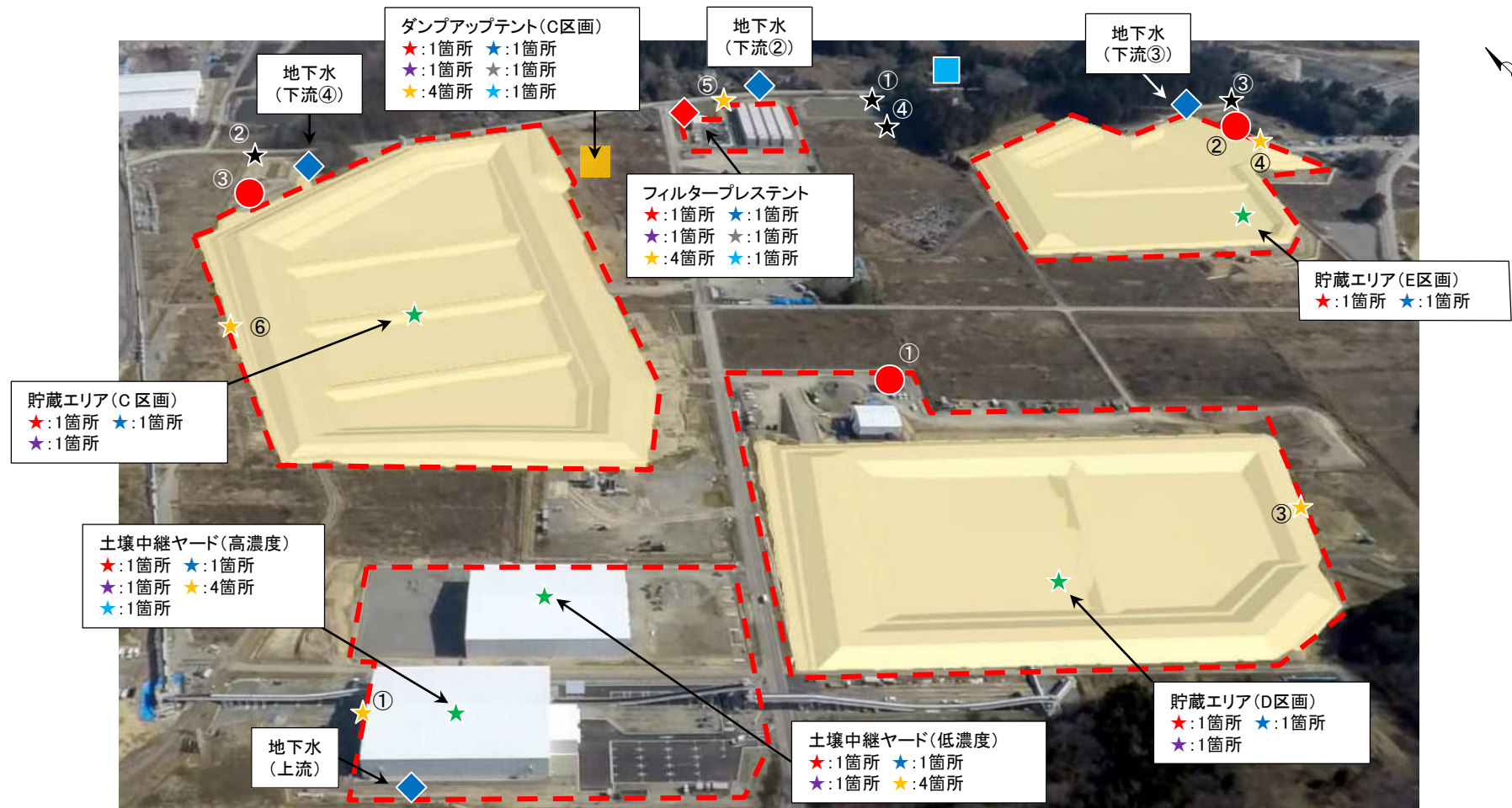
測定地点		2021/9/2 ～2022/1/6 表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵施設境界	①北	ND
	②東	ND
	③南	ND
	④西	ND
	⑤西	ND
処理土壌中継ヤード	床 ①	ND
	②	ND
	壁 ①北	ND
	②東	ND
	③南	ND
	④西	ND
	重機 ブルダーザー①	ND
	ブルドーザー②	ND
浸出水処理施設	設備 調整槽	ND
	濁水処理設備	ND
	脱水フロント	ND
貯蔵エリア（当初部）	重機 ブルダーザー	ND
	バックホウ	ND
	タイヤローラー	ND
貯蔵エリア（拡張①）	重機 振動ローラー	ND
	ブルドーザー	ND
	バックホウ	ND
貯蔵エリア（拡張②）	重機 振動ローラー	ND
	ブルドーザー	ND
	バックホウ	ND
	タイヤローラー	ND
	振動ローラー	ND

表面汚染密度検出下限値：0.73Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



【凡例】

- ◆：地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★：沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★：空間線量率(作業環境)
- ★：表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- ：敷地境界線

- ：地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- ：放流先河川の放射能濃度
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度(設備)

- ◆：浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★：粉じん濃度
- ★：表面汚染密度(床)
- ★：表面汚染密度(重機)

★：施設の位置



土壌貯蔵施設（大熊④工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2020/3/12	(稼働前)	37	17
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	37	18
下流②	2020/3/12	(稼働前)	57	12
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	53	43
下流③	2020/3/12	(稼働前)	24	21
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	73	16
下流④	2020/9/3	(稼働前)	110	13
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	83	20

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/27	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/27	(稼働後)	ND	ND
下流③	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/27	(稼働後)	ND	ND
下流④	2020/9/3	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/27	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/3/24	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/16 ～2022/1/20	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/16 ～2022/1/20	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/16 ～2022/1/20	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	最小値	最大値		
2021/9/2 ～2022/1/6	7.7	8.5	0.9～2.9	8.3～23

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2021/9/2 ～2022/1/27	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値	最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2021/9/1 ～2022/1/20	1321	0.0	5.0	ND	40003.6

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) ※ (mg/L)
沈砂池①	2021/9/2 ～2022/1/6		19
沈砂池②	2021/9/2 ～2022/1/6		7
沈砂池③	2021/9/2 ～2022/1/6		37
沈砂池④	2021/12/3 ～2022/1/6		25

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2020/3/12	(稼働前)	ND
2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/1 ～2022/1/7 粉じん濃度 ※ (mg/m³)
フィルタープレセント	0.1
タンクアップテント（C区画）	0.9
土壌中継ヤード（低濃度）	0.6
土壌中継ヤード（高濃度）	1.1
貯蔵エリア（C区画）	0.3
貯蔵エリア（D区画）	0.2
貯蔵エリア（E区画）	0.7

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/8 ～2022/1/18 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
フィルタープレセント	0.29	0.36
タンクアップテント（C区画）	0.20	0.27
土壌中継ヤード（低濃度）	0.23	0.31
土壌中継ヤード（高濃度）	0.31	0.82
貯蔵エリア（C区画）	0.64	2.76
貯蔵エリア（D区画）	2.91	3.20
貯蔵エリア（E区画）	0.76	1.04

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/8～2022/1/18	
	Cs-134 (Bq/cm ²)	Cs-137 (Bq/cm ²)
フィルタープレセント	ND	ND
タンクアップテント (C区画)	ND	ND
土壌中継ヤード (低濃度)	ND	ND
土壌中継ヤード (高濃度)	ND	ND
貯蔵エリア (C区画)	ND	ND
貯蔵エリア (D区画)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻¹⁰Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻¹⁰Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻²+セシウム137の濃度/3×10⁻²≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

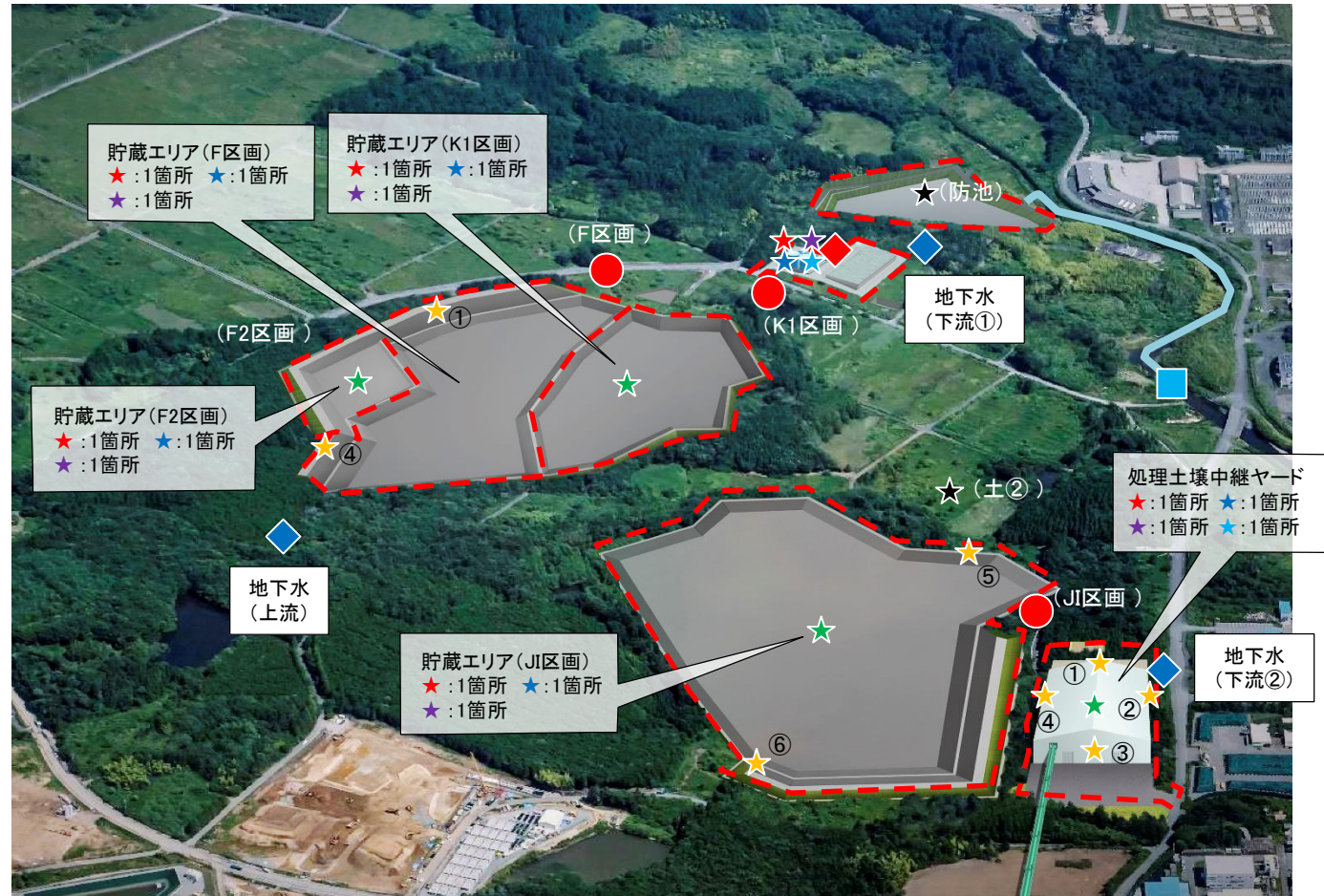
測定地点		2021/9/8 ～2022/1/18 表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
貯蔵施設境界	境界①	ND	
	境界③	ND	
	境界④	ND	
	境界⑤	ND	
	境界⑥	ND	
フィルタープレセント	床	① ND	
	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
設備	フィルタープレス	ND	
タンクアップテント (C区画)	床	① ND	
	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
設備	ベルトコンベア	ND	
土壌中継ヤード (低濃度)	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
	重機	バックホウ①	ND
土壌中継ヤード (高濃度)	壁	バックホウ②	ND
		①	ND
		②	ND
		③	ND
	④	ND	
設備	ベルトコンベア出口	ND	
貯蔵エリア (C区画)	重機	バックホウ①	ND
		ホイールローダー①	ND
		ホイールローダー②	ND
		ブルドーザー-C①	ND
		ブルドーザー-C②	ND
貯蔵エリア (D区画)	重機	バックホウC①	ND
		スクレーパードーザー-C①	ND
		キャリアダンプC①	ND
		ローラー-C①	ND
		ブルドーザー-D①	ND
貯蔵エリア (E区画)	重機	ブルドーザー-D②	ND
		ローラー-D①	ND
		スクレーパードーザー-D①	ND
		ブルドーザー-E①	ND
		ローラー-E①	ND
貯蔵エリア (F区画)	重機	バックホウE①	ND
		キャリアダンプE①	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



【凡例】

◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度

●: 地下水(集排水設備)中の放射能濃度

◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等

★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

■: 放流先河川の放射能濃度

★: 粉じん濃度

★: 空間線量率(作業環境)

★: 空気中の放射能濃度

★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界)

★: 表面汚染密度(設備)

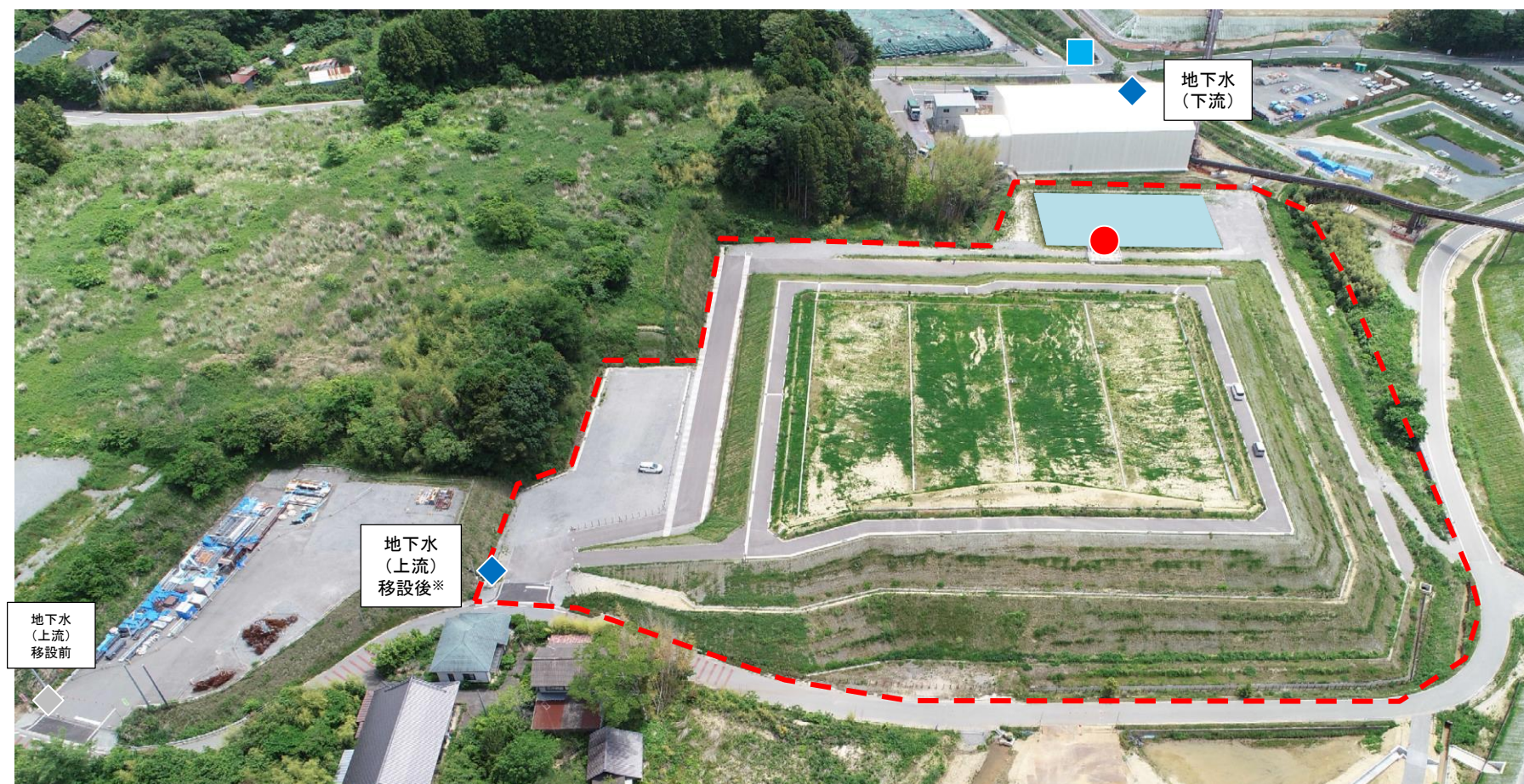
★: 表面汚染密度(重機)

---: 敷地境界線

★: 施設の位置



土壌貯蔵施設（双葉①工区東側）のモニタリング測定地点（月次測定）＜貯蔵中＞



☆：施設の位置



【凡例】

- ◆：地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度
- ：地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- ：放流先河川の放射能濃度
- ◇：(参考)過去の測定地点
-
- ：敷地境界線

※敷地境界の変更により上流井戸を移設し、2021年4月から測定を開始した。

土壌貯蔵施設（双葉①工区東側）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/4/7 (井戸移設後)	91	44
	2021/9/2 (貯蔵中) ※ ~2022/1/6	130	48
下流	2017/11/23 (稼働前)	17	9.4
	2021/9/2 (貯蔵中) ※ ~2022/1/6	21	9.7

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日		
上流	2021/4/7 (井戸移設後)	ND	ND
	2021/9/2 (貯蔵中) ~2022/1/6	ND	ND
下流	2017/11/23 (稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 (貯蔵中) ~2022/1/6	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2017/12/7 (稼働前)	ND	ND
2021/9/2 (稼働後) ~2022/1/6	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

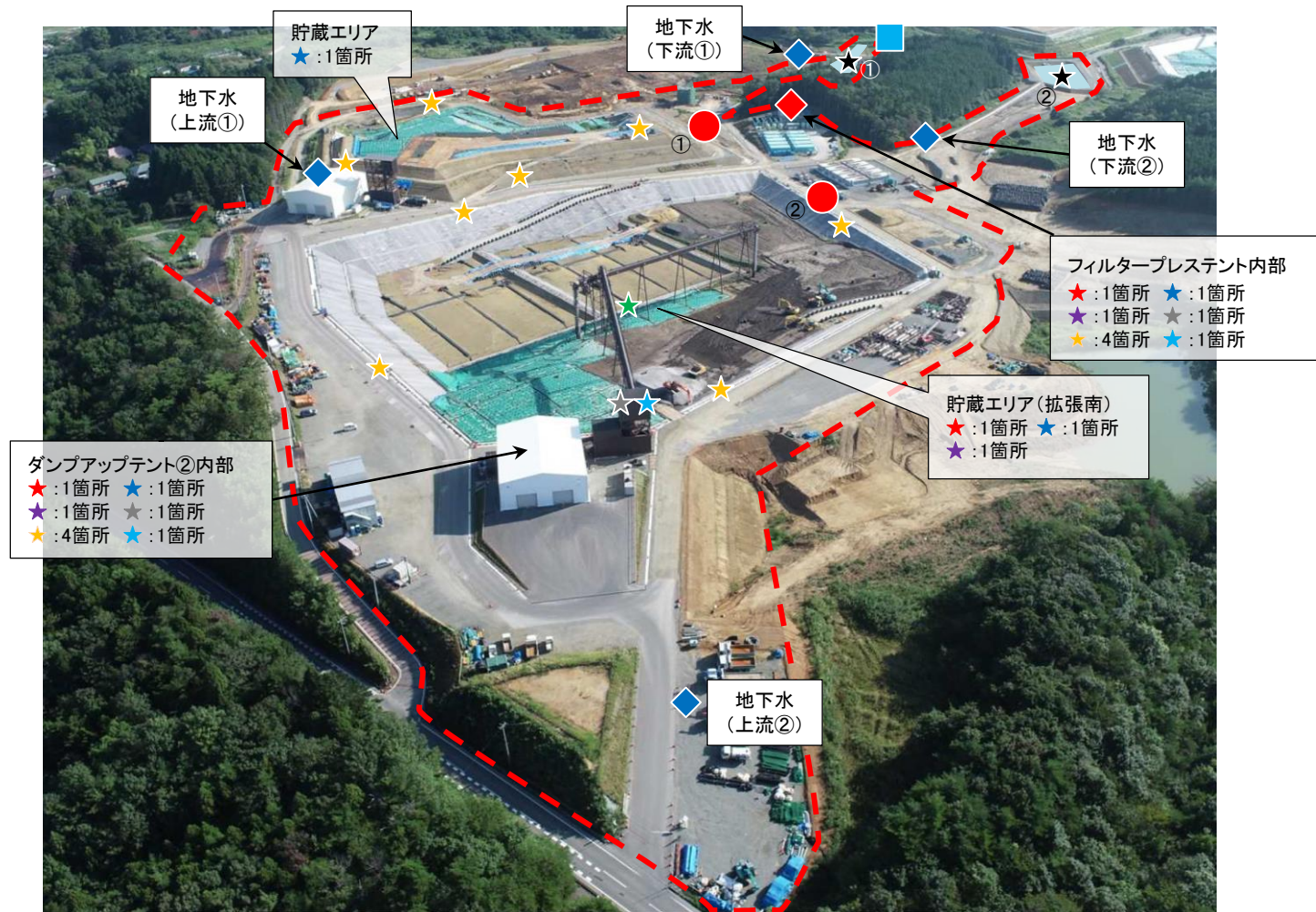
測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2017/11/2 (稼働前)	ND	ND
2021/9/2 (稼働後) ~2022/1/6	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）のモニタリング測定地点（月次測定等）



【 凡例 】

- ◆ : 地下水 (井戸) 中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★ : 空間線量率 (作業環境)
- ★ : 表面汚染密度 (貯蔵エリア境界・壁)
- : 敷地境界線

- : 地下水 (集排水設備) 中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ★ : 表面汚染密度 (設備、ベルトコンベア)

- ◆ : 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★ : 粉じん濃度
- ★ : 表面汚染密度 (床、ベルトコンベア直下)
- ★ : 表面汚染密度 (重機)

★ : 施設の位置



土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100	6.8
	2021/9/1	(稼働後) ※	200	32
	2022/1/12			
上流②	2020/3/25	(稼働前)	19	13
	2021/9/1	(稼働後) ※	45	80
	2022/1/12			
下流①	2018/9/10	(稼働前)	19	11
	2021/9/1	(稼働後) ※	16	11
	2022/1/12			
下流②	2021/8/4	(稼働前)	83	9.6
	2021/9/1	(稼働後) ※	17	8.6
	2022/1/12			

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（過次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/1/25			
上流②	2020/3/25	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/1/25			
下流①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/1/25			
下流②	2021/8/4	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/1/25			

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/9	(稼働後)	ND	ND
	2022/1/14			
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/9	(稼働後)	ND	ND
	2022/1/14			

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)		生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
		最小値	最大値			
2021/9/1	～2022/1/12	7.5	7.8	2.1～6	28～46	2～7

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（過次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2021/9/1	～2021/9/22	ND	ND
2021/9/29		ND	1.2
2021/10/6	～2021/11/2	ND	ND
2021/11/10		ND	1.4
2021/11/17	～2021/11/24	ND	ND
2021/12/1		ND	1.7
2021/12/8	～2022/1/25	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2021/9/1	～2022/1/26	430	0.0	3.8	ND

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) ※ (mg/L)
沈砂池①	2021/9/1	～2022/1/12	7
	2021/9/1	～2022/1/12	48

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2021/9/1	(稼働後)	ND	ND
～2022/1/12			

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/9 ～2022/1/12 粉じん濃度 ※ (mg/m³)
ダンプアップテント②	0.5
フィルタープレセント	ND
貯蔵エリア（拡張南）	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/9 ～2022/1/12 空間線量率 (μSv/h)	最小値	最大値
ダンプアップテント②		0.17	0.19
フィルタープレセント		0.22	0.34
貯蔵エリア		0.76	0.82
貯蔵エリア（拡張南）		1.06	1.98

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/9～2022/1/12	
	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント②	ND	ND
フィルタープレセント	ND	ND
貯蔵エリア（拡張南）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機）

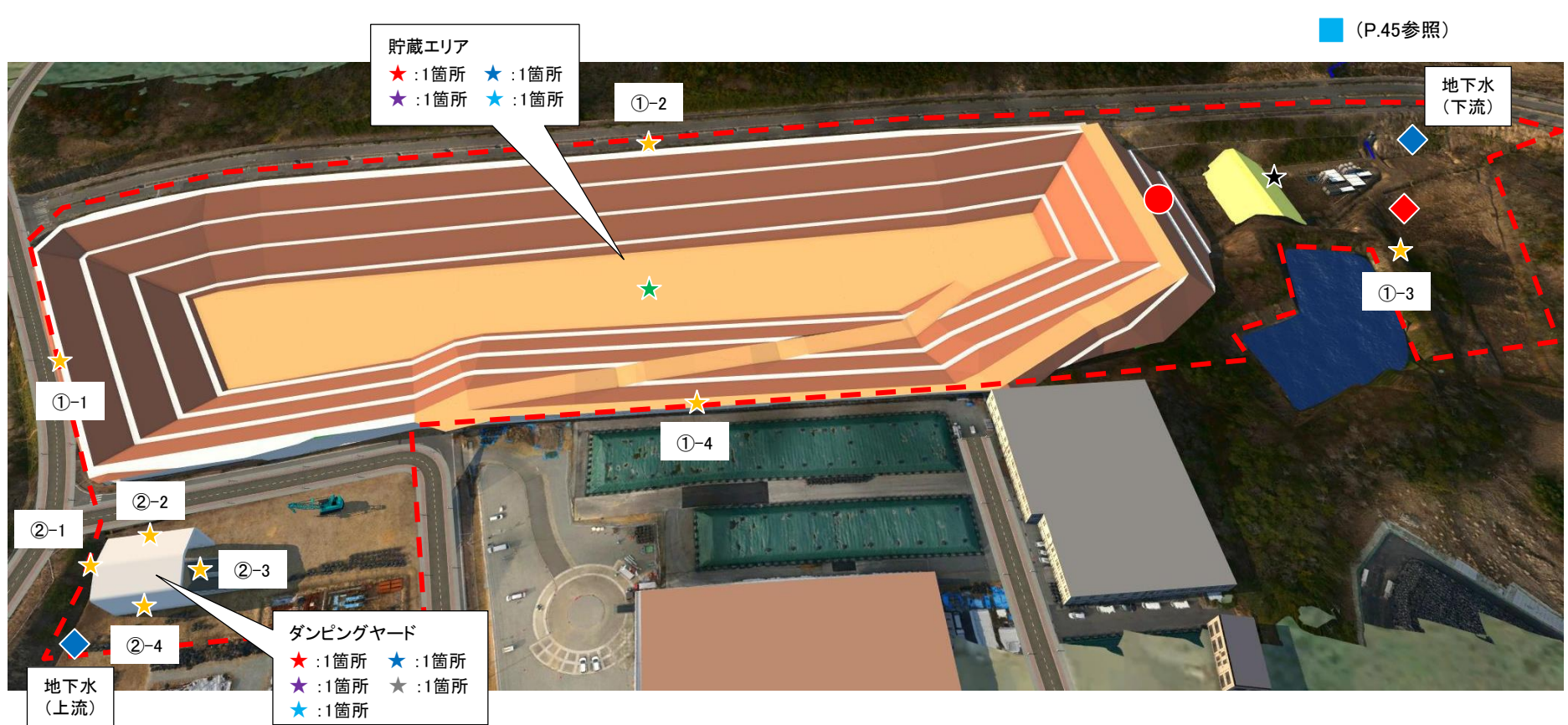
測定地点		2021/9/21 ～2022/1/22 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
ダンプアップテント②	床	ND
	東側（壁）	ND
	西側（壁）	ND
	南側（壁）	ND
	北側（壁）	ND
	設備	ND
フィルタープレセント	床	ND
	東側（壁）	ND
	西側（壁）	ND
	南側（壁）	ND
	北側（壁）	ND
	設備	ND
貯蔵エリア	境界（東側）	ND
	境界（西側）	ND
	境界（南側）	ND
	境界（北側）	ND
貯蔵エリア（拡張南）	床（ベルトコンベア直下）	ND
	境界（東側）	ND
	境界（西側）	ND
	境界（南側）	ND
	境界（北側）	ND
	設備（ベルトコンベア）	ND
	重機	ND

表面汚染密度検出下限値：0.72Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）①



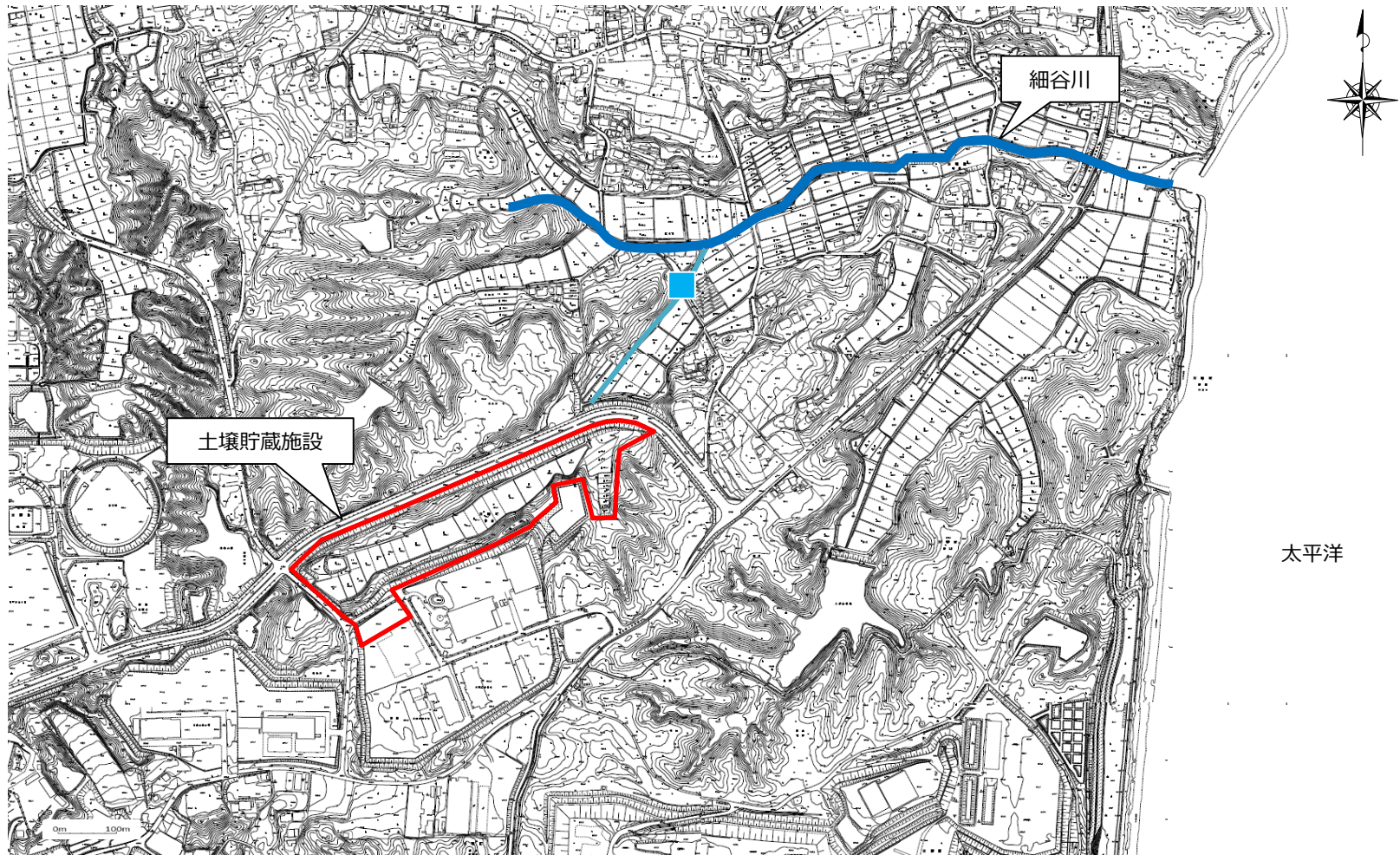
【凡例】

- ◆ : 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ★ : 空間線量率（作業環境）
- ★ : 表面汚染密度（貯蔵施設境界・壁）
- ★ : 表面汚染密度（設備）
- ★ : 表面汚染密度（重機）
- : 地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ★ : 表面汚染密度（設備）
- ◆ : 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★ : 粉じん濃度
- ★ : 表面汚染密度（床）
- ★ : 表面汚染密度（重機）
- : 敷地境界線

★ : 施設の位置



土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）②



【 凡例 】

■ : 河川水観測地点

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/5/8 (稼働前)	61	8.0
	2021/9/8 ～2022/1/12 (稼働後) ※	83	10
下流	2019/5/8 (稼働前)	18	10
	2021/9/8 ～2022/1/12 (稼働後) ※	24	11

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（過次測定）

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/25 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/25 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定項目		
2019/5/21 (稼働前)		ND	ND
2021/9/8 ～2022/1/13 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)		生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
		最小値	最大値			
2021/9/8 ～2022/1/12		7.5	8.0	4～17	15～74	1～12

pH基準：5.8～8.6、BOD基準：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（過次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定項目		
2021/9/2 ～2022/1/25		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2021/9/1 ～2022/1/31	450	0.0	0.0	ND	12547

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) ※ (mg/L)
	測定項目	
2021/9/8 ～2022/1/12		12

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定項目		
2019/4/24 (稼働前)		ND	ND
2021/9/8 ～2022/1/12 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日
	測定日
ダンプヤード	2021/9/8 ～2022/1/13 粉じん濃度※ (mg/m ³)
	0.3
貯蔵エリア	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日
	測定日
ダンプヤード	2021/9/8 ～2022/1/12 空間線量率 (μSv/h)
	0.27 0.29
貯蔵エリア	0.44 0.68

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/8～2022/1/13	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
ダンプヤード	ND	ND
貯蔵エリア	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻³Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻³Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

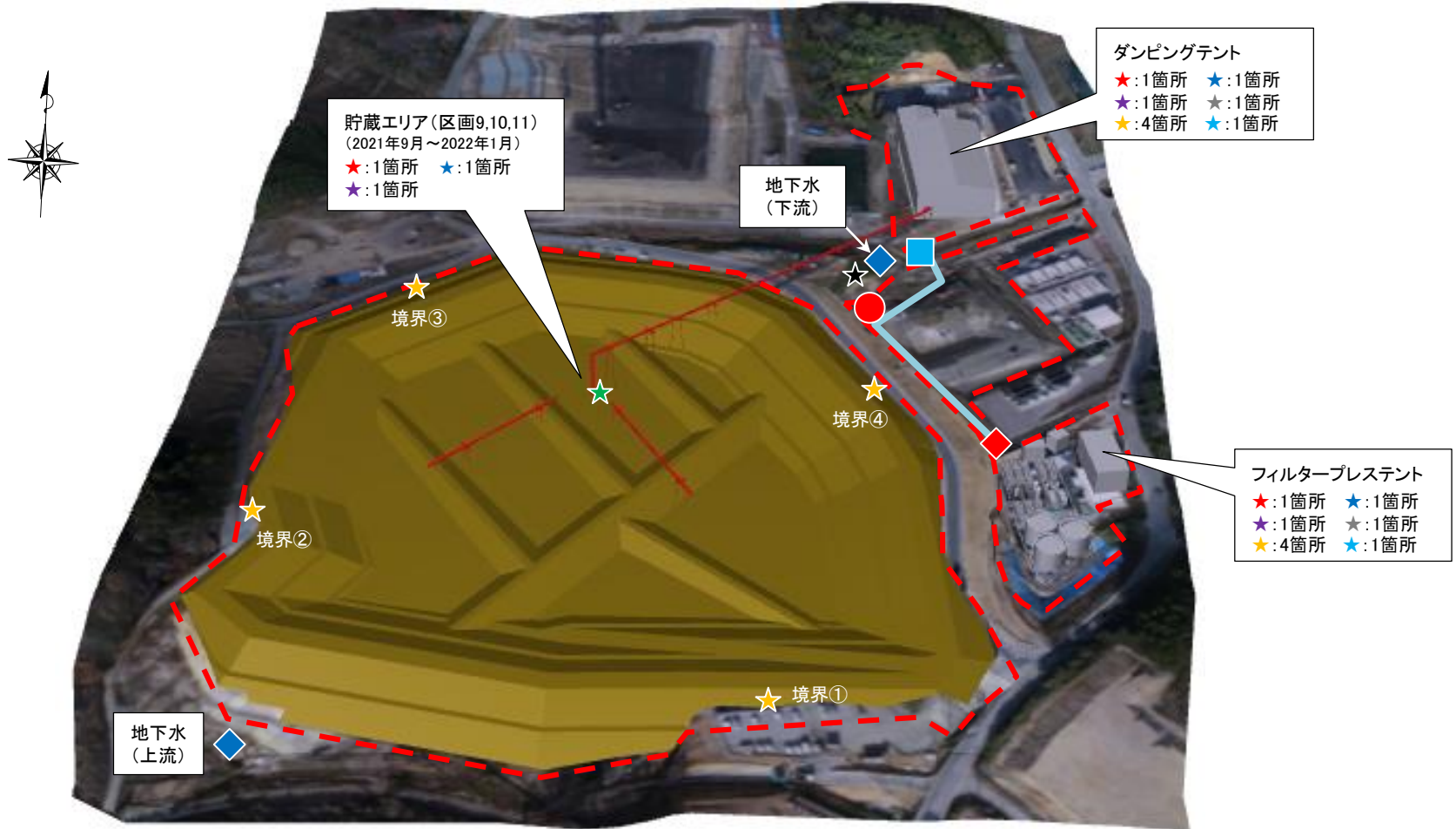
測定地点		2021/9/8 ～2022/1/12 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界	①-1	ND
	①-2	ND
	①-3	ND
	①-4	ND
ダンプヤード	②-1	ND
	②-2	ND
	②-3	ND
	②-4	ND
貯蔵エリア	床	ND
	設備	トラックホッパー
	設備	法面ベルトコンベア
	重機	バックホウ
		ブルドーザー

表面汚染密度検出下限値：0.63Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



【凡例】

◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度

★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

★: 空間線量率(作業環境)

★: 表面汚染密度(貯蔵エリア境界・壁)

---: 敷地境界線

●: 地下水(集排水設備)中の放射能濃度

■: 放流先河川の放射能濃度

★: 空気中の放射能濃度

★: 表面汚染密度(設備)

◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等

★: 粉じん濃度

★: 表面汚染密度(床)

★: 表面汚染密度(重機)

★: 施設の位置



土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	18	8.1
	2021/9/3	(稼働後) ※	16	3.9
	～2022/1/13			
下流	2019/12/24	(稼働前)	22	7.8
	2021/9/3	(稼働後) ※	23	9.2
	～2022/1/13			

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（過次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/12/24	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/6	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/31			
下流	2019/12/24	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/6	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/31			

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/20	(稼働前)	ND	ND
2021/9/3	(稼働後)	ND	ND
～2022/1/13			

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	最小値	最大値		
2021/9/3	7.6	7.9	4.5～15	5.8～60
～2022/1/13				2～4

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（過次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2021/9/6	ND	2.3
2021/9/13	ND	1.6
2021/9/21	ND	1.2
2021/9/27	ND	1.0
2021/10/4	ND	1.2
2021/10/11	ND	1.6
2021/10/18	ND	1.2
2021/10/25	ND	1.1
2021/11/1	ND	1.4
2021/11/8	ND	1.2
2021/11/15	ND	2.3
2021/11/22	ND	1.3
2021/11/29	ND	1.4
2021/12/6	ND	2.1
2021/12/13	ND	1.7
2021/12/20	ND	ND
2021/12/28	ND	1.5
2022/1/6	ND	1.8
2022/1/10	ND	2.3
2022/1/17	ND	1.3
2022/1/25	ND	1.7
2022/1/31	ND	2.0

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2021/9/1		最小値 最大値		
～2022/1/31	499	0.2 4.2	ND	10987

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) ※ (mg/L)
測定日	
2021/9/3	
～2022/1/13	35

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/12/17	(稼働前) ND	ND
2021/9/3	(稼働後) ND	ND
～2022/1/13		

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2021/9/3 ～2022/1/13 粉じん濃度 ※ (mg/m³)
ダンピング Tent	0.3
フィルタープレセント	ND
貯蔵エリア西側	0.1

定量下限値：0.1mg/m³，高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/24 ～2022/1/24 空間線量率 (μSv/h)
	最小値 最大値
ダンピング Tent	0.19 0.20
フィルタープレセント	0.21 0.28
貯蔵エリア西側	1.91 2.08

★空気中の放射能濃度

測定地点	2021/9/3～2022/1/13
	Cs-134 (Bq/cm³) Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピング Tent	ND ND
フィルタープレセント	ND ND
貯蔵エリア西側	ND ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³，セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	2021/9/24 ～2022/1/24 表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵エリア境界	境界① ND 境界② ND 境界③ ND 境界④ ND
ダンピング Tent	床 ND 壁 北側 ND 東側 ND 南側 ND 西側 ND
フィルタープレセント	設備 ベルトコンベア ND 床 ND 壁 北側 ND 東側 ND 南側 ND 西側 ND
貯蔵エリア西側	設備 フォルタープレス ND 重機 フォルダーザー ND バックホウ ND 振動ローラー ND

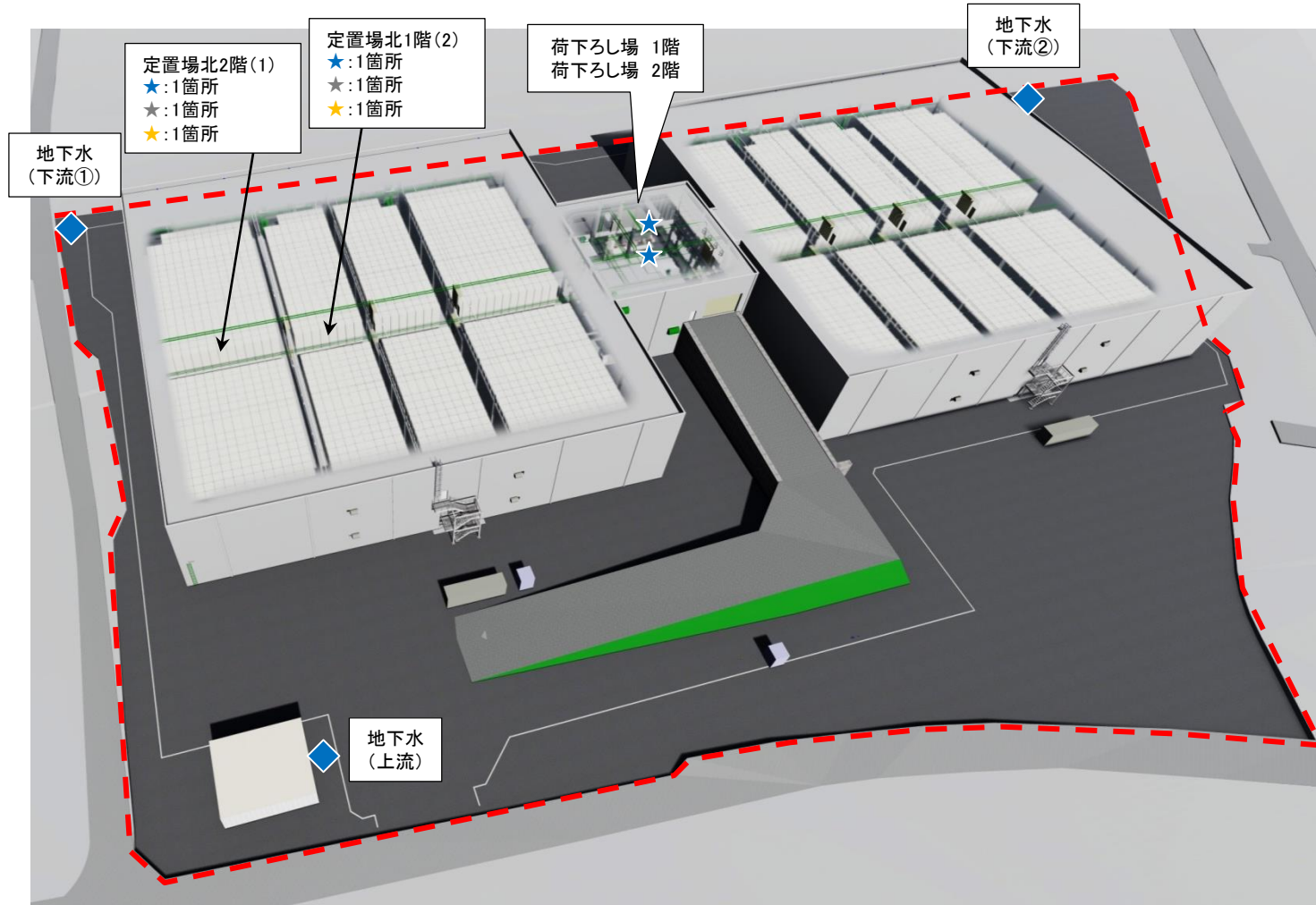
表面汚染密度検出下限値：0.36Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

廃棄物貯蔵施設のモニタリング結果（月次測定）

廃棄物貯蔵施設（大熊1工区）のモニタリング測定地点（月次測定）



★：施設の位置



【凡例】

◆：地下水中の放射能濃度等

★：空間線量率(作業環境)

★：表面汚染密度(床)

★：表面汚染密度(壁)

---：敷地境界線

廃棄物貯蔵施設（大熊1工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2020/3/31	(稼働前)	30	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	19	8.8
下流①	2020/3/31	(稼働前)	28	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	33	8.0
下流②	2020/3/31	(稼働前)	15	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後) ※	20	16

塩化物イオン濃度報告下限値：(稼働前) 100mg/L、(稼働後) 0.1mg/L

NDとは、塩化物イオン濃度が報告下限値未満であることを示す。

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
下流①	2020/3/9	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/3/9	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/24 ～2022/1/28 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
定置場北1階 (2)	1.51	2.70
荷下ろし場 1階	0.07	0.09
定置場北2階 (1)	0.65	0.92
荷下ろし場 2階	0.06	0.07

表面汚染密度（★床、★壁）

測定地点		2021/9/17 ～2022/1/28 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	定置場北1階 (2)	ND
	定置場北2階 (1)	ND
壁	定置場北1階 (2)	ND
	定置場北2階 (1)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.60Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

廃棄物貯蔵施設（双葉1工区）のモニタリング測定地点（月次測定）



★ : 施設の位置



【 凡例 】

◆ : 地下水中の放射能濃度等

★ : 空間線量率(作業環境)

★ : 表面汚染密度(床)

★ : 表面汚染密度(壁)

--- : 敷地境界線

廃棄物貯蔵施設（双葉1工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日 / 測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2020/3/2	16	7.3
	2021/9/2 ～2022/1/6 (稼働後) ※	17	8.3
下流	2020/3/2 (稼働前)	21	12
	2021/9/2 ～2022/1/6 (稼働後) ※	26	6.2

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日 / 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2020/3/2 (稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6 (稼働後)	ND	ND
下流	2020/3/2 (稼働前)	ND	ND
	2021/9/2 ～2022/1/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	2021/9/24 ～2022/1/28 空間線量率 (μ Sv/h)	
	最小値	最大値
定置場 (3) 1階	1.75	1.76
定置場 (4) 1階	0.15	1.31
荷下ろし場 (1) 1階	0.15	0.21
定置場 (1) 2階	0.43	0.46
定置場 (2) 2階	0.12	1.12
荷下ろし場 (1) 2階	0.14	0.16

表面汚染密度（★床、★壁）

測定地点		2021/9/24 ～2022/1/21 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	定置場 (3) 1階	ND
	定置場 (4) 1階	ND
	定置場 (1) 2階	ND
	定置場 (2) 2階	ND
壁	定置場 (3) 1階	ND
	定置場 (4) 1階	ND
	定置場 (1) 2階	ND
	定置場 (2) 2階	ND

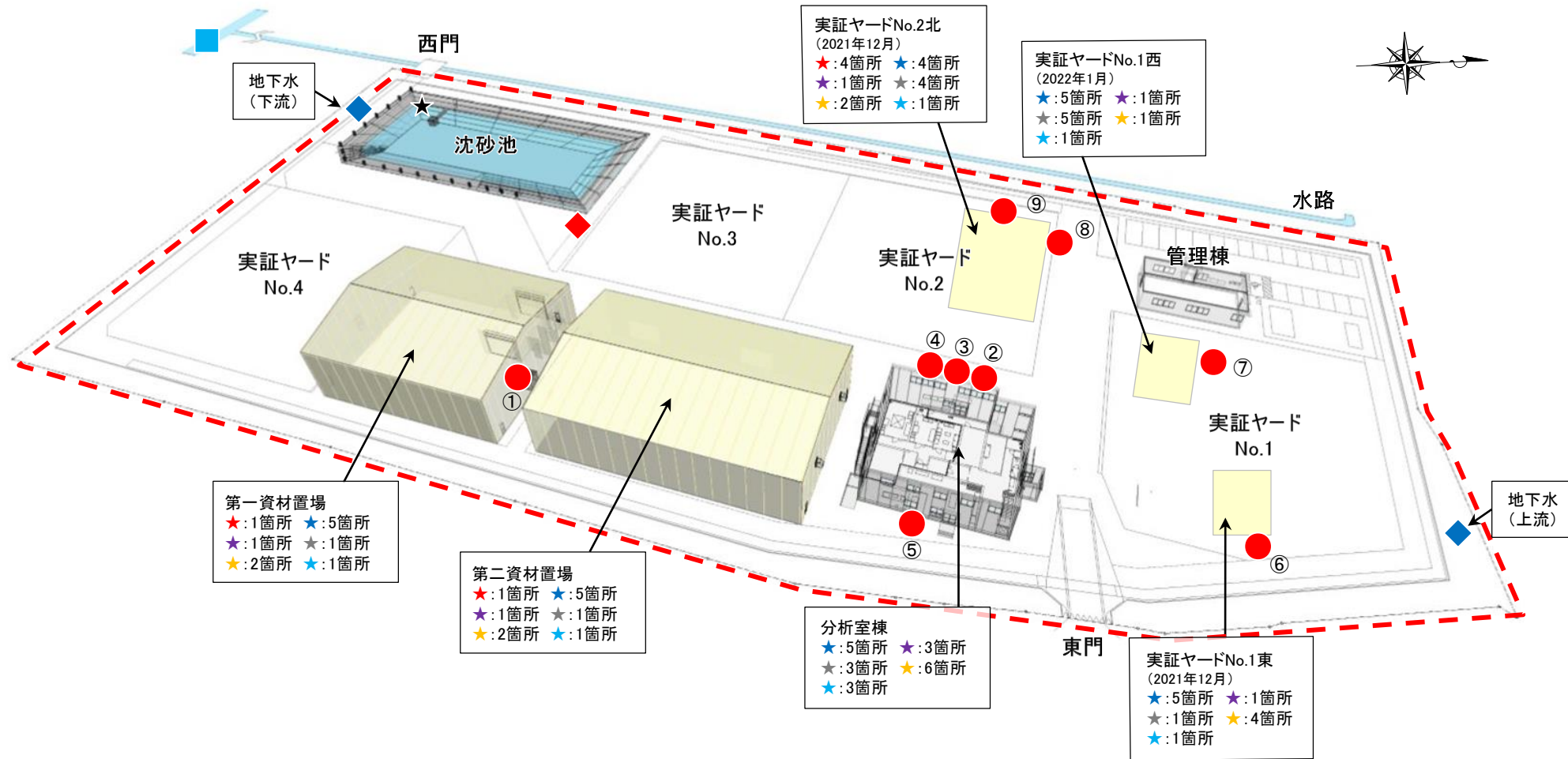
表面汚染密度検出下限値：0.60Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証施設のモニタリング結果（月次測定）

技術実証施設のモニタリング測定地点（月次測定）



★ : 施設の位置



【凡例】

- ◆ : 地下水中の放射能濃度等
- ★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質、放射能濃度
- ★ : 空間線量率（作業環境）
- ★ : 表面汚染密度（壁）
- : 排気中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ★ : 表面汚染密度（設備）
- ◆ : 実証試験排水の放射能濃度等
- ★ : 粉じん濃度
- ★ : 表面汚染密度（床）
- : 敷地境界線

技術実証施設のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	27	8.0
	2021/9/8	(稼働後)※	20	8.3
	～2022/1/6			
下流	2019/9/6	(稼働前)	14	8.0
	2021/9/8	(稼働後)※	36	6.8
	～2022/1/6			

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/8	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/6			
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/8	(稼働後)	ND	ND
	～2022/1/6			

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	2021/9/15～2022/1/19	
			Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	①集じん機	円筒ろ紙	ND	ND
		フレノ部	ND	ND
分析室棟	②一般分析	円筒ろ紙	ND	ND
		フレノ部	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	ND	ND
		フレノ部	ND	ND
	④固体試料	円筒ろ紙	ND	ND
		フレノ部	ND	ND
	⑤放射能濃度	円筒ろ紙	ND	ND
		フレノ部	ND	ND
実証ヤードNo.1東	⑥集じん機	円筒ろ紙	ND	ND
		フレノ部	ND	ND
実証ヤードNo.1西	⑦集じん機	円筒ろ紙	ND	ND
		フレノ部	ND	ND
実証ヤードNo.2北	⑧熱減器風	円筒ろ紙	ND	ND
		フレノ部	ND	ND
	⑨集じん機	円筒ろ紙	ND	ND
		フレノ部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定日	測定項目		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	最小値	最大値				
2021/9/2 ～2022/1/14	8.0	8.5	1.2～4.4	16～28	1.9～7.0	

pH管理値：5.8～8.6，BOD管理値：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS管理値：60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放射日	放射回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2021/9/2 ～2022/1/21	12	1.4	4.1	ND	98.3

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定日	測定項目	浮遊物質 (SS)※ (mg/L)
	測定日	
2021/9/7 ～2022/1/12		5.6

SS管理値：60mg/L

浮遊物質 (SS) の報告下限値：1mg/L

※期間中の最大値を示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日		
2022/1/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日		
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2021/9/8	(稼働後)	ND	1.5
2021/10/7	(稼働後)	ND	1.2
2021/11/4	(稼働後)	ND	ND
2021/12/2	(稼働後)	ND	1.8
2022/1/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点		2021/9/17 ～2022/1/7 粉じん濃度※ (mg/m ³)
		最小値 最大値
第一資材置場		ND
第二資材置場		0.6
実証ヤードNo.2北	東	1.5
	中央	1.2
	西	1.4
	排気口	0.9

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		2021/9/15 ～2022/1/19 空間線量率 (μSv/h)
		最小値 最大値
第一資材置場	東	0.47 0.50
	西	0.24 0.25
	南	0.38 0.42
	北	0.20 0.22
	中央	0.29 0.32
第二資材置場	東	0.35 0.36
	西	0.23 0.24
	南	0.25 0.34
	北	0.20 0.26
	中央	0.25 0.27
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.09 0.10
	固体試料第二前処理室	0.12 0.14
	放射能濃度測定室	0.13 0.15
	防護具脱衣室	0.10 0.11
	廊下1	0.10 0.12
実証ヤードNo.1東	東	0.19 0.19
	西	0.18 0.18
	南	0.20 0.20
	北	0.21 0.21
	装置前	0.18 0.18
実証ヤードNo.1西	東	0.24 0.24
	西	0.23 0.23
	南	0.24 0.24
	北	0.28 0.28
	攪拌機付近	0.33 0.33
実証ヤードNo.2北	前室	0.22 0.22
	東	0.25 0.25
	中央	0.22 0.22
	西	0.21 0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点		2021/9/15～2022/1/19	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場		ND	ND
第二資材置場		ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND
実証ヤードNo.1東		ND	ND
実証ヤードNo.1西		ND	ND
実証ヤードNo.2北		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		2021/9/15 ～2022/1/19 表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
第一資材置場		床 中央 ND		
		壁 東 ND		
		西 ND		
		設備 集じん機 ND		
第二資材置場		床 中央 ND		
		壁 東 ND		
		西 ND		
		設備 操作盤 ND		
分析室棟	一般分析第一前処理室	床 中央 ND		
		壁 東 ND		
		西 ND		
		設備 集じん機 ND		
	固体試料第一前処理室	床 中央 ND		
		壁 東 ND		
		西 ND		
		設備 集じん機 ND		
	固体試料第二前処理室	床 中央 ND		
		壁 東 ND		
		西 ND		
		設備 集じん機 ND		
	実証ヤードNo.1東		床 中央 ND	
			壁 東 ND	
			西 ND	
			南 ND	
北 ND				
設備 吸着処理 ND				
実証ヤードNo.1西				床 東 ND
				西 ND
	南 ND			
	北 ND			
	中央 ND			
	壁 東 ND			
	設備 操作台 ND			
	実証ヤードNo.2北			床 前室 ND
東 ND				
中央 ND				
西 ND				
壁 北 ND				
南 ND				
設備 排気スクリーン ND				

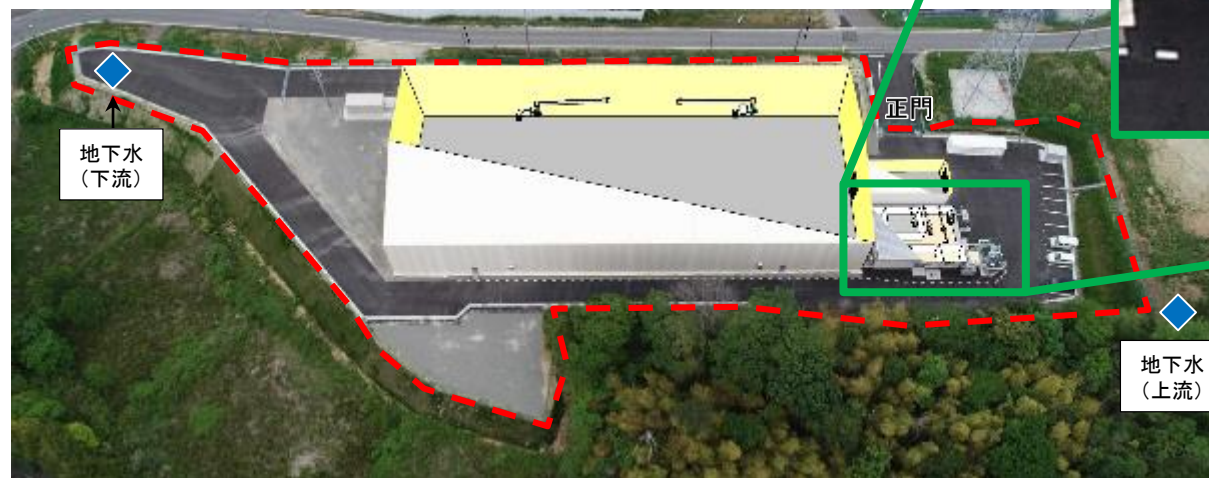
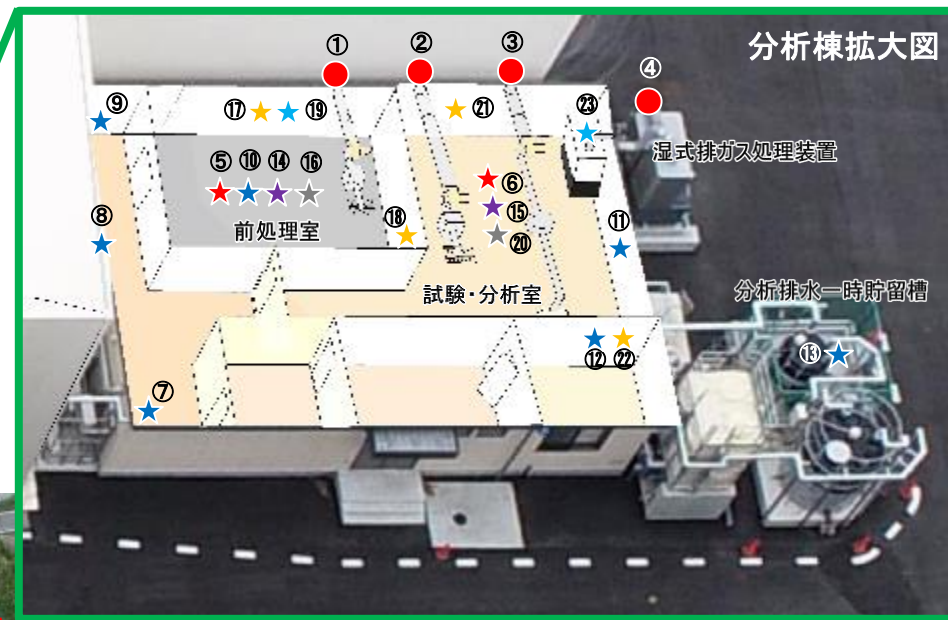
表面汚染密度検出下限値：0.63Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設の モニタリング結果(月次測定)

飛灰洗浄処理技術等実証施設のモニタリング測定地点（月次測定）



☆：施設の位置



【凡例】

- ◆：地下水中の放射能濃度等
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：表面汚染密度（壁）

- ：排気中の放射能濃度
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（設備）

- ★：粉じん濃度
- ★：表面汚染密度（床）
- ：敷地境界線

飛灰洗浄処理技術等実証施設のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2021/7/21	(稼働前)	14	13
	2022/1/14	(稼働後)※	13	14
下流	2021/7/21	(稼働前)	12	7.0
	2022/1/14	(稼働後)※	13	8.1

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2022/1/14	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2022/1/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2022/1/13、14	
		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
①前処理室	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
②試験・分析室	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
③ICP分析装置	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
④湿式スクラバー	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.3 Bq/m³N、セシウム137：0.3 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2022/1/25 粉じん濃度※ (mg/m ³)
⑤前処理室	ND
⑥試験・分析室	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		2022/1/13 空間線量率 (μSv/h)
スクリーニング室	⑦西	0.18
前室	⑧北	0.11
	⑨東	0.11
前処理室	⑩中央	0.21
試験・分析室	⑪南	0.12
	⑫西	0.11
分析排水一時貯留槽	⑬表面	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/1/13	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
⑭前処理室	ND	ND
⑮試験・分析室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			2022/1/13 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
前処理室	床	⑯中央	ND
	壁	⑰東	ND
		⑱西	ND
	設備	⑲ヒュームフード	ND
試験・分析室	床	⑳中央	ND
	壁	㉑東	ND
		㉒西	ND
	設備	㉓ドラフトチャンバー	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

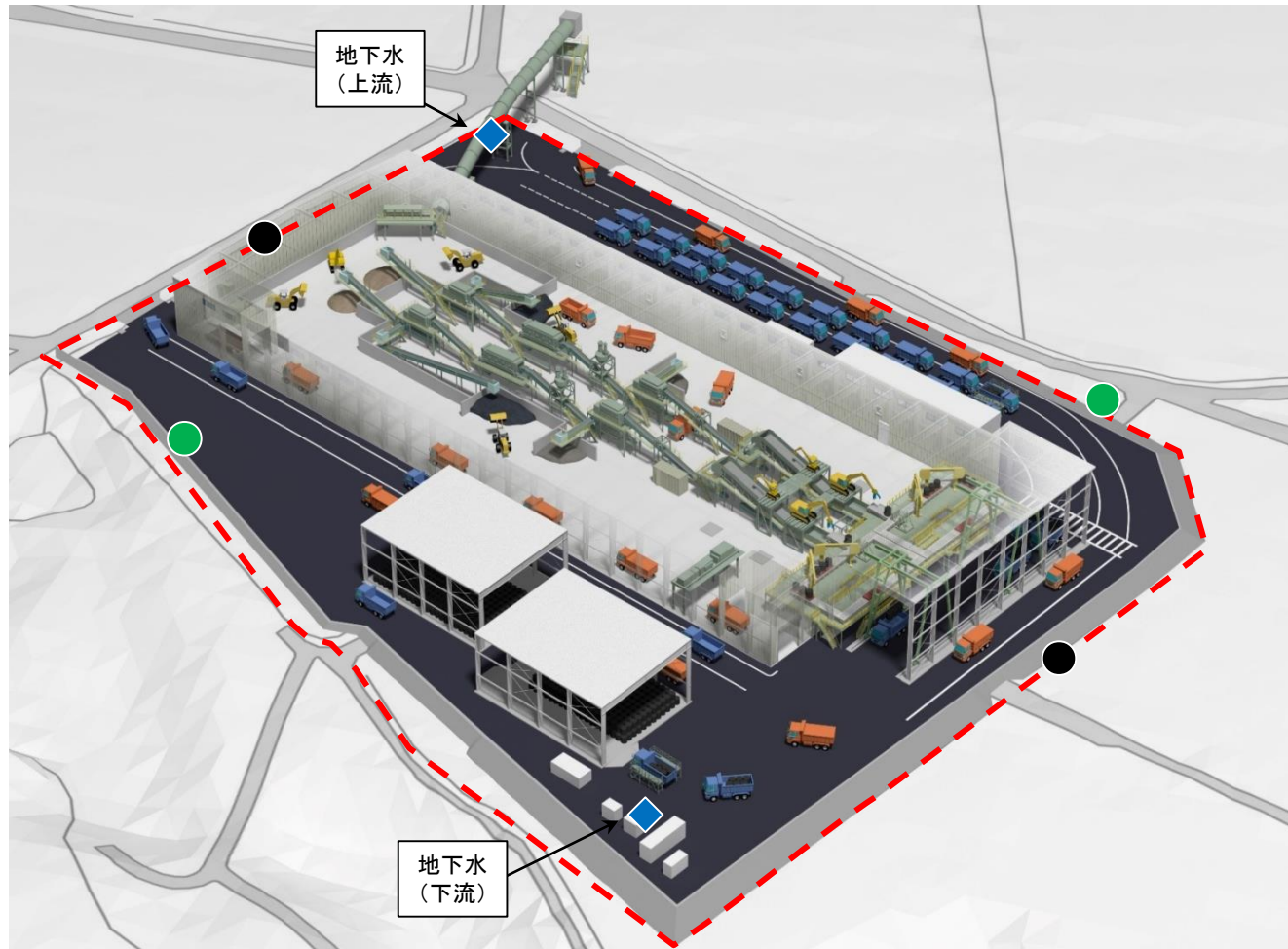
限度：40Bq/cm²

受入・分別施設のモニタリング結果（年次測定）

以下の施設については、中間貯蔵施設環境安全委員会（第20回）でモニタリング結果を報告して以降、年次測定は実施していないため、今回は報告対象外。

- ・大熊②工区、第2期
- ・大熊③工区
- ・大熊④工区
- ・双葉①工区、第1期
- ・双葉①工区、第2期
- ・双葉②工区

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



★：施設の位置



【凡例】

●：騒音・振動 ●：悪臭 ◆：地下水検査項目 ---：敷地境界線

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（年次測定）

●騒音

測定地点	測定日	測定項目	騒音レベル (dB)
北側	2018/7/10	(稼働前)	54
	2021/11/8	(稼働後)	55
南側	2018/7/10	(稼働前)	56
	2021/11/8	(稼働後)	52

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定日	測定項目	振動レベル (dB)
北側	2018/7/10	(稼働前)	31
	2021/11/8	(稼働後)	35
南側	2018/7/10	(稼働前)	30未満
	2021/11/8	(稼働後)	30未満

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定日	測定項目	臭気指数
西側	2018/7/10	(稼働前)	11（風上）
	2021/11/10	(稼働後)	10未満（風上）
東側	2018/7/10	(稼働前)	14（風下）
	2021/11/10	(稼働後)	10未満（風下）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定日	測定項目	アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
		地下水環境基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2018/7/10	(稼働前)	不検出	ND	0.0019	0.120	ND
	2021/11/8	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2018/7/10	(稼働前)	不検出	ND	0.0003	0.025	ND
	2021/11/8	(稼働後)	不検出	ND	0.0003	0.003	ND

測定地点	測定日	測定項目	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
		地下水環境基準	0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2018/7/10	(稼働前)	0.030	不検出	不検出	ND	ND
	2021/11/8	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND
下流	2018/7/10	(稼働前)	0.003	不検出	不検出	ND	ND
	2021/11/8	(稼働後)	0.001	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
		地下水環境基準	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/8	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/8	(稼働後)	0.095	ND	ND	ND	ND

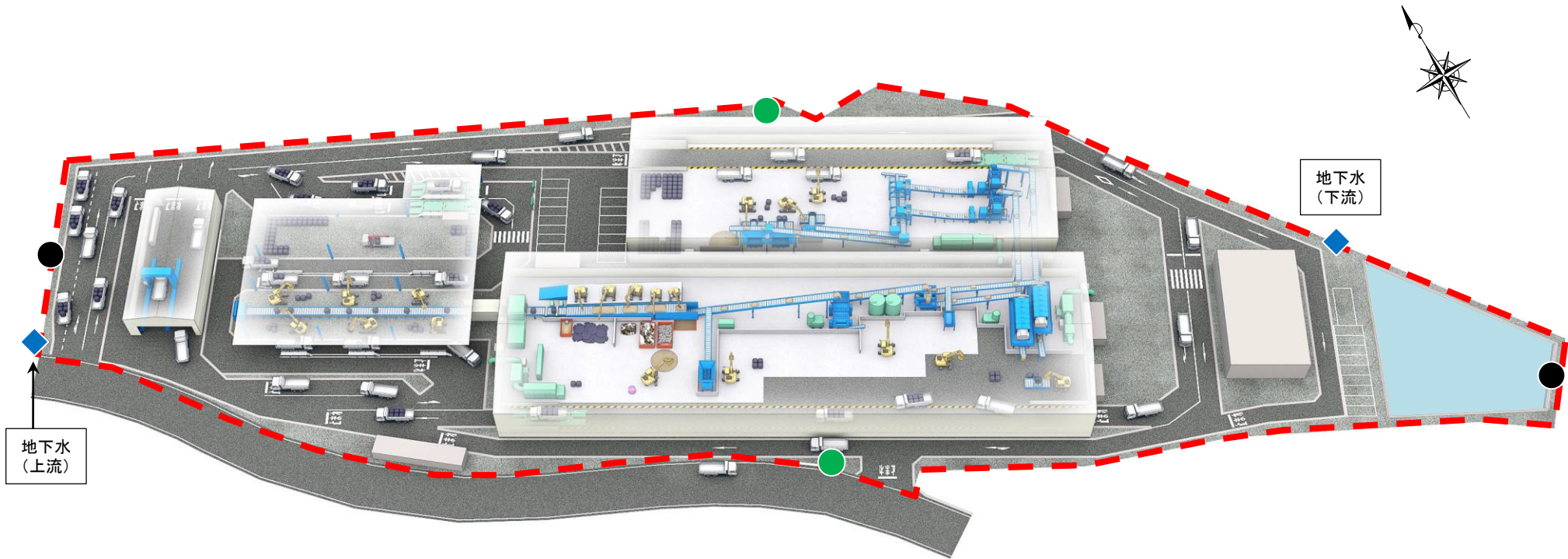
測定地点	測定日	測定項目	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
		地下水環境基準	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/8	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/8	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
		地下水環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/8	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/8	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
		地下水環境基準	1以下
上流	2018/7/10	(稼働前)	23
	2021/11/8	(稼働後)	0.15
下流	2018/7/10	(稼働前)	2.7
	2021/11/8	(稼働後)	0.45

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

受入・分別施設（大熊②工区、第1期）のモニタリング測定地点（年次測定）



★：施設の位置

【凡例】

●：騒音・振動

●：悪臭

◆：地下水検査項目

---：敷地境界線

受入・分別施設（大熊②工区、第1期）のモニタリング測定結果（年次測定）

●騒音

測定地点	測定項目		騒音レベル (dB)
	測定日		
北側	2017/7/7	(稼働前)	64
	2021/10/8	(稼働後)	69
南側	2017/7/7	(稼働前)	57
	2021/10/8	(稼働後)	77

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定項目		振動レベル (dB)
	測定日		
北側	2017/7/7	(稼働前)	31
	2021/10/8	(稼働後)	58
南側	2017/7/7	(稼働前)	35
	2021/10/8	(稼働後)	67

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定項目		臭気指数
	測定日		
西側	2017/7/7	(稼働前)	12（風下）
	2021/10/6	(稼働後)	10未満（風下）
東側	2017/7/7	(稼働前)	12（風上）
	2021/10/6	(稼働後)	10未満（風上）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定項目		アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	測定日						
		地下水環境基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2017/7/7	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2017/7/7	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	測定日						
		地下水環境基準	0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2017/7/7	(稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND
下流	2017/7/7	(稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定項目		ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日						
		地下水環境基準	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2017/7/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2017/7/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

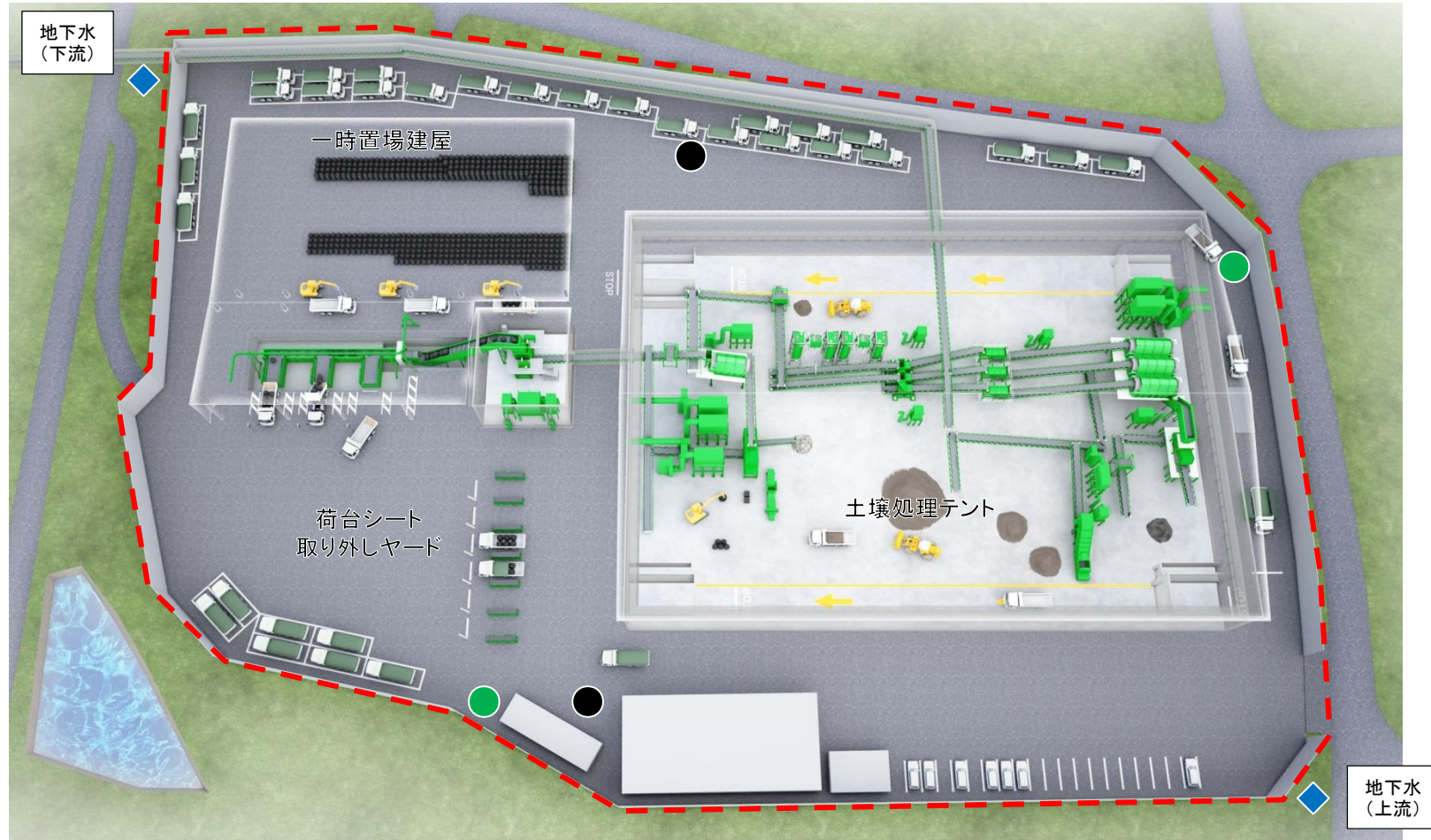
測定地点	測定項目		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	測定日						
		地下水環境基準	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2017/7/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2017/7/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキササン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	測定日						
		地下水環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2017/7/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2017/7/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日		
		地下水環境基準	1以下
上流	2017/7/7	(稼働前)	0.058
	2021/10/7	(稼働後)	0.05
下流	2017/7/7	(稼働前)	0.058
	2021/10/7	(稼働後)	0.049

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

受入・分別施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



★：施設の位置



【凡例】

●：騒音・振動

●：悪臭

◆：地下水検査項目

---：敷地境界線

受入・分別施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定結果（年次測定）

●騒音

測定地点	測定日	測定項目	騒音レベル (dB)
西側	2019/7/26	(稼働前)	70
	2021/9/28	(稼働後)	72
南側	2019/7/26	(稼働前)	74
	2021/9/28	(稼働後)	75

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定日	測定項目	振動レベル (dB)
西側	2019/7/26	(稼働前)	37
	2021/9/28	(稼働後)	49
南側	2019/7/26	(稼働前)	53
	2021/9/28	(稼働後)	62

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定日	測定項目	臭気指数
西側	2019/7/30	(稼働前)	10未満（風下）
	2021/10/20	(稼働後)	10未満（風上）
東側	2019/7/30	(稼働前)	10未満（風上）
	2021/10/20	(稼働後)	10未満（風下）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定日	測定項目	アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
		地下水環境基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2019/7/26	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND
	2021/9/28	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	不検出	ND	ND	0.007	ND
	2021/9/28	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
		地下水環境基準	0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2019/7/26	(稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2021/9/28	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2021/9/28	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
		地下水環境基準	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/9/28	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/9/28	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
		地下水環境基準	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/9/28	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/9/28	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
		地下水環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/9/28	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/9/28	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
		地下水環境基準	1以下
上流	2019/7/26	(稼働前)	0.037
	2021/9/28	(稼働後)	0.037
下流	2019/7/26	(稼働前)	0.035
	2021/9/28	(稼働後)	0.023

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設のモニタリング結果（年次測定）

以下の施設については、中間貯蔵施設環境安全委員会（第20回）でモニタリング結果を報告して以降、年次測定は実施していないため、今回は報告対象外。

- ・大熊②工区
- ・大熊③工区
- ・双葉①工区東側
- ・双葉①工区西側

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



☆：施設の位置

【凡例】

●：騒音・振動

◆：浸出水処理施設放流水の排水基準項目

●：(参考)過去の測定地点

●：悪臭

■：放流先河川の環境項目

◆：地下水(井戸)の環境項目

---：敷地境界線

※貯蔵エリアの拡張により測定地点を変更した。

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定項目		騒音レベル (dB)
	測定日		
北側	2018/7/11	(稼働前)	55
	2021/11/10	(稼働後)	56
南側	2021/2/23	(稼働前)	63
	2021/11/10	(稼働後)	64

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定項目		振動レベル (dB)
	測定日		
北側	2018/7/11	(稼働前)	30未満
	2021/11/10	(稼働後)	33
南側	2021/2/23	(稼働前)	43
	2021/11/10	(稼働後)	42

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定項目		臭気指数
	測定日		
西側	2020/2/12	(稼働前)	10未満（風上）
	2021/11/10	(稼働後)	10未満（風上）
東側	2020/2/12	(稼働前)	10未満（風下）
	2021/11/10	(稼働後)	10未満（風下）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水（井戸）の環境項目

測定地点	測定項目		アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)
	測定日		検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	検出されないこと
上流①	2018/7/11	(稼働前)	不検出	ND	0.0023	0.028	ND	0.014	不検出
	2021/11/10	(稼働後)	不検出	ND	0.001	0.006	ND	0.018	不検出
上流②	2020/2/24	(稼働前)	不検出	ND	ND	0.022	ND	0.005	不検出
	2021/11/11	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流①	2018/7/11	(稼働前)	不検出	ND	0.0037	0.12	ND	0.027	不検出
	2021/11/10	(稼働後)	不検出	ND	0.0003	ND	ND	ND	不検出
下流②	2020/2/24	(稼働前)	不検出	ND	ND	0.005	ND	0.001	不検出
	2021/11/11	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流③	2021/2/23	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
	2021/11/9	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出

測定地点	測定項目		PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日		検出されないこと	0.01以下	0.01以下	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下
上流①	2018/7/11	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/10	(稼働後)	不検出	ND	ND	0.002	ND	ND	ND
上流②	2020/2/24	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/11	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2018/7/11	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/10	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/2/24	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/11	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流③	2021/2/23	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/9	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)	チオベンカルブ (mg/L)
	測定日		0.04以下	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下
上流①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/10	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
上流②	2020/2/24	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/11	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/10	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/2/24	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/11	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流③	2021/2/23	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/11/9	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキササン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日		0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下	1以下
上流①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	0.75
	2021/11/10	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.66
上流②	2020/2/24	(稼働前)	ND	0.002	ND	ND	0.18
	2021/11/11	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.099
下流①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	17
	2021/11/10	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.11
下流②	2020/2/24	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	0.12
	2021/11/11	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.17
下流③	2021/2/23	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	0.07
	2021/11/9	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.15

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（年次測定）②

◆ 浸出水処理施設放流水の排水基準項目

測定項目	アルキル水銀化合物	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	カドミウム及びその化合物	鉛及びその化合物	有機燐化合物
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	検出されないこと	0.005	0.03	0.1	1
2021/11/10（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定項目	六価クロム化合物	砒素及びその化合物	シアン化合物	ポリ塩化ビフェニル	トリクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.5	0.1	1	0.003	0.1
2021/11/10（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.1	0.2	0.02	0.04	1
2021/11/10（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.4	3	0.06	0.02	0.06
2021/11/10（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン及びその化合物	1,4-ジオキサソ
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.03	0.2	0.1	0.1	0.5
2021/11/10（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	ほう素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量）	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油類含有量）
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	50	15	200	5	30
2021/11/10（稼働後）	ND	ND	1.7	ND	ND

測定項目	フェノール類含有量	銅含有量	亜鉛含有量	溶解性鉄含有量	溶解性マンガン含有量
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	5	3	2	10	10
2021/11/10（稼働後）	ND	ND	ND	ND	1.5

測定項目	クロム含有量	大腸菌群数	ダイオキシン類
測定日	(mg/L)	(個/cm ³)	(pg-TEQ/L)
浸出水処理施設の排水基準	2	3000	10
2021/11/10（稼働後）	ND	3	0.022

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■ 放流先河川の環境項目

測定項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	砒素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.003	検出されないこと	0.01	0.05	0.01
2018/7/11（稼働前）	0.0015	不検出	ND	ND	ND
2021/11/8（稼働後）	ND	不検出	ND	ND	0.001

測定項目	総水銀	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.0005	検出されないこと	検出されないこと	0.02	0.002
2018/7/11（稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
2021/11/8（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定項目	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.004	0.1	0.04	1	0.006
2018/7/11（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/11/8（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.01	0.01	0.002	0.006	0.003
2018/7/11（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/11/8（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	フッ素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.02	0.01	0.01	10	0.8
2018/7/11（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/11/8（稼働後）	ND	ND	ND	0.9	0.12

測定項目	ホウ素	1,4-ジオキサソ
測定日	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	1	0.05
2018/7/11（稼働前）	ND	ND
2021/11/8（稼働後）	ND	ND

測定項目	水素イオン濃度 (pH) ※	生物化学的酸素要求量 (BOD) ※	浮遊物質 (SS) ※	溶存酸素量 (DO) ※	大腸菌群数 ※
測定日		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(MPN/100mL)
2018/7/11（稼働前）	6.8	2	15	8.2	230000
2021/11/8（稼働後）	7.6	3.2	7	8.6	7000

※中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。

（参考）河川C類型の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（大熊④工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



【凡例】

● : 騒音・振動

● : 悪臭

◆ : 地下水(井戸)の環境項目

◆ : 浸出水処理施設放流水の排水基準項目

■ : 放流先河川の環境項目

--- : 敷地境界線

☆ : 施設の位置



※当該施設の測定結果は、中間貯蔵施設環境安全委員会(第20回)で報告済。

本資料は、地下水(井戸)の環境項目のうち、当時、未採水だった下流④の測定を含む結果の報告となる。

土壌貯蔵施設（大熊④工区）のモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定項目	騒音レベル (dB)
	測定日	
C区画西側	2020/11/16 (稼働前)	57
	2021/4/6 (稼働後)	53
D区画南側	2020/3/13 (稼働前)	50
	2021/4/6 (稼働後)	48
E区画東側	2020/3/13 (稼働前)	52
	2021/4/6 (稼働後)	53

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定項目	振動レベル (dB)
	測定日	
C区画西側	2020/11/16 (稼働前)	34
	2021/4/6 (稼働後)	36
D区画南側	2020/3/13 (稼働前)	25
	2021/4/6 (稼働後)	26
E区画東側	2020/3/13 (稼働前)	30
	2021/4/6 (稼働後)	30

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定項目	臭気指数
	測定日	
C区画西側	2020/11/16 (稼働前)	10未満 (風上)
	2021/4/6 (稼働後)	10未満 (風下)
D区画南側	2020/3/13 (稼働前)	10未満 (風下)
	2021/4/6 (稼働後)	10未満 (風下)
E区画東側	2020/3/13 (稼働前)	10未満 (風上)
	2021/4/6 (稼働後)	10未満 (風上)

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水（井戸）の環境項目

測定地点	測定項目	アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)
	測定日	地下水環境基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下
上流	2020/3/12 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
	2021/4/1 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流②	2020/3/12 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
	2021/4/1 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流③	2020/3/12 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
	2021/4/1 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流④	2020/9/3 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	0.001	不検出
	2021/9/28 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出

測定地点	測定項目	PCB (mg/L)	トクフロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日	地下水環境基準	検出されないこと	0.01以下	0.01以下	0.02以下	0.002以下	0.004以下
上流	2020/3/12 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/4/1 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/3/12 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/4/1 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流③	2020/3/12 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/4/1 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流④	2020/9/3 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/9/28 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)	チオベンカルブ (mg/L)
	測定日	地下水環境基準	0.04以下	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2020/3/12 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/3/12 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流③	2020/3/12 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流④	2020/9/3 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/9/28 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日	地下水環境基準	0.01以下	0.01以下	0.05以下	1以下
上流	2020/3/12 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	0.052
	2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.048
下流②	2020/3/12 (稼働前)	ND	0.001	ND	ND	0.049
	2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.057
下流③	2020/3/12 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	0.091
	2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.045
下流④	2020/9/3 (稼働前)	0.006	0.002	ND	ND	0.29
	2021/9/28 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.42

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

※下流④：2021年4月の採水時、水位が低く分析に必要な試料量が得られなかったが、水位が回復したため採水し分析を行った。

土壌貯蔵施設（大熊④工区）のモニタリング測定結果（年次測定）②

◆ 浸出水処理施設放流水の排水基準項目

測定項目	アルキル水銀化合物	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	カドミウム及びその化合物	鉛及びその化合物	有機燐化合物
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	検出されないこと	0.005	0.03	0.1	1
2021/4/1 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND

測定項目	六価クロム化合物	砒素及びその化合物	シアン化合物	ポリ塩化ビフェニル	トリクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.5	0.1	1	0.003	0.1
2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.1	0.2	0.02	0.04	1
2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.4	3	0.06	0.02	0.06
2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン及びその化合物	1,4-ジオキササン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.03	0.2	0.1	0.1	0.5
2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	ほう素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量）	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油脂類含有量）
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	50	15	200	5	30
2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	0.21	ND	ND

測定項目	フェノール類含有量	銅含有量	亜鉛含有量	溶解性鉄含有量	溶解性マンガン含有量
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	5	3	2	10	10
2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.8

測定項目	クロム含有量	大腸菌群数	ダイオキシン類
測定日	(mg/L)	(個/cm ³)	(pg-TEQ/L)
浸出水処理施設の排水基準	2	3000	10
2021/4/1 (稼働後)	ND	21	0.051

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■ 放流先河川的环境項目

測定項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	砒素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.003	検出されないこと	0.01	0.05	0.01
2020/3/12 (稼働前)	ND	不検出	ND	ND	ND
2021/4/1 (稼働後)	ND	不検出	ND	ND	ND

測定項目	総水銀	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.0005	検出されないこと	検出されないこと	0.02	0.002
2020/3/12 (稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
2021/4/1 (稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定項目	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.004	0.1	0.04	1	0.006
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.01	0.01	0.002	0.006	0.003
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	フッ素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.02	0.01	0.01	10	0.8
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND	ND	0.2	ND
2021/4/1 (稼働後)	ND	ND	ND	2.3	ND

測定項目	ホウ素	1,4-ジオキササン
測定日	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	1	0.05
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND
2021/4/1 (稼働後)	ND	ND

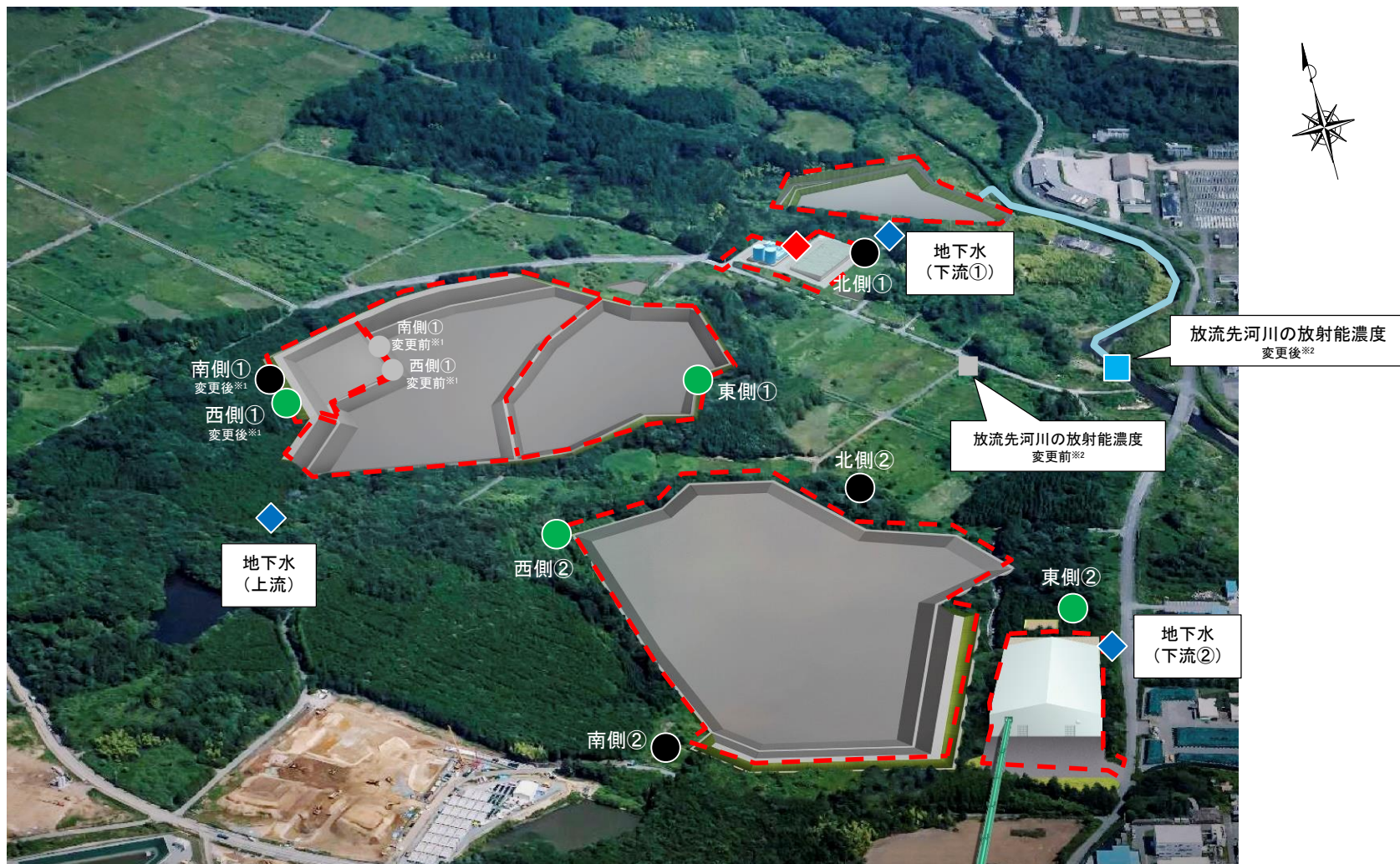
測定項目	水素イオン濃度 (pH) ※	生物化学的酸素要求量 (BOD) ※	浮遊物質 (SS) ※	溶存酸素量 (DO) ※	大腸菌群数 ※
測定日		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(MPN/100mL)
2020/3/12 (稼働前)	7.7	0.7	11	10	130
2021/4/1 (稼働後)	7.8	1.4	2	11	1300

※中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。

(参考) 河川C類型の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



☆：施設の位置



【凡例】

- ：騒音・振動
- ：悪臭
- ◆：地下水（井戸）の環境項目
- ◆：浸出水処理施設放流水の排水基準項目
- ：放流先河川の環境項目
- ：敷地境界線
- ●：（参考）過去の測定地点

※1：貯蔵エリアの拡張により測定地点を変更した。

※2：放流水の流路変更により観測地点を変更した。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定日	測定項目	騒音レベル (dB)
西側①	2021/7/20	(稼働前)	62
	2021/8/26	(稼働後)	52
西側②	2020/7/31	(稼働前)	68
	2021/8/26	(稼働後)	69
東側①	2019/4/18	(稼働前)	66
	2021/8/26	(稼働後)	59
東側②	2020/7/31	(稼働前)	63
	2021/8/26	(稼働後)	70

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定日	測定項目	振動レベル (dB)
西側①	2021/7/20	(稼働前)	32
	2021/8/26	(稼働後)	28
西側②	2020/7/31	(稼働前)	44
	2021/8/26	(稼働後)	50
東側①	2019/4/18	(稼働前)	54
	2021/8/26	(稼働後)	44
東側②	2020/7/31	(稼働前)	48
	2021/8/26	(稼働後)	37

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定日	測定項目	臭気指数
北側①	2019/4/18	(稼働前)	10未満（風上）
	2021/8/26	(稼働後)	16（風下）
北側②	2020/7/28	(稼働前)	10未満（風下）
	2021/8/26	(稼働後)	17（風下）
南側①	2021/7/20	(稼働前)	10未満（風下）
	2021/8/26	(稼働後)	10未満（風上）
南側②	2020/7/28	(稼働前)	10未満（風上）
	2021/8/26	(稼働後)	19（風上）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水（井戸）の環境項目

測定地点	測定日	測定項目	アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)
		地下水環境基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	検出されないこと
上流	2019/4/18	(稼働前)	不検出	ND	ND	0.051	ND	ND	不検出
	2021/8/26	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流①	2019/4/18	(稼働前)	不検出	ND	ND	0.008	ND	ND	不検出
	2021/8/26	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流②	2020/7/31	(稼働前)	不検出	ND	ND	0.009	ND	ND	不検出
	2021/8/26	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出

測定地点	測定日	測定項目	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)
		地下水環境基準	検出されないこと	0.01以下	0.01以下	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下
上流	2019/4/18	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/8/26	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2019/4/18	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/8/26	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/7/31	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/8/26	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)	チオベンカルブ (mg/L)
		地下水環境基準	0.04以下	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下
上流	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/8/26	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/8/26	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/7/31	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/8/26	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
		地下水環境基準	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下	1以下
上流	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	0.79
	2021/8/26	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.03
下流①	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	0.039
	2021/8/26	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.033
下流②	2020/7/31	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	0.027
	2021/8/26	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	0.017

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定結果（年次測定）②

◆ 浸出水処理施設放流水の排水基準項目

測定項目	アルキル水銀化合物	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	カドミウム及びその化合物	鉛及びその化合物	有機燐化合物
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	検出されないこと	0.005	0.03	0.1	1
2021/8/26（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定項目	六価クロム化合物	砒素及びその化合物	シアン化合物	ポリ塩化ビフェニル	トリクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.5	0.1	1	0.003	0.1
2021/8/26（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.1	0.2	0.02	0.04	1
2021/8/26（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.4	3	0.06	0.02	0.06
2021/8/26（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン及びその化合物	1,4-ジオキサン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.03	0.2	0.1	0.1	0.5
2021/8/26（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	ほう素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量）	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油類含有量）
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	50	15	200	5	30
2021/8/26（稼働後）	ND	ND	0.1	ND	ND

測定項目	フェノール類含有量	銅含有量	亜鉛含有量	溶解性鉄含有量	溶解性マンガン含有量
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	5	3	2	10	10
2021/8/26（稼働後）	ND	ND	ND	0.4	ND

測定項目	クロム含有量	大腸菌群数	ダイオキシン類
測定日	(mg/L)	(個/cm ³)	(pg-TEQ/L)
浸出水処理施設の排水基準	2	3000	10
2021/8/26（稼働後）	ND	120	0.01

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■ 放流先河川的环境項目

測定項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	砒素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.003	検出されないこと	0.01	0.05	0.01
2020/12/22（稼働前）	ND	不検出	ND	ND	ND
2021/8/26（稼働後）	ND	不検出	ND	ND	ND

測定項目	総水銀	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.0005	検出されないこと	検出されないこと	0.02	0.002
2020/12/22（稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
2021/8/26（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定項目	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.004	0.1	0.04	1	0.006
2020/12/22（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/8/26（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.01	0.01	0.002	0.006	0.003
2020/12/22（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/8/26（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	フッ素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.02	0.01	0.01	10	0.8
2020/12/22（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/8/26（稼働後）	ND	ND	ND	1.9	0.1

測定項目	ホウ素	1,4-ジオキサン
測定日	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	1	0.05
2020/12/22（稼働前）	ND	ND
2021/8/26（稼働後）	ND	ND

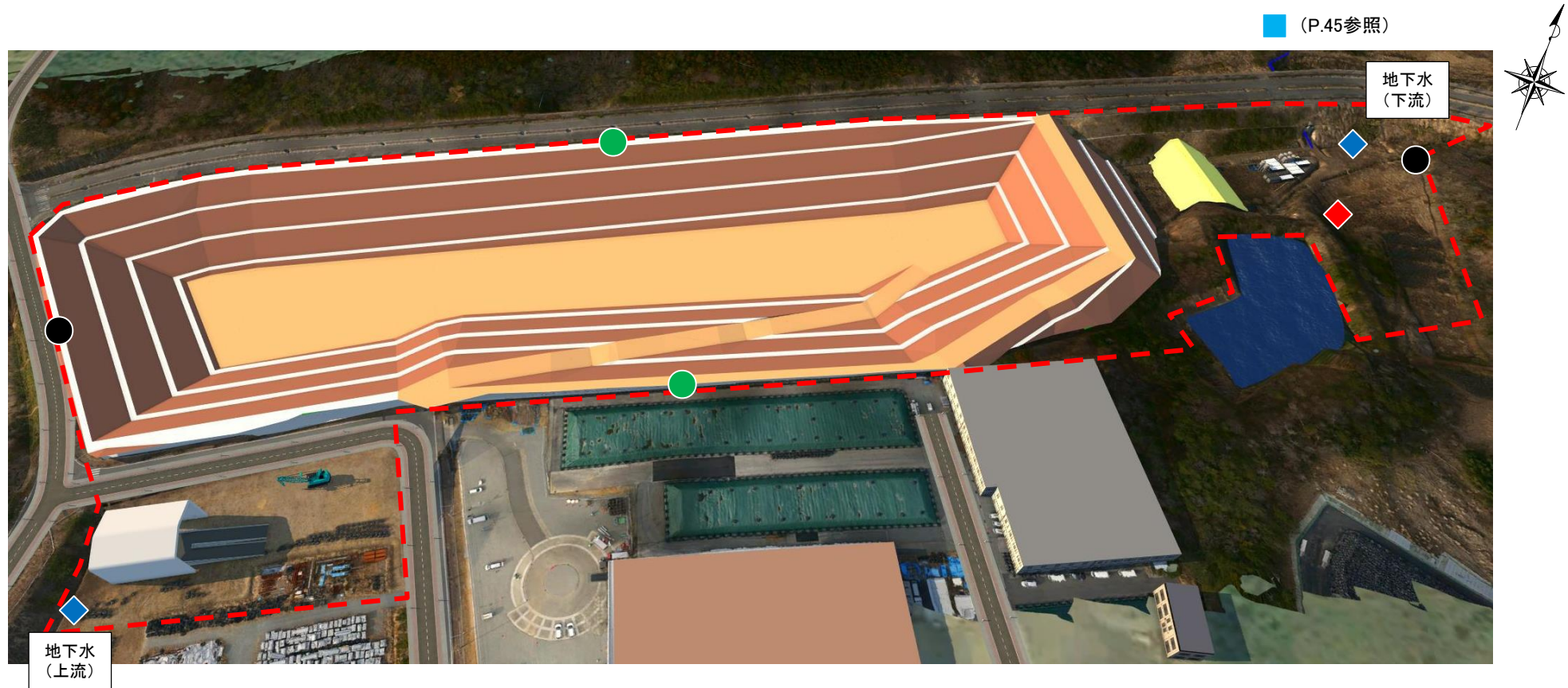
測定項目	水素イオン濃度 (pH) ※	生物化学的酸素要求量 (BOD) ※	浮遊物質 (SS) ※	溶存酸素量 (DO) ※	大腸菌群数 ※
測定日		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(MPN/100mL)
2020/12/22（稼働前）	7.9	0.6	1	14.7	280
2021/8/26（稼働後）	7.9	2.6	3	9.6	13000

※中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。

（参考）河川C類型の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



☆：施設の位置



【凡例】

●：騒音・振動

◆：浸出水処理施設放流水の排水基準項目

●：悪臭

■：放流先河川の環境項目

◆：地下水（井戸）の環境項目

---：敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定項目 測定日	騒音レベル (dB)
北側	2019/5/21 (稼働前)	52
	2021/12/23 (稼働後)	73
南側	2019/5/21 (稼働前)	80
	2021/12/23 (稼働後)	57

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定項目 測定日	振動レベル (dB)
北側	2019/5/21 (稼働前)	35
	2021/12/23 (稼働後)	41
南側	2019/5/21 (稼働前)	38
	2021/12/23 (稼働後)	29

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定項目 測定日	臭気指数
西側	2019/5/21 (稼働前)	10未満 (風上)
	2021/12/23 (稼働後)	10未満 (風上)
東側	2019/5/21 (稼働前)	10未満 (風下)
	2021/12/23 (稼働後)	10未満 (風下)

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水（井戸）の環境項目

測定地点	測定項目 測定日	アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	ガドリウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	地下水環境基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND
	2021/12/23 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	不検出	ND	0.0003	0.073	ND
	2021/12/23 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目 測定日	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	地下水環境基準	0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	0.006	不検出	不検出	ND	ND
	2021/12/23 (稼働後)	0.009	不検出	不検出	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	0.007	不検出	不検出	ND	ND
	2021/12/23 (稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定項目 測定日	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	地下水環境基準	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/12/23 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/12/23 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目 測定日	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	地下水環境基準	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/12/23 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/12/23 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目 測定日	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	地下水環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/12/23 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/12/23 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目 測定日	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	地下水環境基準	1以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	0.23
	2021/12/23 (稼働後)	0.037
下流	2019/5/8 (稼働前)	0.057
	2021/12/23 (稼働後)	0.024

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果（年次測定）②

◆ 浸出水処理施設放流水の排水基準項目

測定項目	アルキル水銀化合物	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	カドミウム及びその化合物	鉛及びその化合物	有機燐化合物
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	検出されないこと	0.005	0.03	0.1	1
2021/12/23（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定項目	六価クロム化合物	砒素及びその化合物	シアン化合物	ポリ塩化ビフェニル	トリクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.5	0.1	1	0.003	0.1
2021/12/23（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.1	0.2	0.02	0.04	1
2021/12/23（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.4	3	0.06	0.02	0.06
2021/12/23（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン及びその化合物	1,4-ジオキサン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.03	0.2	0.1	0.1	0.5
2021/12/23（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	ほう素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量）	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油類含有量）
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	50	15	200	5	30
2021/12/23（稼働後）	ND	ND	12	ND	ND

測定項目	フェノール類含有量	銅含有量	亜鉛含有量	溶解性鉄含有量	溶解性マンガン含有量
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	5	3	2	10	10
2021/12/23（稼働後）	ND	ND	ND	ND	5.7

測定項目	クロム含有量	大腸菌群数	ダイオキシン類
測定日	(mg/L)	(個/cm ³)	(pg-TEQ/L)
浸出水処理施設の排水基準	2	3000	10
2021/12/23（稼働後）	ND	63	0.001

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■ 放流先河川の環境項目

測定項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	砒素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.003	検出されないこと	0.01	0.05	0.01
2019/4/24（稼働前）	ND	不検出	ND	ND	0.002
2021/12/21（稼働後）	ND	不検出	ND	ND	ND

測定項目	総水銀	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.0005	検出されないこと	検出されないこと	0.02	0.002
2019/4/24（稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
2021/12/21（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定項目	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.004	0.1	0.04	1	0.006
2019/4/24（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/12/21（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.01	0.01	0.002	0.006	0.003
2019/4/24（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/12/21（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	フッ素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.02	0.01	0.01	10	0.8
2019/4/24（稼働前）	ND	ND	ND	0.5	0.14
2021/12/21（稼働後）	ND	ND	ND	0.3	0.09

測定項目	ホウ素	1,4-ジオキサン
測定日	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	1	0.05
2019/4/24（稼働前）	ND	ND
2021/12/21（稼働後）	ND	ND

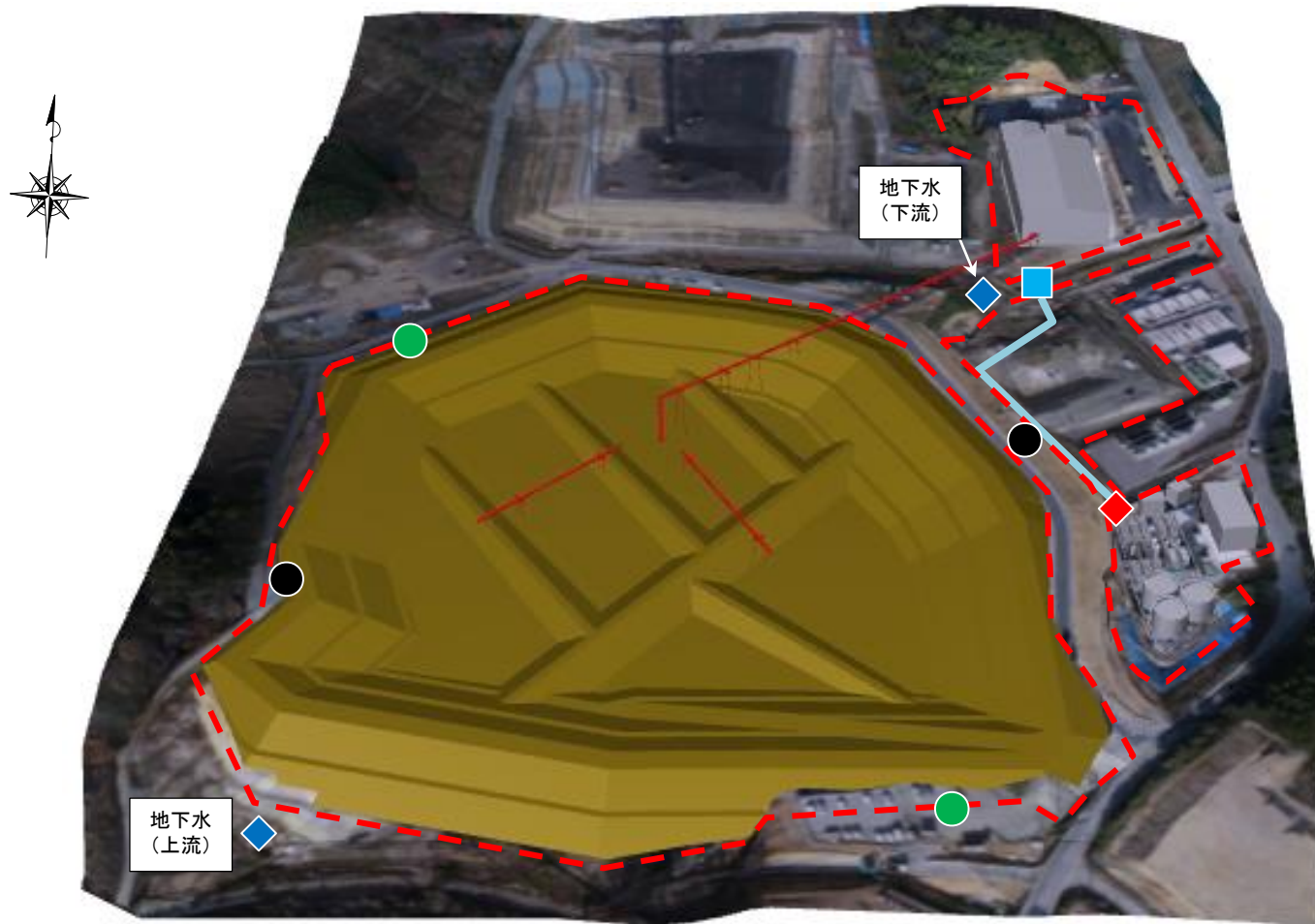
測定項目	水素イオン濃度 (pH) ※	生物化学的酸素要求量 (BOD) ※	浮遊物質 (SS) ※	溶存酸素量 (DO) ※	大腸菌群数 ※
測定日		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(MPN/100mL)
2019/4/24（稼働前）	7.9	2.2	140	10.2	1400
2021/12/21（稼働後）	7.5	1.7	28	11.2	280

※中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。

（参考）河川C類型の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



☆ : 施設の位置



【凡例】

● : 騒音・振動

● : 悪臭

◆ : 地下水(井戸)の環境項目

◆ : 浸出水処理施設放流水の排水基準項目

■ : 放流先河川の環境項目

--- : 敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定項目	騒音レベル (dB)
	測定日	
北側	2019/12/21 (稼働前)	40
	2021/2/16 (稼働後)	58
南側	2019/12/21 (稼働前)	44
	2021/2/16 (稼働後)	59

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定項目	振動レベル (dB)
	測定日	
北側	2019/12/21 (稼働前)	25未満
	2021/2/16 (稼働後)	31
南側	2019/12/21 (稼働前)	25未満
	2021/2/16 (稼働後)	30

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定項目	臭気指数
	測定日	
西側	2019/12/16 (稼働前)	10未満 (風下)
	2021/2/16 (稼働後)	10未満 (風上)
東側	2019/12/16 (稼働前)	10未満 (風上)
	2021/2/16 (稼働後)	10未満 (風下)

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水（井戸）の環境項目

測定地点	測定項目	アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	地下水環境基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2019/12/22 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND
	2021/2/16 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2019/12/22 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND
	2021/2/16 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	地下水環境基準	0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2019/12/22 (稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2021/2/16 (稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND
下流	2019/12/22 (稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2021/2/16 (稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定項目	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	地下水環境基準	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2019/12/22 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/2/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/12/22 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/2/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	地下水環境基準	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2019/12/22 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/2/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/12/22 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/2/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	地下水環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2019/12/22 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/2/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/12/22 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/2/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	地下水環境基準	1以下
上流	2019/12/22 (稼働前)	0.81
	2021/2/4 (稼働後)	0.2
下流	2019/12/22 (稼働前)	0.72
	2021/2/4 (稼働後)	0.37

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定結果（年次測定）②

◆ 浸出水処理施設放流水の排水基準項目

測定項目	アルキル水銀化合物	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	カドミウム及びその化合物	鉛及びその化合物	有機燐化合物
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	検出されないこと	0.005	0.03	0.1	1
2021/2/16（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定項目	六価クロム化合物	砒素及びその化合物	シアン化合物	ポリ塩化ビフェニル	トリクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.5	0.1	1	0.003	0.1
2021/2/16（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.1	0.2	0.02	0.04	1
2021/2/16（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.4	3	0.06	0.02	0.06
2021/2/16（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン及びその化合物	1,4-ジオキサン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.03	0.2	0.1	0.1	0.5
2021/2/16（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	ほう素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量）	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油類含有量）
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	50	15	200	5	30
2021/2/16（稼働後）	ND	0.12	5.5	ND	ND

測定項目	フェノール類含有量	銅含有量	亜鉛含有量	溶解性鉄含有量	溶解性マンガン含有量
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	5	3	2	10	10
2021/2/16（稼働後）	ND	ND	0.07	1.2	0.74

測定項目	クロム含有量	大腸菌群数	ダイオキシン類
測定日	(mg/L)	(個/cm ³)	(pg-TEQ/L)
浸出水処理施設の排水基準	2	3000	10
2021/2/16（稼働後）	ND	66	0.071

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■ 放流先河川の環境項目

測定項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	砒素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.003	検出されないこと	0.01	0.05	0.01
2019/12/17（稼働前）	ND	不検出	0.001	ND	0.002
2021/2/16（稼働後）	ND	不検出	ND	ND	ND

測定項目	総水銀	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.0005	検出されないこと	検出されないこと	0.02	0.002
2019/12/17（稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
2021/2/16（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定項目	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.004	0.1	0.04	1	0.006
2019/12/17（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/2/16（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.01	0.01	0.002	0.006	0.003
2019/12/17（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/2/16（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	フッ素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.02	0.01	0.01	10	0.8
2019/12/17（稼働前）	ND	ND	ND	0.3	0.09
2021/2/16（稼働後）	ND	ND	ND	1.9	ND

測定項目	ホウ素	1,4-ジオキサン
測定日	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	1	0.05
2019/12/17（稼働前）	ND	ND
2021/2/16（稼働後）	ND	ND

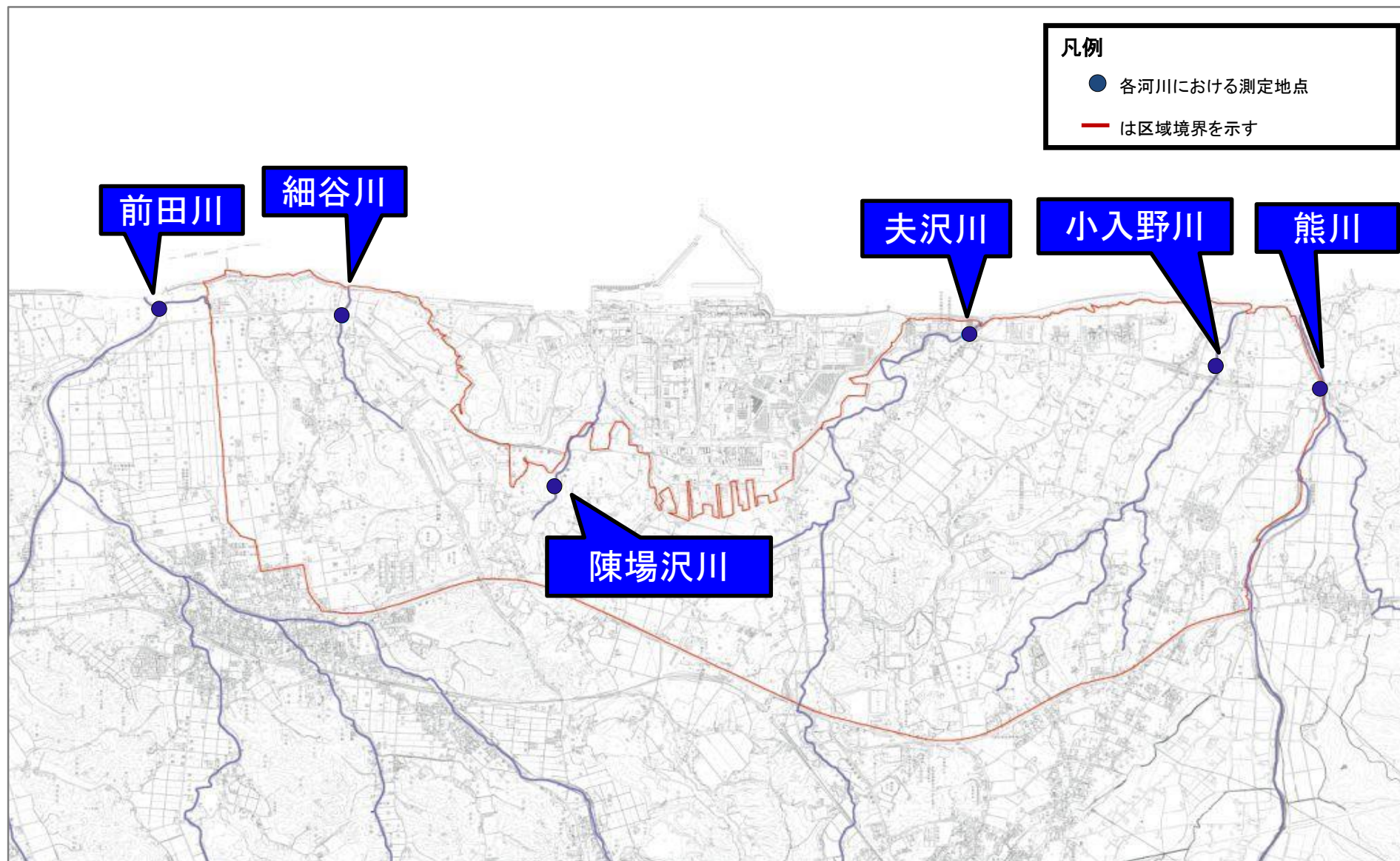
測定項目	水素イオン濃度 (pH) ※	生物化学的酸素要求量 (BOD) ※	浮遊物質 (SS) ※	溶存酸素量 (DO) ※	大腸菌群数 ※ (MPN/100mL)
測定日		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	
2019/12/17（稼働前）	7.6	2	66	10	1700
2021/2/16（稼働後）	7.8	4.2	10	10	16

※中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。

（参考）河川C類の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

河川最下流における放射性セシウムの測定地点



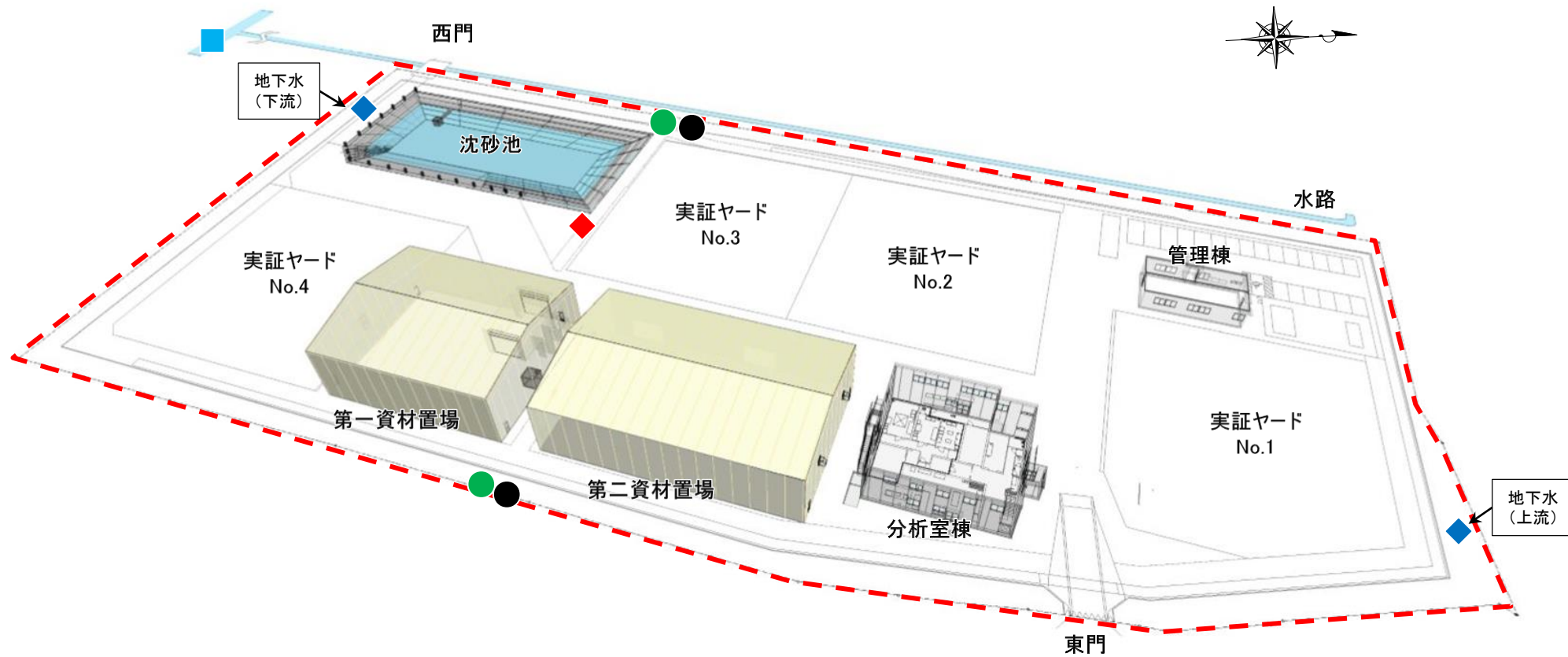
廃棄物貯蔵施設のモニタリング結果（年次測定）

以下の施設については、中間貯蔵施設環境安全委員会（第20回）でモニタリング結果を報告して以降、年次測定は実施していないため、今回は報告対象外。

- ・大熊1工区
- ・双葉1工区

技術実証施設のモニタリング結果(年次測定)

技術実証施設のモニタリング測定地点（年次測定）



☆ : 施設の位置



【 凡例 】

● : 騒音・振動

◆ : 実証試験排水の排水基準項目

● : 悪臭

■ : 放流先河川的环境項目

◆ : 地下水検査項目

--- : 敷地境界線

技術実証施設のモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定日	測定項目	騒音レベル (dB)
西側	2019/9/21	(稼働前)	38
	2021/10/5	(稼働後)	56
東側	2019/9/21	(稼働前)	38
	2021/10/5	(稼働後)	58

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定日	測定項目	振動レベル (dB)
西側	2019/9/21	(稼働前)	30未満
	2021/10/5	(稼働後)	36
東側	2019/9/21	(稼働前)	30未満
	2021/10/5	(稼働後)	36

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定日	測定項目	臭気指数
西側	2019/9/21	(稼働前)	10未満（風下）
	2021/10/5	(稼働後)	10未満（風下）
東側	2019/9/21	(稼働前)	10未満（風上）
	2021/10/5	(稼働後)	10未満（風上）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定日	測定項目	アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
		地下水環境基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	不検出	ND	0.0007	0.094	ND
	2021/10/7	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
		地下水環境基準	0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	0.039	不検出	不検出	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	0.014	不検出	不検出	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
		地下水環境基準	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
		地下水環境基準	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
		地下水環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日	測定項目	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
		地下水環境基準	1以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	0.043
	2021/10/7	(稼働後)	0.045
下流	2019/9/6	(稼働前)	4
	2021/10/7	(稼働後)	0.043

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

技術実証施設のモニタリング測定結果（年次測定）②

◆実証試験排水の排水基準項目

測定項目	アルキル水銀化合物	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	カドミウム及びその化合物	鉛及びその化合物	有機燐化合物
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	検出されないこと	0.005	0.03	0.1	1
2021/10/22（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定項目	六価クロム化合物	砒素及びその化合物	シアン化合物	ポリ塩化ビフェニル	トリクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.5	0.1	1	0.003	0.1
2021/10/22（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.1	0.2	0.02	0.04	1
2021/10/22（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.4	3	0.06	0.02	0.06
2021/10/22（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン及びその化合物	1,4-ジオキササン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.03	0.2	0.1	0.1	0.5
2021/10/22（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	ほう素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量）	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油類含有量）
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	50	15	200	5	30
2021/10/22（稼働後）	ND	ND	3.1	ND	ND

測定項目	フェノール類含有量	銅含有量	亜鉛含有量	溶解性鉄含有量	溶解性マンガン含有量
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	5	3	2	10	10
2021/10/22（稼働後）	ND	ND	0.1	ND	ND

測定項目	クロム含有量	大腸菌群数	ダイオキシン類
測定日	(mg/L)	(個/cm ³)	(pg-TEQ/L)
浸出水処理施設の排水基準	2	3000	10
2021/10/22（稼働後）	ND	0	0.00074

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■放流先河川的环境項目

測定項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	砒素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.003	検出されないこと	0.01	0.05	0.01
2019/9/27（稼働前）	ND	不検出	ND	ND	ND
2021/10/7（稼働後）	ND	不検出	ND	ND	ND

測定項目	総水銀	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.0005	検出されないこと	検出されないこと	0.02	0.002
2019/9/27（稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
2021/10/7（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定項目	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.004	0.1	0.04	1	0.006
2019/9/27（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/10/7（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.01	0.01	0.002	0.006	0.003
2019/9/27（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2021/10/7（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	フッ素
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	0.02	0.01	0.01	10	0.8
2019/9/27（稼働前）	ND	ND	ND	0.09	0.09
2021/10/7（稼働後）	ND	ND	ND	0.1	ND

測定項目	ホウ素	1,4-ジオキササン
測定日	(mg/L)	(mg/L)
水質環境基準	1	0.05
2019/9/27（稼働前）	ND	ND
2021/10/7（稼働後）	ND	ND

測定項目	水素イオン濃度 (pH) ※	生物化学的酸素要求量 (BOD) ※	浮遊物質 (SS) ※	溶存酸素量 (DO) ※	大腸菌群数 ※
測定日		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(MPN/100mL)
2019/9/27（稼働前）	8	1.3	ND	11.7	11000
2021/10/7（稼働後）	7.8	1.5	1.6	9.7	4900

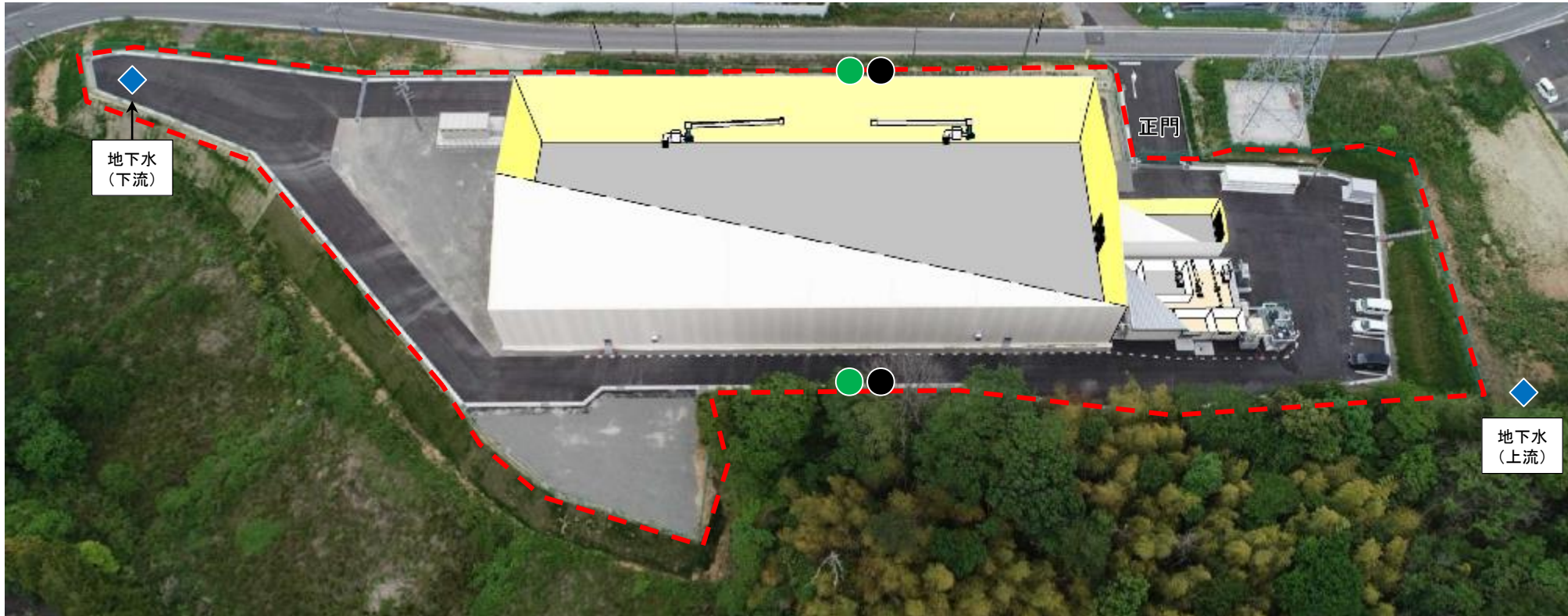
※中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。

（参考）河川C類型の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

飛灰洗浄処理技術等実証施設の モニタリング結果(年次測定等)

飛灰洗浄処理技術等実証施設のモニタリング測定地点（年次測定等）



☆ : 施設の位置



【 凡例 】

● : 騒音・振動

● : 悪臭

◆ : 地下水検査項目

--- : 敷地境界線

飛灰洗浄処理技術等実証施設のモニタリング測定結果（稼働前）

●騒音

測定地点	測定項目	騒音レベル (dB)
	測定日	
西側	2021/7/26	54
東側	2021/7/26	56

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定項目	振動レベル (dB)
	測定日	
西側	2021/7/26	31
東側	2021/7/26	38

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定項目	臭気指数
	測定日	
西側	2021/7/26	10未満（風上）
東側	2021/7/26	10未満（風下）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定項目	アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	測定日					
	地下水 水質基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2021/7/21	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2021/7/21	不検出	ND	0.0004	ND	ND

測定地点	測定項目	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	測定日					
	地下水 水質基準	0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2021/7/21	0.005	不検出	不検出	ND	ND
下流	2021/7/21	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定項目	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日					
	地下水 水質基準	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2021/7/21	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2021/7/21	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	測定日					
	地下水 水質基準	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2021/7/21	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2021/7/21	ND	ND	ND	ND	ND

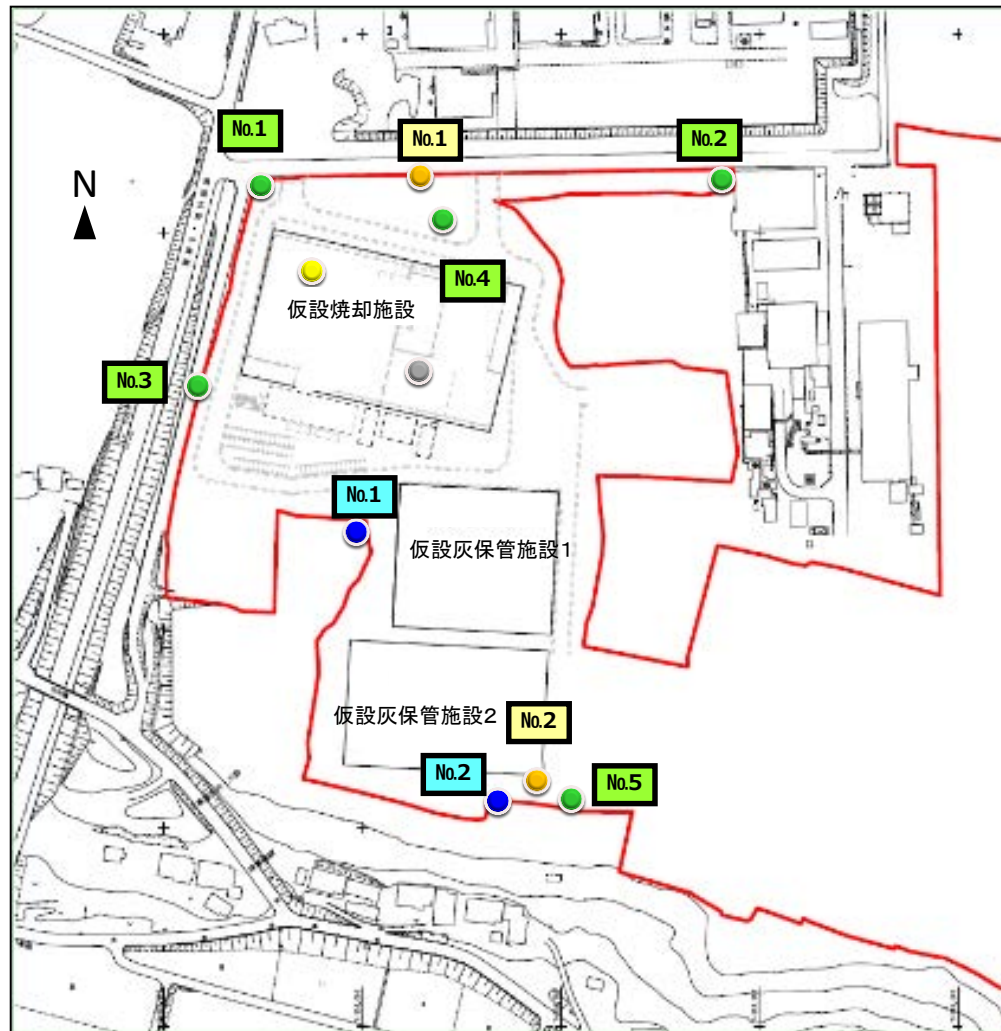
測定地点	測定項目	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	測定日					
	地下水 水質基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2021/7/21	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2021/7/21	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日	
	環境基準 水質	1以下
上流	2021/7/21	0.084
下流	2021/7/21	0.045

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

仮設焼却施設のモニタリング結果

大熊町仮設焼却施設のモニタリング測定地点



凡例

- 排ガス中の放射性物質濃度
- 地下水(井戸)中の放射性物質濃度
- 雨水(雨水排水集水桝)中の放射能濃度

- 空間線量率
- 粉じん濃度

大熊町仮設焼却施設のモニタリング測定結果

● 排ガス

測定地点	放射能濃度 (Bq/Nm ³)	
煙突測定口	2021/9～ 2022/2	ND

検出下限値: 4Bq/Nm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 地下水

測定地点	放射能濃度 (Bq/L)	
No.1	2021/9～ 2022/2	ND
No.2	2021/9～ 2022/2	ND

検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 粉じん

測定地点	粉じん濃度 (mg/m ³)	
受入ヤード 破砕機近傍	2021/9～ 2022/2	0.2～0.6

● 雨水

測定地点	放射能濃度 (Bq/L)	
No.1	2021/9～ 2022/2	ND
No.2	2021/9～ 2022/2	ND

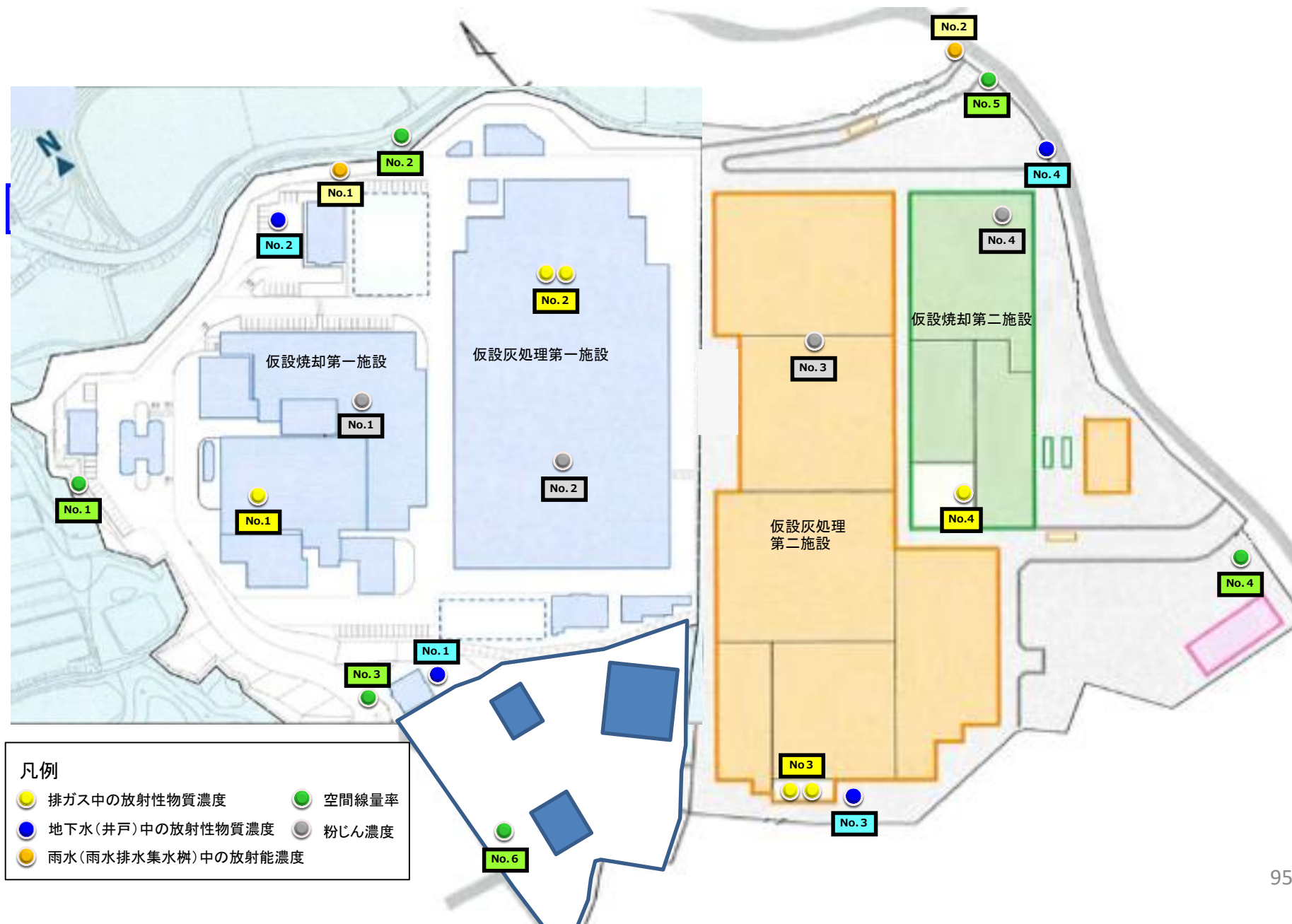
検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 空間線量率

測定地点	空間線量率 (μSv/h)	
No.1	稼働前(2017/12/1～11)	4.41 ～ 4.60
	2021/9～ 2022/2	2.58 ～ 2.93
No.2	稼働前(2017/12/1～11)	4.41 ～ 4.63
	2021/9～ 2022/2	2.72 ～ 3.13
No.3	稼働前(2017/12/1～11)	2.05 ～ 2.21
	2021/9～ 2022/2	0.90 ～ 1.07
No.4	稼働前(2017/12/1～11)	0.61 ～ 1.10
	2021/9～ 2022/2	0.30 ～ 0.35
No.5	稼働前(2017/12/1～11)	0.93 ～ 1.11
	2021/9～ 2022/2	0.37 ～ 0.44

双葉町仮設処理施設のモニタリング測定地点



双葉町仮設処理施設のモニタリング測定結果

● 排ガス

測定地点	放射能濃度放射能濃度(Bq/Nm ³)	
煙突測定口 No.1	2021/9～2022/2	ND
煙突測定口 No.2	2021/9～2022/2	ND
煙突測定口 No.3	2021/9～2022/2	ND
煙突測定口 No.4	2021/9～2022/2	ND

検出下限値: 4Bq/Nm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 粉じん

測定地点	粉じん濃度(mg/m ³)	
受入ヤード No.1焼却	2021/9～2022/2	0.21～0.55
受入ヤード破砕機 近傍 No.1灰処理	2021/9～2022/2	0.01～0.25
受入ヤード破砕機 近傍 No.2焼却	2021/9～2022/2	0.45～1.64
受入ヤード破砕機 近傍 No.2灰処理	2021/9～2022/2	0.06～0.14

● 雨水

測定地点	放射能濃度(Bq/L)	
No.1	2021/9～2022/2	ND
No.2	2021/9～2022/2	ND

検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 地下水

測定地点	放射能濃度(Bq/L)	
No.1	2021/9～2022/2	ND
No.2	2021/9～2022/2	ND
No.3	2021/9～2022/2	ND
No.4	2021/9～2022/2	ND

検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

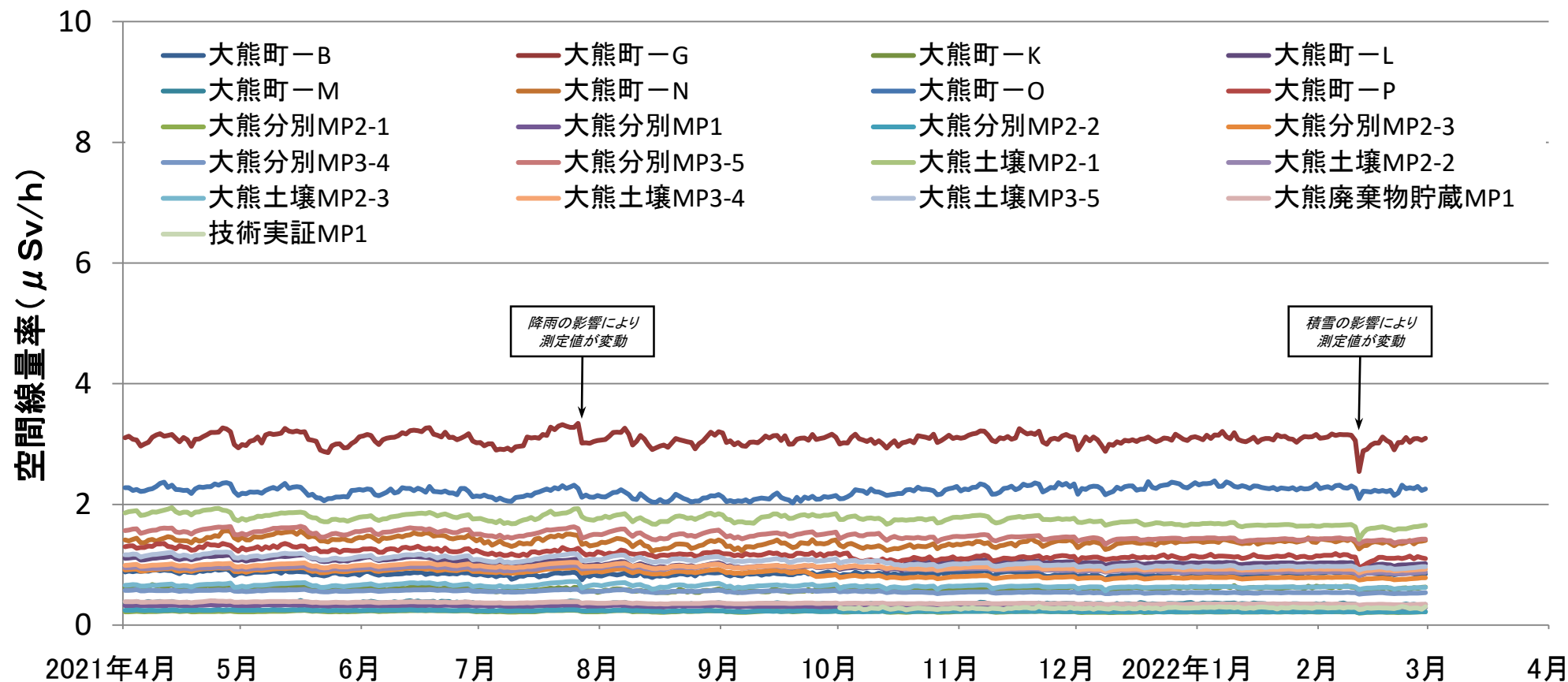
● 空間線量率

測定地点	空間線量率(μSv/h)	
MP No.1	稼働前(2020/1/16～24)	0.17 ～ 0.22
	2021/9～2022/2	0.15 ～ 0.18
MP No.2	稼働前(2020/1/16～24)	0.13 ～ 0.17
	2021/9～2022/2	0.13 ～ 0.16
MP No.3	稼働前(2020/1/16～24)	0.20 ～ 0.26
	2021/9～2022/2	0.16 ～ 0.20
MP No.4	稼働前(2020/3/1～3/26)	0.38 ～ 0.43
	2021/9～2022/2	0.31 ～ 0.35
MP No.5	稼働前(2020/3/1～3/26)	0.38 ～ 0.42
	2021/9～2022/2	0.32 ～ 0.37
MP No.6	稼働前(2020/3/1～3/26)	0.19 ～ 0.20
	2021/9～2022/2	0.13 ～ 0.16

中間貯蔵施設区域におけるモニタリング結果

空間線量率及び地下水中の放射能濃度の測定結果（大熊町）

- モニタリングの地点数：連続測定21箇所、週次測定327箇所で空間線量率の測定を行っている。
- モニタリングの結果：空間線量率は0.16～6.16 $\mu\text{Sv/h}$ の範囲であり、降雨・積雪による変動が見られたが、除去土壌等の保管・処理・貯蔵、ばいじんを封入した鋼製角形容器の貯蔵及び除去土壌等を用いた実証事業等による周辺への影響は見られなかった。

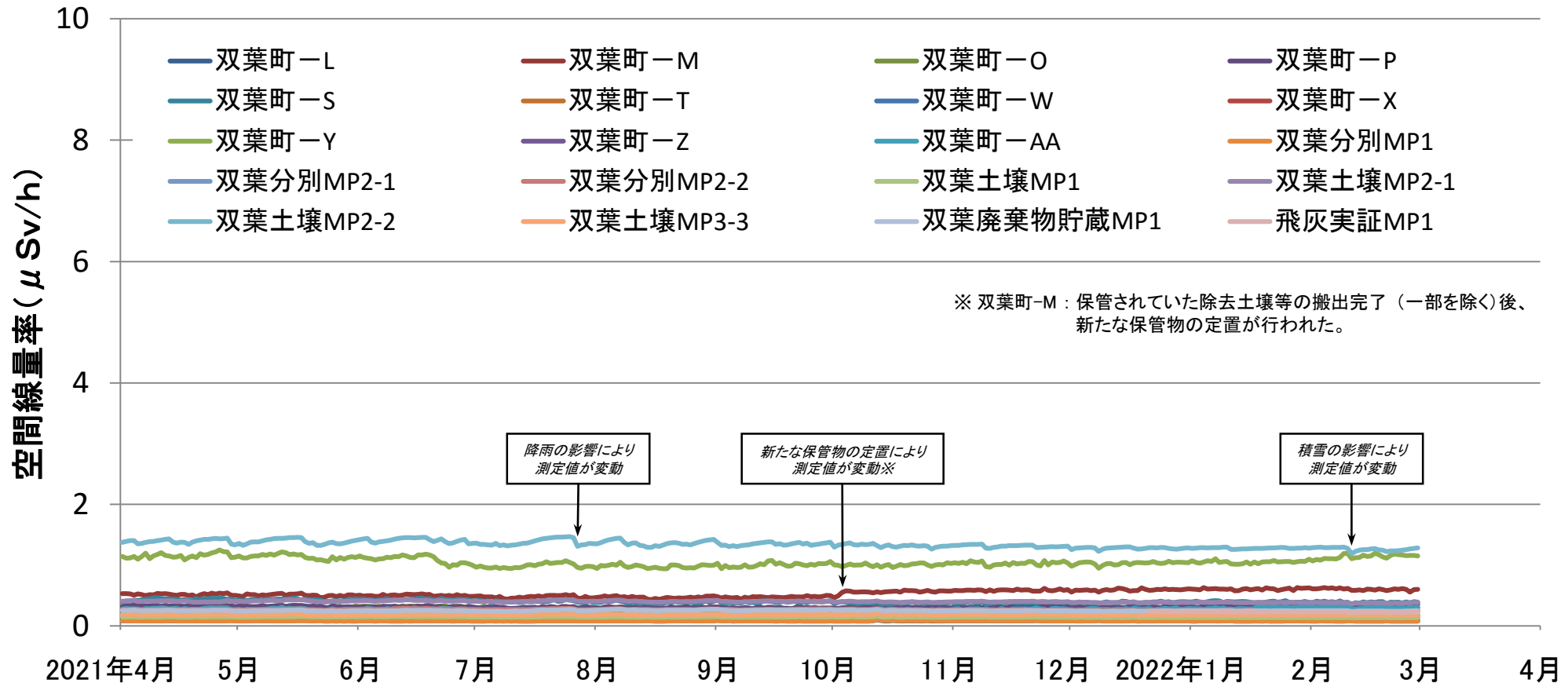


空間線量率の推移(連続測定)(2021年4月1日～2022年2月28日)

- 地下水中の放射能濃度は、全て検出下限値(1Bq/L)未満であることを確認した。

空間線量率及び地下水中の放射能濃度の測定結果（双葉町）

- モニタリングの地点数：連続測定20箇所、週次測定299箇所で行っている。
- モニタリングの結果：空間線量率は $0.07 \sim 6.09 \mu\text{Sv/h}$ の範囲であり、新たな保管物の定置や降雨・積雪等による変動が見られたが、除去土壌等の保管・処理・貯蔵、ばいじんを封入した鋼製角形容器の貯蔵及び溶融飛灰を用いた試験等による周辺への影響は見られなかった。

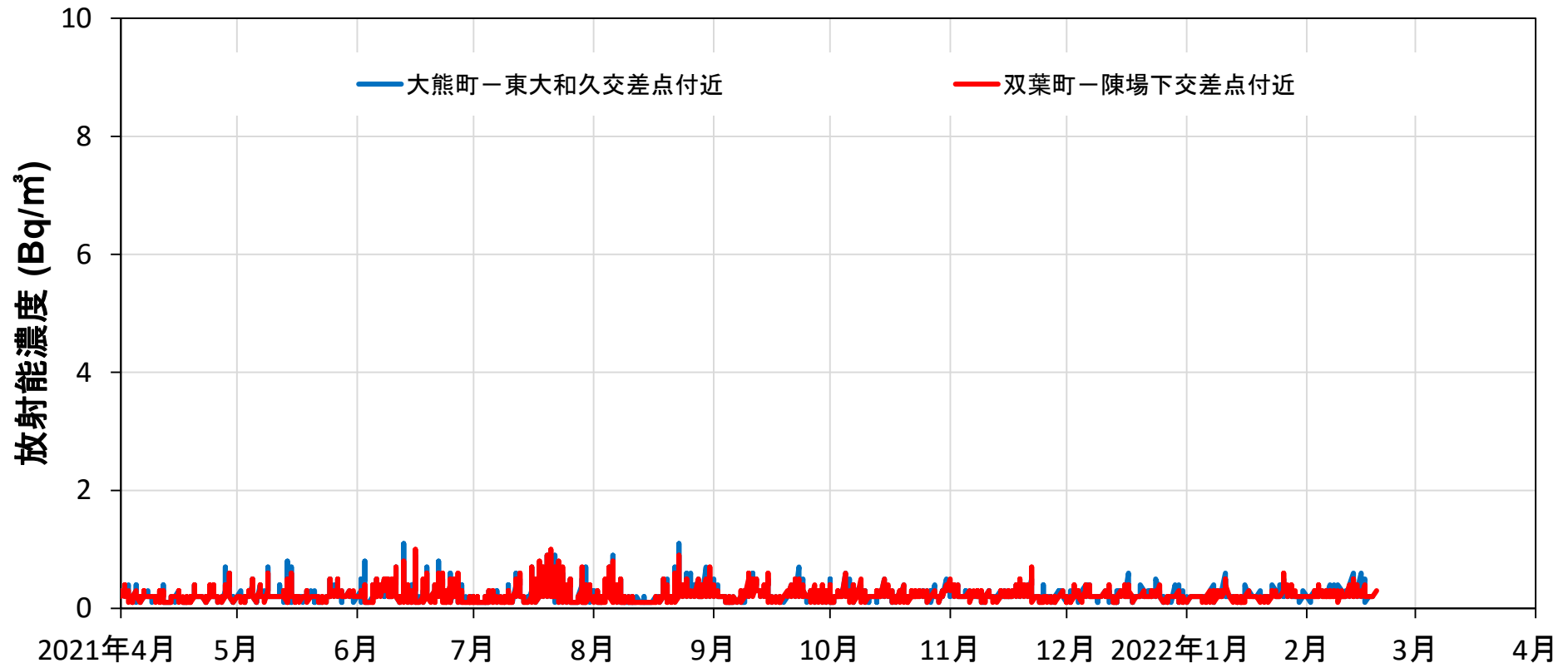


空間線量率の推移(連続測定)(2021年4月1日～2022年2月28日)

- 地下水中の放射能濃度は、全て検出下限値(1Bq/L)未満であることを確認した。

中間貯蔵施設区域境界における大気中放射能濃度の測定結果

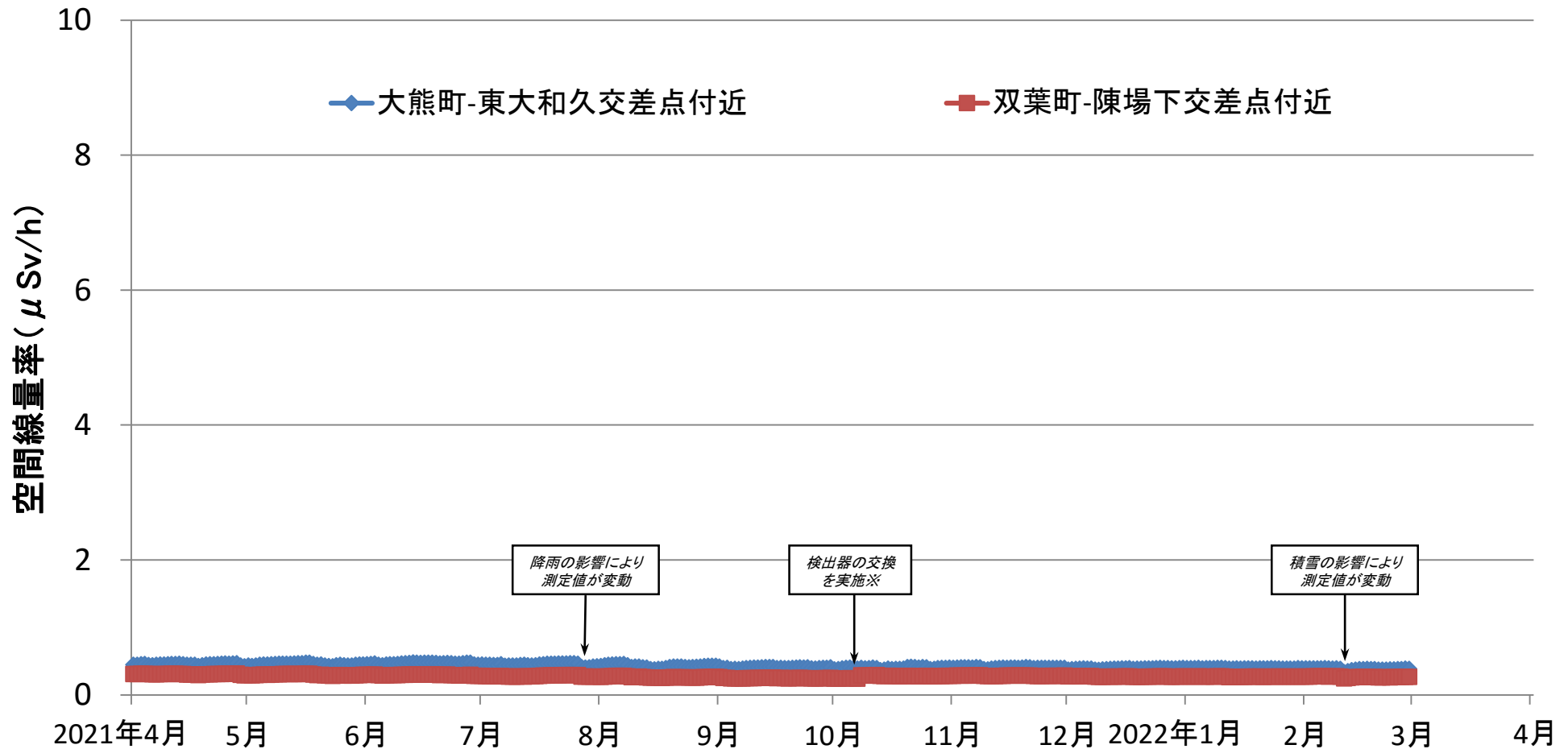
- 大気中放射能濃度は全て検出下限値未満であることを確認した(測定頻度:週1回)。
※検出下限値は千分の1Bq/m³程度、濃度限度はセシウム134濃度/20+セシウム137濃度/30 $\leq$ 1
- 放射能濃度の変化をより迅速に把握するため、 β 線の放射能濃度をリアルタイムに監視している。
連続測定結果は下図のとおりであり、通常の変動の範囲内で推移している。



中間貯蔵施設区域境界における大気中の β 線の放射能濃度(連続測定)
(2021年4月1日～2022年2月18日)

中間貯蔵施設区域境界における空間線量率の測定結果（連続測定）

○ 区域境界における空間線量率は下図のとおりであり、降雨・積雪による変動が見られたが、通常の変動の範囲内で推移している。



中間貯蔵施設区域境界における空間線量率の推移(連続測定)
(2021年4月1日～2022年2月28日)

※ 双葉町-陳場下交差点付近：10/8に検出器の交換を実施した。

輸送路における放射線量率の測定結果

輸送路における放射線量率の測定地点

- 輸送車両の通過地点のうち交差点や速度低下地点において、遮へい板付きの測定器を用いて周囲の放射線の影響を除去し、車道から歩道方向に入射する放射線量率の変化を測定している。



輸送路における放射線量率の測定結果

○ 輸送車両が通る時などに、数十秒間程度、平常時より高い放射線量率が観測される場合があったが、追加被ばく線量は十分に小さいことを確認した。

	当該地点を 通過した 輸送車両数 [台]	うち通過時に線 量率の増加が 観測されたもの [台]※ ¹	(参考) 当該地点の 空間線量率 [μ Sv/h]	(輸送車両通過時)		
				追加被ばく 線量率 (瞬間最大値) [μ Sv/h]※ ²	線量率の増加が 観測された時間 (累積) [分]※ ²	追加被ばく線量 (累積) [μ Sv]
①知命寺※ ⁴	1,604	27	0.10	0.02	4.7	0.001
②南相馬IC	19,619	1,110	0.11	0.04	165	0.06
③浪江IC※ ³	61,992	686	0.26	0.06	73	0.03
④大熊IC	101,724	109	0.30	0.02	19	0.004
⑤常磐双葉IC	125,867	427	0.93	0.04	58	0.02

※¹ 各地点の放射線量率の測定結果について「測定期間の平均値＋標準偏差の3倍」を超過した輸送車両数。

※² 測定は20秒単位。

※³ ICにおける降車と乗車の輸送車両を対象としている。

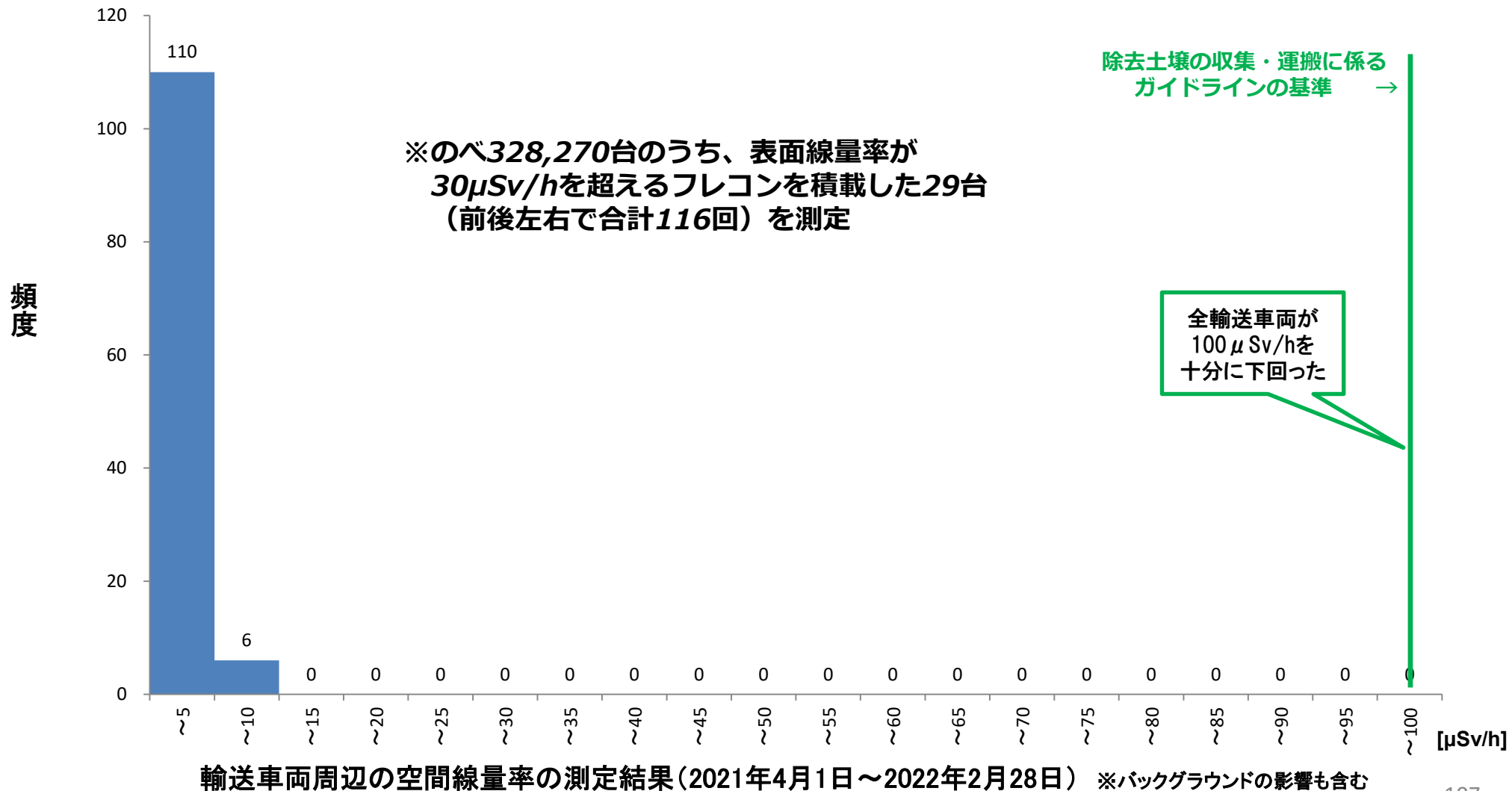
※⁴ 当該地点を通過する輸送が完了したため、12月2日測定終了。

輸送路における放射線量率の測定結果(2021年4月1日～ 2022年1月31日)

輸送車両のモニタリング結果

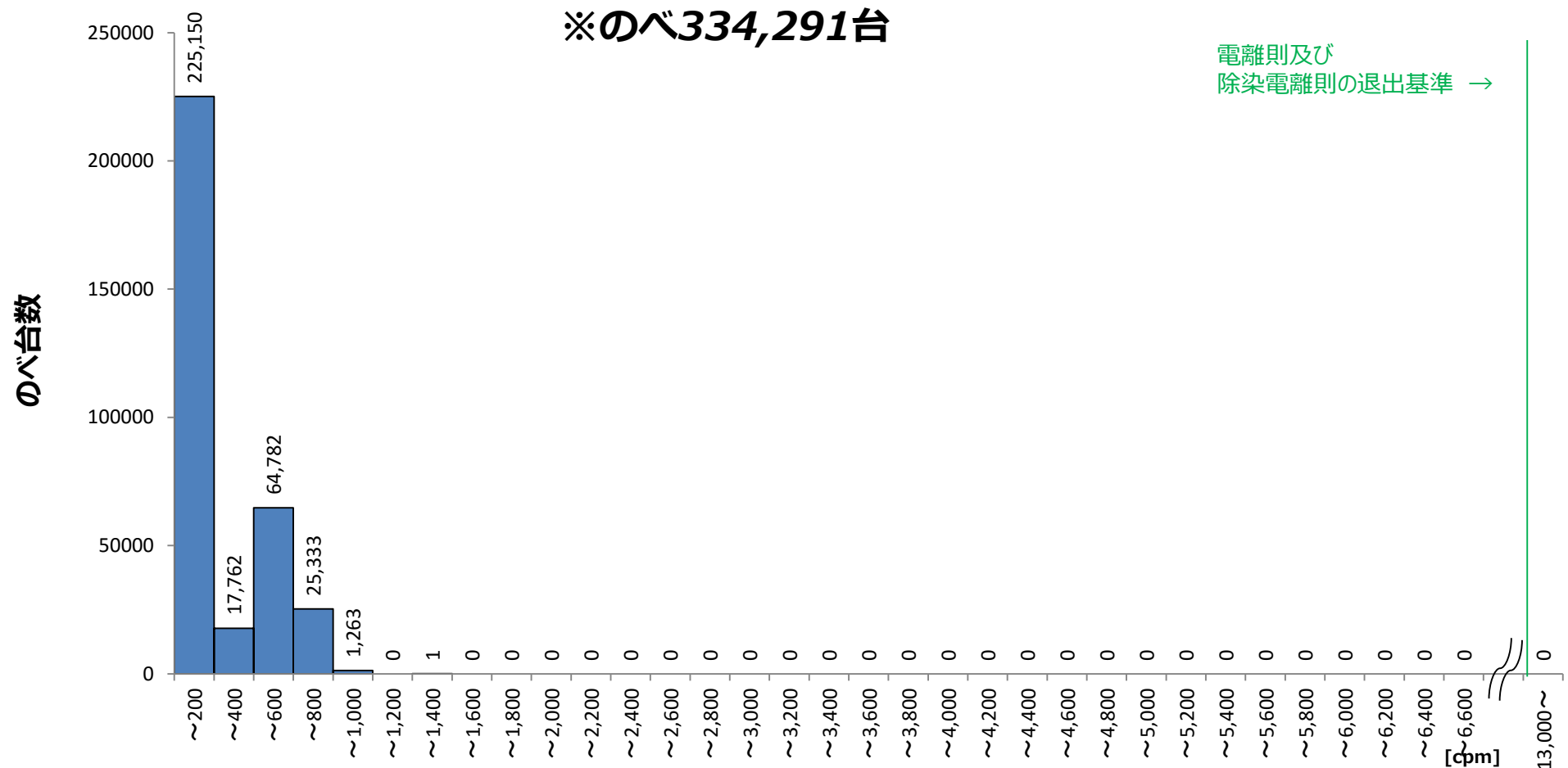
仮置場搬出時の輸送車両周辺の空間線量率の測定結果

- 仮置場からの搬出時に、表面線量率が $30\mu\text{Sv/h}$ を超えるフレコンを積載した車両について、前後左右1メートル離れた地点で空間線量率を測定し、積載した除去土壌等による周辺への放射線の影響を確認している。



中間貯蔵施設退出時の輸送車両の表面汚染密度の測定結果

- 中間貯蔵施設からの退出時に、除去土壌等を荷下ろしした輸送車両の汚染検査(スクリーニング)を行い、電離則及び除染電離則に定められた基準を超えていないことを確認している。



輸送車両のスクリーニング時の最大の表面汚染密度の分布(2021年4月1日~2022年2月28日)

※表面汚染密度の値はバックグラウンドを含むグロス値